
**福祉のまちづくりに関する市民アンケート
調査報告書**

2021年1月

目 次

1	調査の概要.....	1
	（1）調査の目的.....	1
	（2）調査期間.....	1
	（3）調査対象.....	1
	（4）回収状況.....	1
	（5）調査項目の構成.....	2
	（6）回答者の類型分類と経年比較について.....	2
2	調査結果の概要.....	3
3	調査結果.....	6
	（1）回答者の基本属性.....	6
	（2）外出状況について.....	11
	（3）道路について.....	28
	（4）路線バスについて.....	32
	（5）町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて.....	42
	（6）公共施設について.....	49
	（7）窓口対応などのコミュニケーションについて.....	57
	（8）市からの情報提供発信について.....	67
	（9）心のバリアフリーについて.....	84
	（10）災害時等について.....	93
	（11）最後に（パンフレット等の認知度について）.....	110

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、福祉のまちづくりに関する課題を抽出し、次期福祉のまちづくり推進計画策定における基礎資料とすることを目的としています。

(2) 調査期間

2020年8月19日（水）～2020年9月4日（金）

(3) 調査対象

経年比較を行うことを考慮し、前回の調査と同様の属性としました。

対象	備考
高齢者	元気高齢者、要支援・要介護者[要支援1～2、要介護者1～5]
障がい者	障害者手帳[肢体不自由、視覚、聴覚・平衡機能、音声・言語、内部障害]、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳 所持者
子育て中の親	町田市立保育園の1～2歳児クラスに通う子育て中の親

(4) 回収状況

本調査の配布数、回収数、回収率は以下の通りです。

配布数	回収数	回収率
1,748 通	801 通	45.8%

(5) 調査項目の構成

調査項目の構成は以下の通りです。

回答者の基本属性	年齢、介護認定の状況、障害者手帳の有無、同居家族の有無など
外出状況について	外出回数、外出する際の交通手段、補助具や介助の必要性の有無、外出状況の満足度など
道路について	問題を感じている箇所
路線バスについて	利用頻度、バス利用の問題や不便、バス運行情報案内表示機の認知度
町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて	認知度、利用頻度、利用する・しないの理由、今後の利用意向など
公共施設について	よく利用する公共施設、公共施設を利用する際の問題や不便
窓口対応などのコミュニケーションについて	市役所の窓口や手続きをする際の不便、職員対応への満足度など
市からの情報発信について	市から提供される情報の入手手段、広報紙やホームページにおける問題点など
心のバリアフリーについて	心のバリアフリーの認識、心のバリアフリーの重要性など
災害時について	避難場所や避難経路の認識、災害時に不安に思うことなど
パンフレット等の認知度について	おでかけマップ、心のバリアフリーハンドブック、情報バリアフリーハンドブックなどの認知度

(6) 回答者の類型分類と経年比較について

調査結果は、基本的には「高齢者・障がい者」「子育て中の親」に分類して集計をおこなっています。また、問題点に関する設問、満足度に関する設問、サービスなどの認知についての質問を中心に必要に応じて回答者の属性を以下のように分類し、類型別集計を行いました。

また、平成23年、27年においても概ね同様のアンケート調査を実施しているため、今回の調査結果を含めた3か年において、経年比較を行いました。

類型	概要	回答者数
A型	65歳未満 障害者手帳：有（介護認定：有を含む）	159
B型	65歳以上 介護認定：有 障害者手帳：無	228
C型	65歳以上 介護認定：有 障害者手帳：有	131
D型	65歳以上 介護認定：無 障害者手帳：有	124
E型	65歳以上 介護認定：無 障害者手帳：無	86
子育て中の親	65歳未満 介護認定：無 障害者手帳：無 子ども：有	73

2 調査結果の概要

【経】: 経年比較から見る調査結果の概要

1. 回答者の基本属性

- ・回答者の年齢は、「80 歳代」が 31.3%で最も多く、次いで「70 歳代」が 23.0%となっています。(問 A)
- ・介護認定の状況は、認定を受けているが 46.2%、受けていないが 50.8%となっています。(問 C)
- ・障害者手帳の有無については、手帳を持っていないが 42.2%、なにかしらの手帳を持っているが 57.3%となっています。(問 D)

2. 外出状況について

- ・外出状況について、「ほぼ毎日」は高齢者・障がい者が 29.1%、子育て中の親が 89.0%となっています。(問 1)
- ・外出の際の移動・交通手段では、高齢者・障がい者では「バス」が 38.3%で最も割合が高くなっています。子育て中の親では「自家用車(運転)」が 60.3%で最も高い割合となっています。(問 2)
- ・外出の目的では、高齢者・障がい者では「通院・リハビリ」が 66.3%で最も割合が高く、子育て中の親では「買物・食事」が 84.9%で最も割合が高くなっています。(問 3)
- ・外出の満足度について、「満足している」は、高齢者・障がい者が 22.9%、子育て中の親が 38.4%となっています。(問 7)

⇒【経】「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では満足度に大きな経年変化はありませんが、子育て中の親では、令和 2 年が平成 27 年と比較して 21.7 ポイントの減少となっています。当該設問に関する自由意見として、「新型コロナウイルス感染症の終息」を挙げる意見が多くありました。新型コロナウイルス感染拡大により外出自粛等が求められており、外出状況の満足度が減少したと思われる。

3. 道路について

- ・道路で問題や不便を感じている箇所については、高齢者・障がい者では「歩道が凸凹している」が 21.2%で最も割合が高くなっています。子育て中の親では「歩道が狭い」が 53.4%で最も割合が高くなっています。(問 9)
- ⇒【経】全体で問題点として回答数の多かった「歩道が凸凹している」、「歩道が狭い」などの割合は、経年比較では増減を繰り返しており、整備効果が実感できていない状況です。

4. 路線バスについて

- ・路線バスの利用頻度について、高齢者・障がい者では「利用しない」が 37.2%で最も割合が高く、子育て中の親では「年に数回程度」が 37.0%で最も割合が高くなっています。(問 10)
- ・路線バスを利用する際に問題や不便を感じている点について、高齢者・障がい者では、「乗降時(出入口のステップが高い、先払い・後払いが分かりにくいなど)」が 11.7%で他の項目より割合が高くなっています。子育て中の親では、「ベビーカーの置場、ベビーカーの乗降対応」が 43.8%で他の項目より割合が高くなっています。(問 11)

⇒【経】高齢者・障がい者、子育て中の親ともに、「特に問題や不便を感じない」の割合が増加傾向にあり、問題や不便を感じている割合も概ね減少傾向にあります。

5. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて

- ・町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて、「知っているサービスを利用している、利用したことがある」が高齢者・障がい者では 2.2%、子育て中の親は 0%となっています。(問 13)
- ・町田市福祉輸送サービス共同配車センターを利用する(利用していた)理由について、高齢者・障がい者では「他の移動手段よりも経済的に移動できるから」が 56.3%で最も割合が高くなっています。(問 16)
- ・町田市福祉輸送サービス共同配車センターを利用していない理由について、「他の公共交通機関を利用して移動することができるから」が高齢者・障がい者では 36.9%、子育て中の親では 48.6%で最も割合が高くなっています。(問 17)

6. 公共施設について

- ・公共施設で問題や不便を感じている点について、高齢者・障がい者では「施設に駐車スペースが少ない」が 6.3%で「その他」を除いた他の項目より割合が高くなっています。子育て中の親では「施設に駐車スペースが少ない」が 12.5%で他の項目より割合が高くなっています。(問 20)

⇒【経】「特に問題や不便を感じない」の割合が高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあり、問題点として回答数の多かった「施設に駐車スペースが少ない」については、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに減少傾向にあります。推進事業としてこれまで取り組んできた「市の既存建築物のバリアフリー、ユニバーサルデザインの推進」の効果が実感されていると考えられます。

7. 窓口対応などのコミュニケーションについて

- ・市役所の窓口対応などで問題や不便を感じる点について、高齢者・障がい者では「手続き用紙や書類の文字が小さい」が 6.7%で「その他」を除いた他の項目より割合が高くなっています。子育て中の親では「用紙に記入する方法や内容が分からない時、すぐに聞けるスタッフがいない」が 8.2%で「その他」を除いた他の項目より割合が高くなっています。(問 21)
- ・市役所の窓口などの満足度について、「満足している」は、高齢者・障がい者が 32.1%、子育て中の親が 28.8%となっています。(問 23)

8. 市からの情報提供発信について

- ・市から提供される情報の入手について、高齢者・障がい者では「広報まちだ」が 62.9%で最も割合が高くなっています。子育て中の親では「町田市ホームページ」が 65.8%で最も割合が高くなっています。(問 24)
- ・ユニバーサルデザインの視点における市から提供される情報の満足度について、「満足している」は、高齢者・障がい者は 15.1%、子育て中の親は 8.2%となっています。(問 28)

⇒【経】「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では令和 2 年が平成 27 年と比較して 4.8 ポイント増加、子育て中の親では令和 2 年が平成 27 年と比較して 3.2 ポイント増加しており、重点事業である「市からの情報発信のバリアフリー化推進事業」の効果が実感されていると考えられます。

9. 心のバリアフリーについて

- ・まちの中で困ったことがある場合、周りの人からどのような手助けや声掛けがあったら良いかについて、「頼まれたら手助け・声掛けをしてほしい」が高齢者・障がい者では 44.9%、子育て中の親では 67.1%で最も割合が高くなっています。(問 29)
- ・心のバリアフリーの認識について、「知っている」は、高齢者・障がい者が 22.9%、子育て中の親が 30.1%となっています。(問 31)
 - ⇒【経】「知っている」の割合は、高齢者・障がい者では令和 2 年が平成 27 年と比較して 0.8 ポイント増加、子育て中の親では令和 2 年が平成 27 年と比較して 2.6 ポイント増加していますが、依然として認知度が低い状況です。
- ・心のバリアフリーを推進する取組として重要だと思うものについて、「学校教育等でのバリアフリー教育の機会を増やす」が、高齢者・障がい者では 37.1%、子育て中の親では 64.4%で最も割合が高くなっています。(問 33)

10. 災害時について

- ・「防災情報」や「不審者・犯罪情報」の町田市メール配信サービスの認知度について、「知っていてサービスを利用している」が高齢者・障がい者では 12.0%、子育て中の親では 54.8%となっています。(問 39)
 - ⇒【経】「知っていてサービスを利用している」の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあり、また、避難する場所や経路を「知っている・確認している」割合も、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあります。
- ・災害時に不安なことについて、高齢者・障がい者では「避難場所での生活」が 56.7%で最も割合が高くなっています。子育て中の親では「水や食事の不足」が 72.6%で最も割合が高くなっています。(問 40)

11. パンフレット等の認知度について

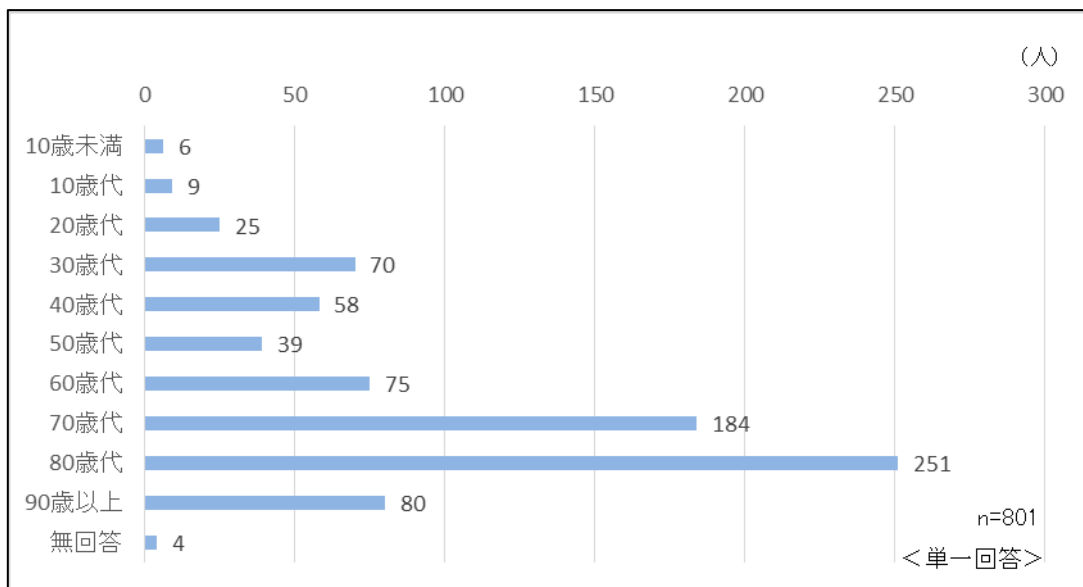
- ・パンフレット等の認知度について、高齢者・障がい者では「心のバリアフリーハンドブック」が 1.8%で最も割合が低くなっています。子育て中の親では「心のバリアフリーハンドブック」「情報バリアフリーハンドブック」が 0%となっています。(最後に)
 - ⇒【経】推進事業としてこれまで「みんなのおでかけマップ」や「心のバリアフリーハンドブック」を配布し、情報提供・思いやりの心の醸成に取り組んできましたが、それらの認知度は高齢者・障がい者、子育て中の親ともに、令和 2 年の割合が平成 27 年と比べて減少しています。外出しやすい、みんなが互いに支えあうまちの形成に向け、更なる推進が必要です。

3 調査結果

(1) 回答者の基本属性

問A. あなたの年齢を教えてください。

回答者の年齢は、「80歳代」が251人(29.0%)で最も多く、次いで「70歳代」が184人(23.0%)となっています。



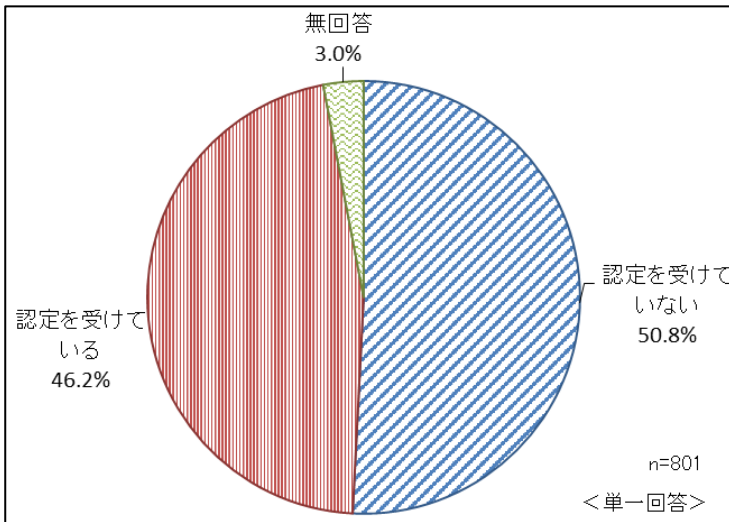
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	全体
10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上		
6	9	25	70	58	39	75	184	251	80	4	801
0.7%	1.1%	3.1%	8.7%	7.2%	4.9%	9.4%	23.0%	31.3%	10.0%	0.5%	100.0%

(問Bは、居住地の郵便番号を問う設問のため、結果の整理は省略します。)

問C. 介護保険の要支援・要介護の認定を受けていますか？

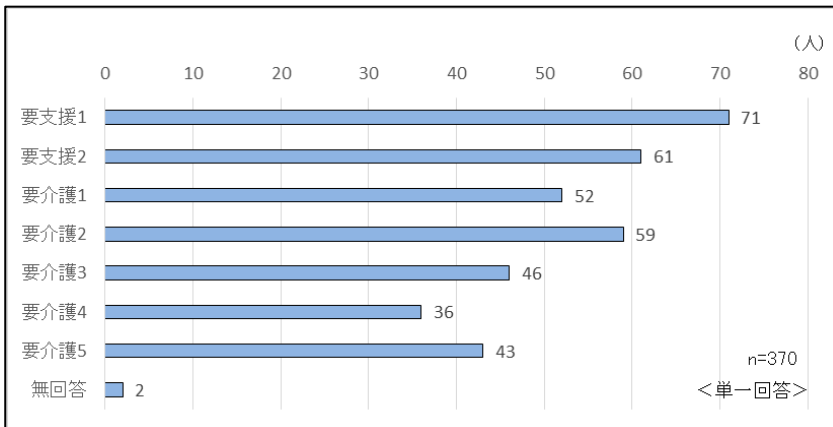
介護保険の「認定を受けていない」が407人(50.8%)、「認定を受けている」が370人(46.2%)となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】		1	2	無回答	全体
認定を受けていない	認定を受けている	407	370	24	801
		50.8%	46.2%	3.0%	100.0%

受けている方は、介護度を教えてください。

介護保険の認定を受けているうち「要支援1」が71人(19.2%)で最も多くなっています。

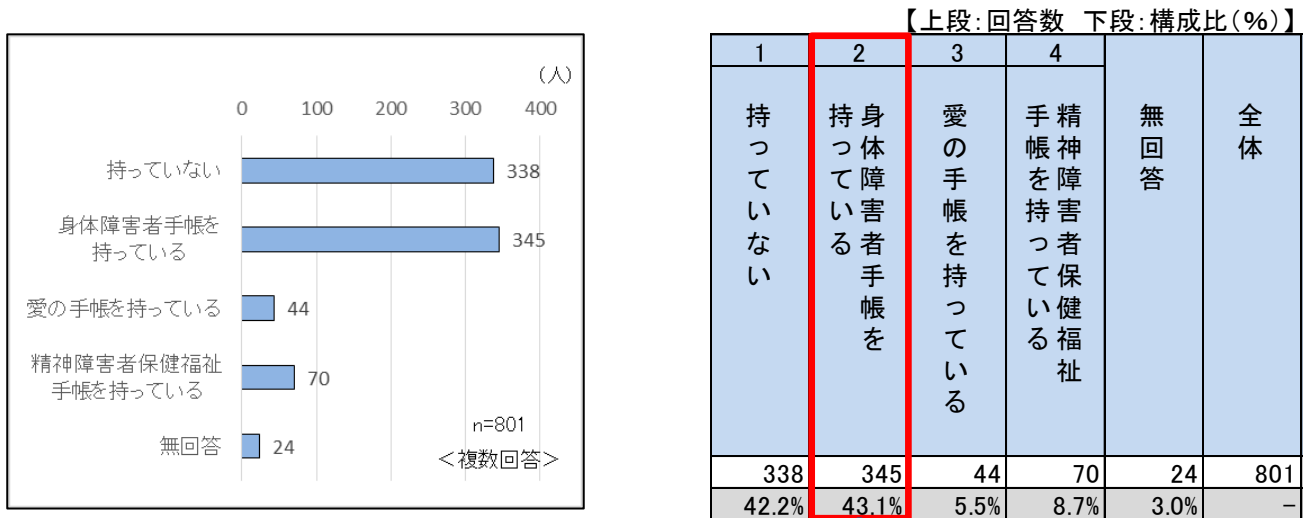


【上段:回答数 下段:構成比(%)】

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	全体
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	370
71	61	52	59	46	36	43	2	370
19.2%	16.5%	14.1%	15.9%	12.4%	9.7%	11.6%	0.5%	100.0%

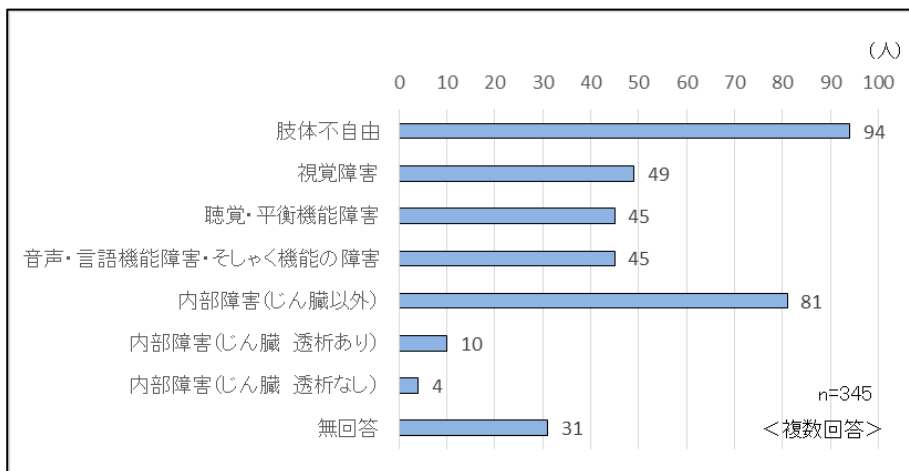
問D. 障がいに関する手帳をお持ちですか？

障害者手帳を「持っていない」が338人(42.2%)となっています。また、障害者手帳を持っている回答者のうち、「身体障害者手帳を持っている」が345人(43.1%)で最も多くなっています。



身体障害者手帳をお持ちの方は、障がい名を教えてください。

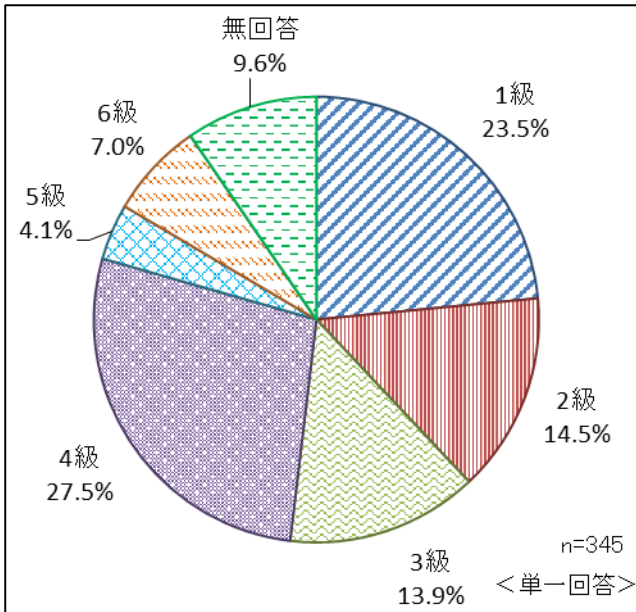
「肢体不自由者」が94人(27.2%)で最も多くなっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	無回答	全体
肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語機能の障害・そしゃく機能の障害	外部障害(じん臓以外)	内部障害(透析あり)	内部障害(透析なし)	無回答	全体
94	49	45	45	81	10	4	31	345
27.2%	14.2%	13.0%	13.0%	23.5%	2.9%	1.2%	9.0%	-

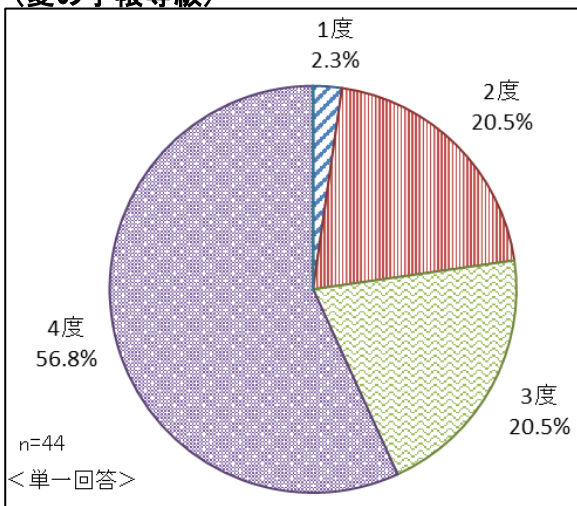
(身体障害者手帳の等級)



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

1	2	3	4	5	6	7	無回答	全体
1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	無回答	全体
81	50	48	95	14	24	0	33	345
23.5%	14.5%	13.9%	27.5%	4.1%	7.0%	0.0%	9.6%	100.0%

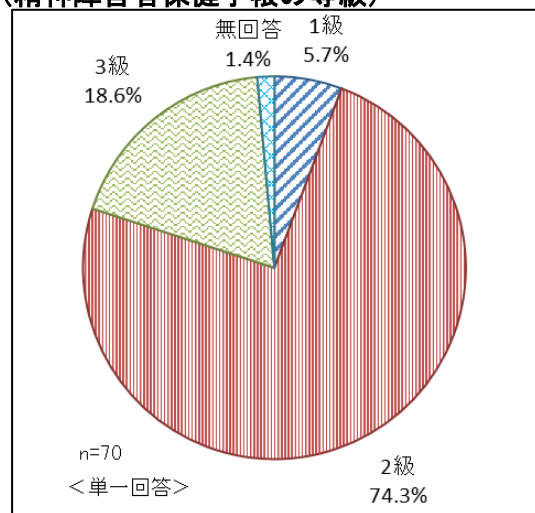
(愛の手帳等級)



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

1	2	3	4	無回答	全体
1度	2度	3度	4度	無回答	全体
1	9	9	25	0	44
2.3%	20.5%	20.5%	56.8%	0.0%	100.0%

(精神障害者保健手帳の等級)

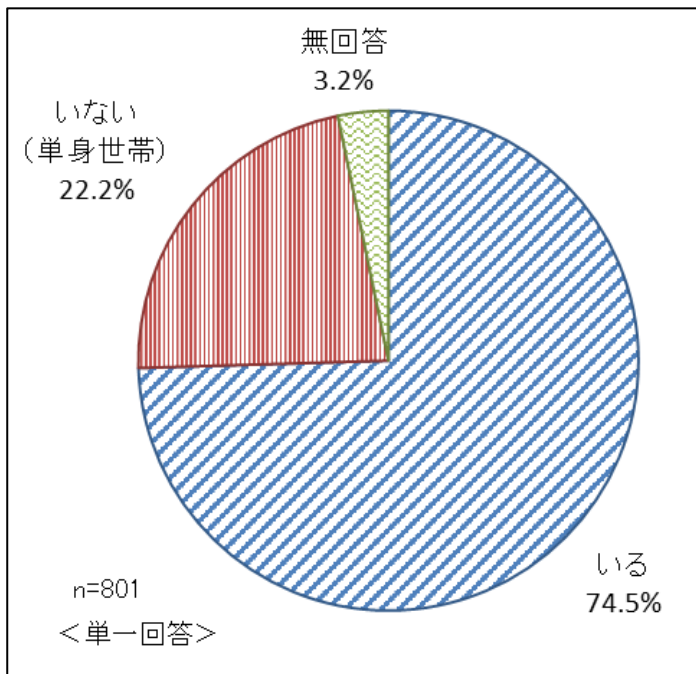


【上段:回答数 下段:構成比(%)】

1	2	3	4	無回答	全体
1級	2級	3級	4級	無回答	全体
4	52	13	0	1	70
5.7%	74.3%	18.6%	0.0%	1.4%	100.0%

問E-1. 同居のご家族はいますか？(1つに〇)

同居の家族が「いる」が 597 人 (74.5%)、「いない (単身世帯)」が 178 人 (22.2%) となっています。



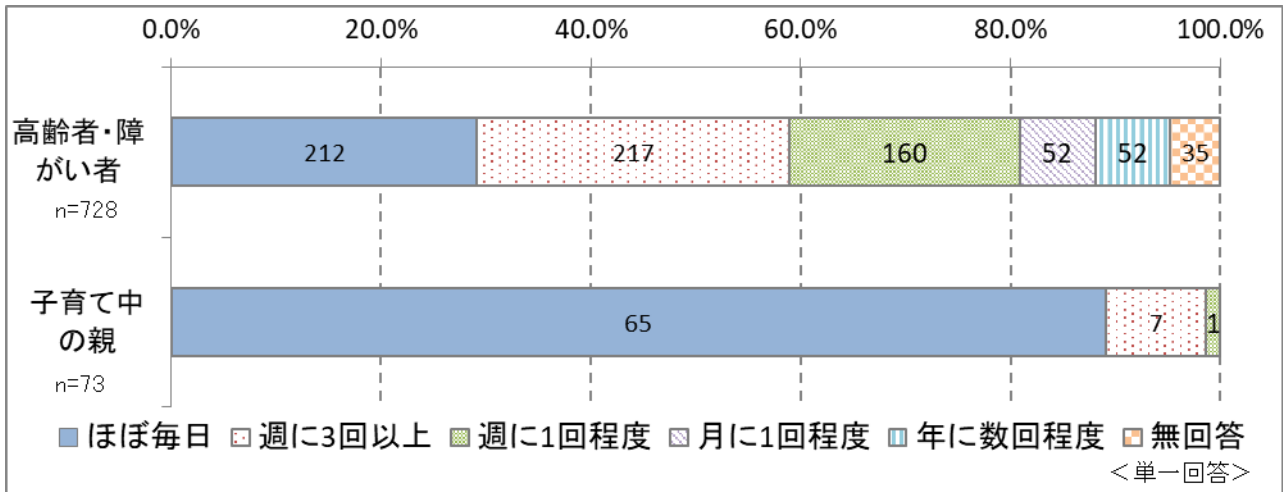
【上段: 回答数 下段: 構成比 (%)】

1	2		
いる	(いない 単身世帯)	無回答	全体
597	178	26	801
74.5%	22.2%	3.2%	100.0%

(2) 外出状況について

問1. 外出する回数はどのくらいですか？（1つに○）

高齢者・障がい者では「週に3回以上」が217人（29.8%）で最も多く、次いで「ほぼ毎日」が212人（29.1%）となっています。子育て中の親では「ほぼ毎日」が65人で約9割を占めています。



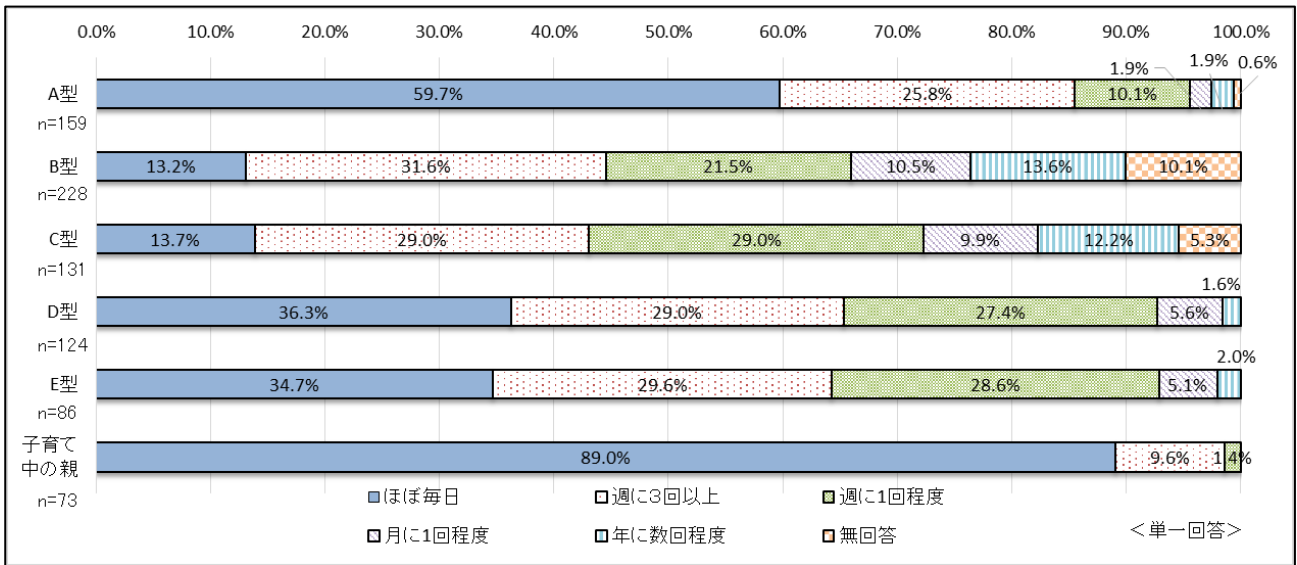
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	無回答	全体
	ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度		
高齢者・障がい者	212	217	160	52	52	35	728
	29.1%	29.8%	22.0%	7.1%	7.1%	4.8%	100.0%
子育て中の親	65	7	1	0	0	0	73
	89.0%	9.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	277	224	161	52	52	35	801
	34.6%	28.0%	20.1%	6.5%	6.5%	4.4%	100.0%

【類型別集計】

外出頻度について類型別で比較すると「ほぼ毎日」は、B型が13.2%で最も割合が低く、次いでC型が13.7%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

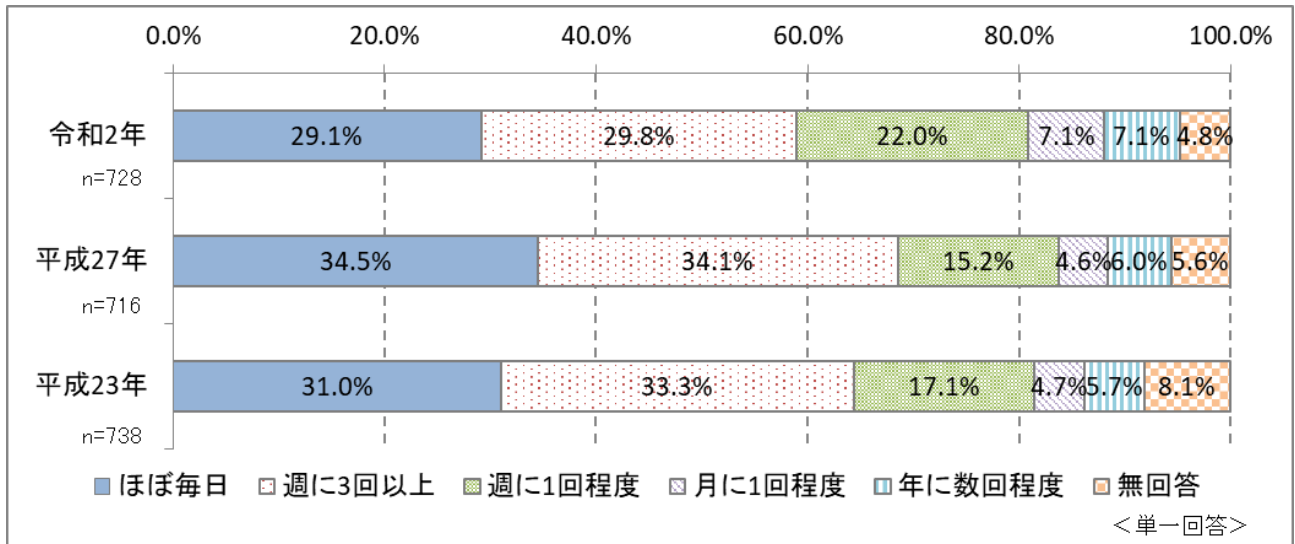
		ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	無回答	全体
類型	A型	95	41	16	3	3	1	159
		59.7%	25.8%	10.1%	1.9%	1.9%	0.6%	100.0%
	B型	30	72	49	23	31	23	228
		13.2%	31.6%	21.5%	10.1%	13.6%	10.1%	100.0%
	C型	18	38	38	13	16	8	131
		13.7%	29.0%	29.0%	9.9%	12.2%	6.1%	100.0%
	D型	45	36	34	7	2	0	124
	36.3%	29.0%	27.4%	5.6%	1.6%	0.0%	100.0%	
E型	24	30	23	5	0	4	86	
	34.7%	29.6%	28.6%	5.1%	2.0%	0.0%	100.0%	
子育て中の親	65	7	1	0	0	0	73	
	89.0%	9.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

【経年比較】

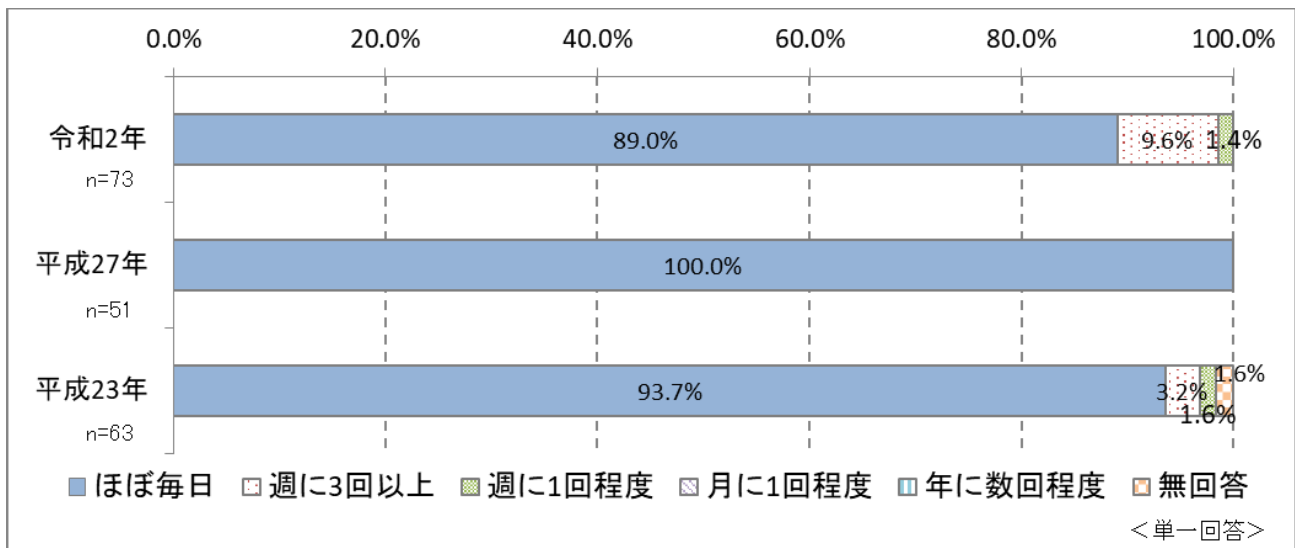
高齢者・障がい者では「ほぼ毎日」と「週に3回以上」を合わせると、平成27年は68.6%、平成23年は64.3%で4.3ポイントの増加、令和2年では58.9%で平成27年から9.7ポイントの減少となっています。

子育て中の親では「ほぼ毎日」が、平成27年は100%、平成23年は93.7%で6.3ポイントの増加、令和2年では89.0%で平成27年から11ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者

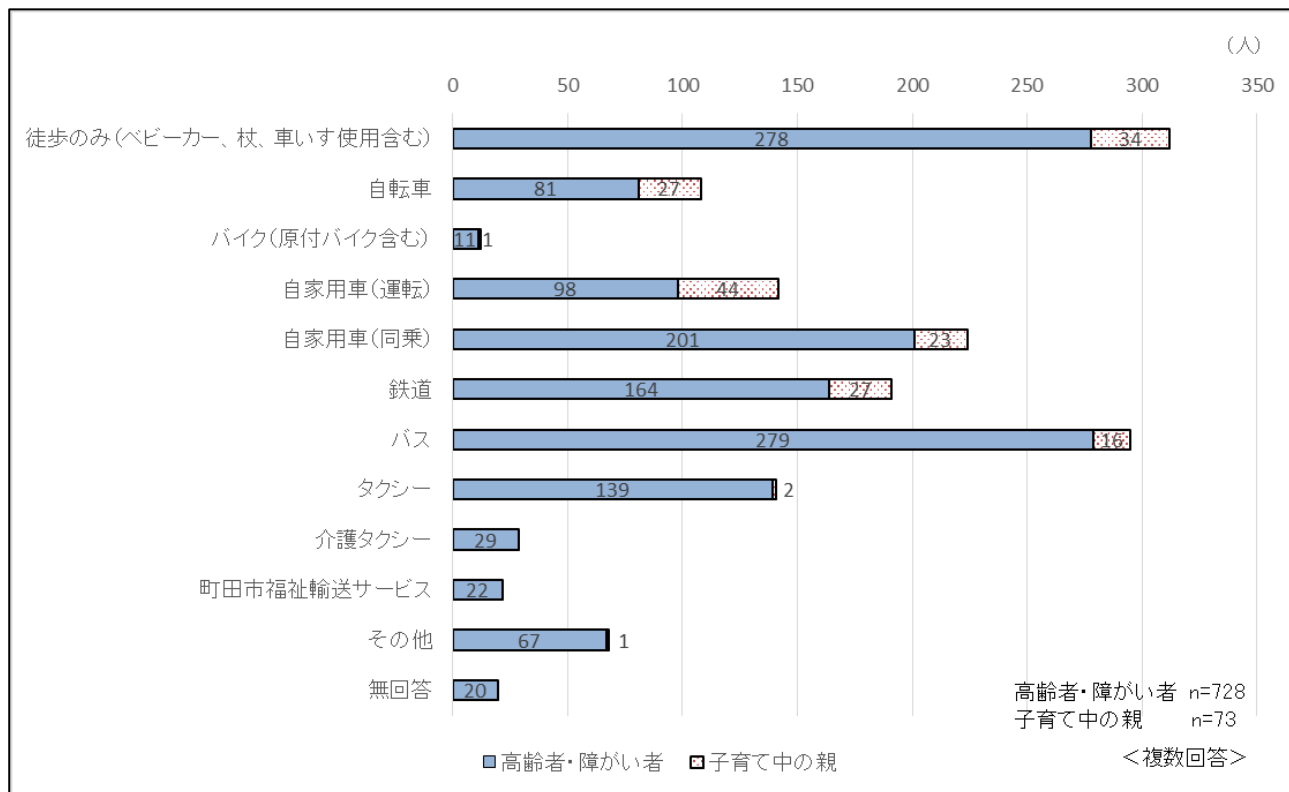


子育て中の親



問 2. 外出の際、主に利用する移動・交通手段を教えてください。(いくつでも○)

高齢者・障がい者では「バス」が 279 人 (38.3%) で最も多く、次いで「徒歩のみ」が 278 人 (38.2%) となっています。子育て中の親では「自家用車 (運転)」が 44 人 (60.3%) で最も多く、次いで「徒歩のみ」が 34 人 (46.6%) となっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
	車いす(徒歩のみ、杖、ベビーカー使用含む)	自転車	バイク(原付バイク含む)	自家用車(運転)	自家用車(同乗)	鉄道	バス	タクシー	介護タクシー	町田市福祉輸送サービス	その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	278	81	11	98	201	164	279	139	29	22	67	20	728
	38.2%	11.1%	1.5%	13.5%	27.6%	22.5%	38.3%	19.1%	4.0%	3.0%	9.2%	2.7%	-
子育て中の親	34	27	1	44	23	27	16	2	0	0	1	0	73
	46.6%	37.0%	1.4%	60.3%	31.5%	37.0%	21.9%	2.7%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	-
合計	312	108	12	142	224	191	295	141	29	22	68	20	801
	39.0%	13.5%	1.5%	17.7%	28.0%	23.8%	36.8%	17.6%	3.6%	2.7%	8.5%	2.5%	-

その他は「デイサービスの送迎車」「レンタカー」など

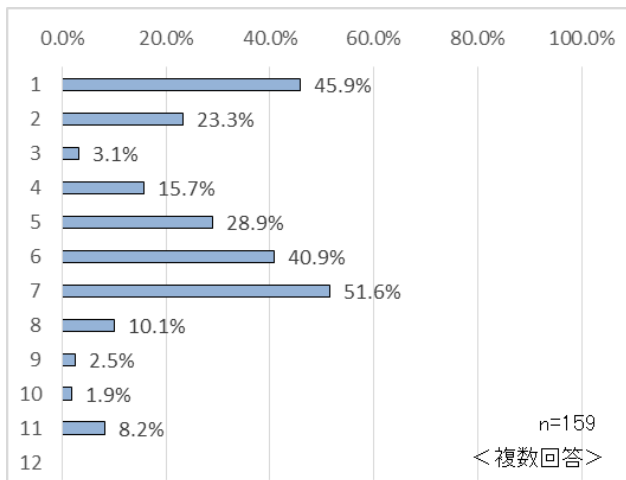
【類型別集計】

全回答者の利用で最も多くあげられた「徒歩のみ」について類型別で比較すると、子育て中の親が46.6%で最も割合が高く、次いでA型が45.9%となっています。

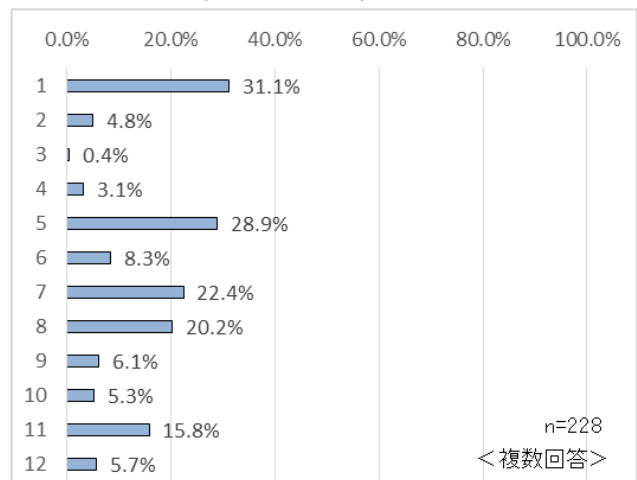
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 徒歩のみ(ベビーカー、杖、車いす使用含む) | 7. バス |
| 2. 自転車 | 8. タクシー |
| 3. バイク(原付バイク含む) | 9. 介護タクシー |
| 4. 自家用車(運転) | 10. 町田市福祉輸送サービス |
| 5. 自家用車(同乗) | 11. その他 |
| 6. 鉄道 | 12. 無回答 |

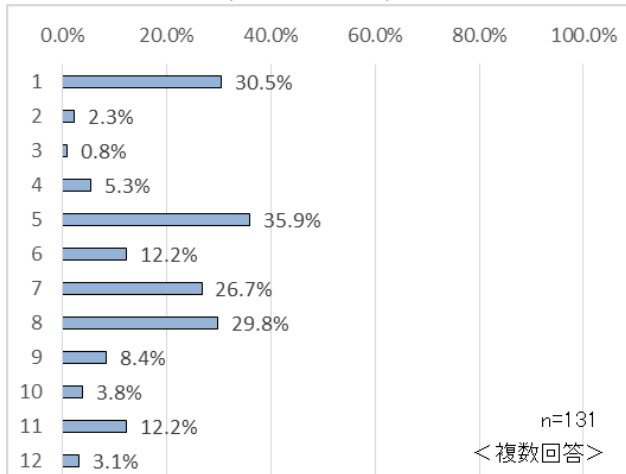
【A型】65歳未満 | 障がい者手帳:有(介護認定:有含む)



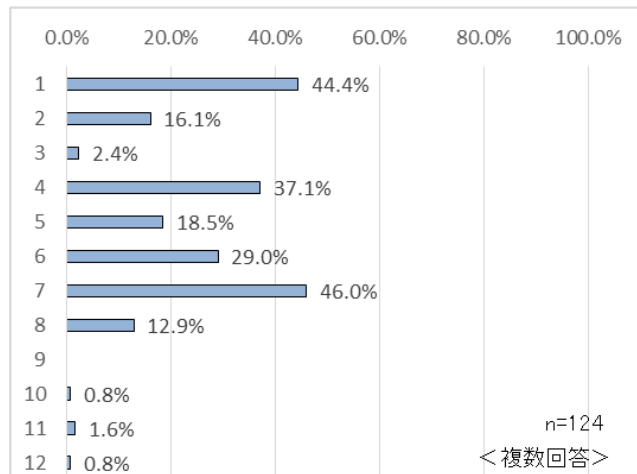
【B型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障がい者手帳:無



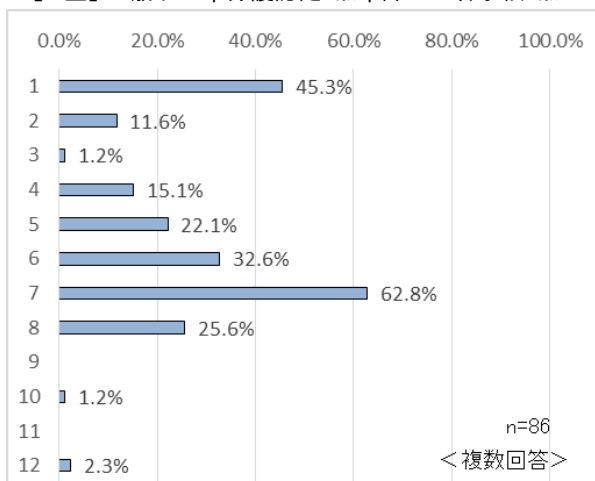
【C型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障がい者手帳:有



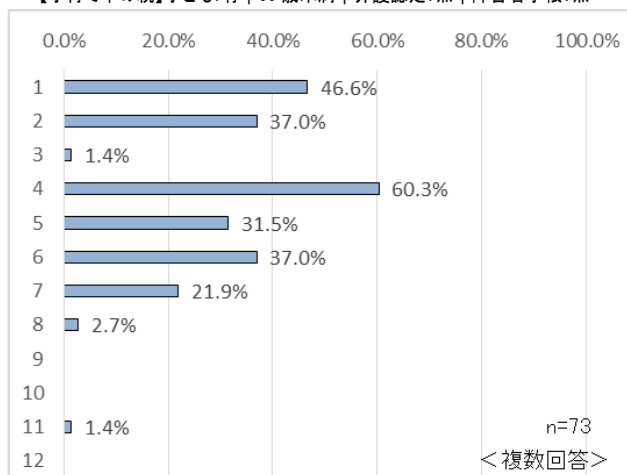
【D型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障がい者手帳:有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障がい者手帳:無



【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

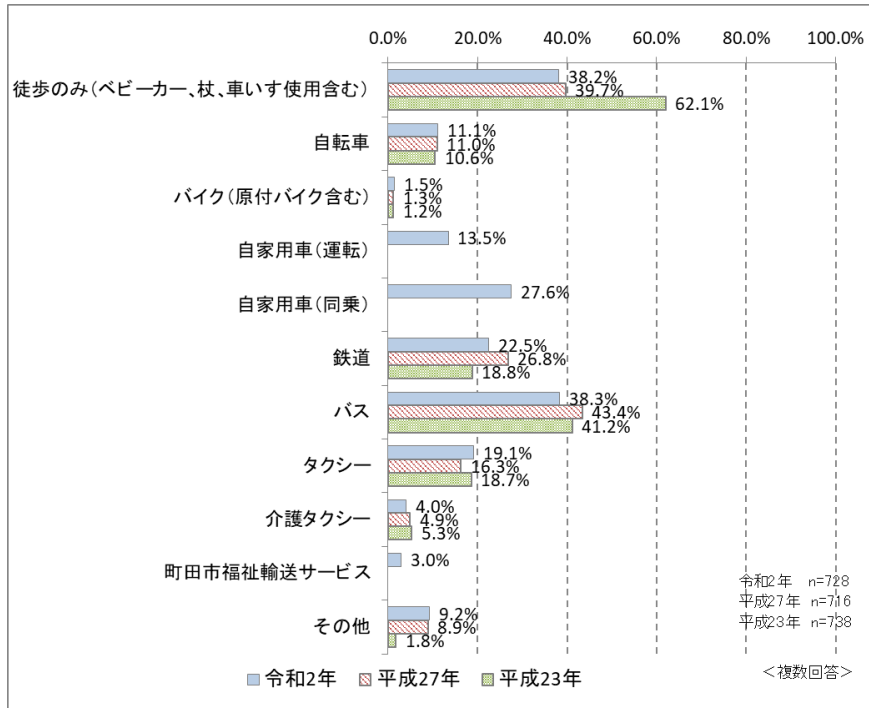
類型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体	
		徒歩のみ (ベビーカー、杖、 車いす使用含む)	自転車	バイク (原付バイク含む)	自家用車 (運転)	自家用車 (同乗)	鉄道	バス	タクシー	介護タクシー	町田市福祉 サービス	その他			
A型	回答数	73	37	5	25	46	65	82	16	4	3	13	0	159	
	構成比(%)	45.9%	23.3%	3.1%	15.7%	28.9%	40.9%	51.6%	10.1%	2.5%	1.9%	8.2%	0.0%	-	
	B型	回答数	71	11	1	7	66	19	51	46	14	12	36	13	228
		構成比(%)	31.1%	4.8%	0.4%	3.1%	28.9%	8.3%	22.4%	20.2%	6.1%	5.3%	15.8%	5.7%	-
	C型	回答数	40	3	1	7	47	16	35	39	11	5	16	4	131
		構成比(%)	30.5%	2.3%	0.8%	5.3%	35.9%	12.2%	26.7%	29.8%	8.4%	3.8%	12.2%	3.1%	-
	D型	回答数	55	20	3	46	23	36	57	16	0	1	2	1	124
構成比(%)		44.4%	16.1%	2.4%	37.1%	18.5%	29.0%	46.0%	12.9%	0.0%	0.8%	1.6%	0.8%	-	
E型	回答数	39	10	1	13	19	28	54	22	0	1	0	2	86	
	構成比(%)	45.3%	11.6%	1.2%	15.1%	22.1%	32.6%	62.8%	25.6%	0.0%	1.2%	0.0%	2.3%	-	
子育て 中の親	回答数	34	27	1	44	23	27	16	2	0	0	1	0	73	
	構成比(%)	46.6%	37.0%	1.4%	60.3%	31.5%	37.0%	21.9%	2.7%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	-	

【経年比較】

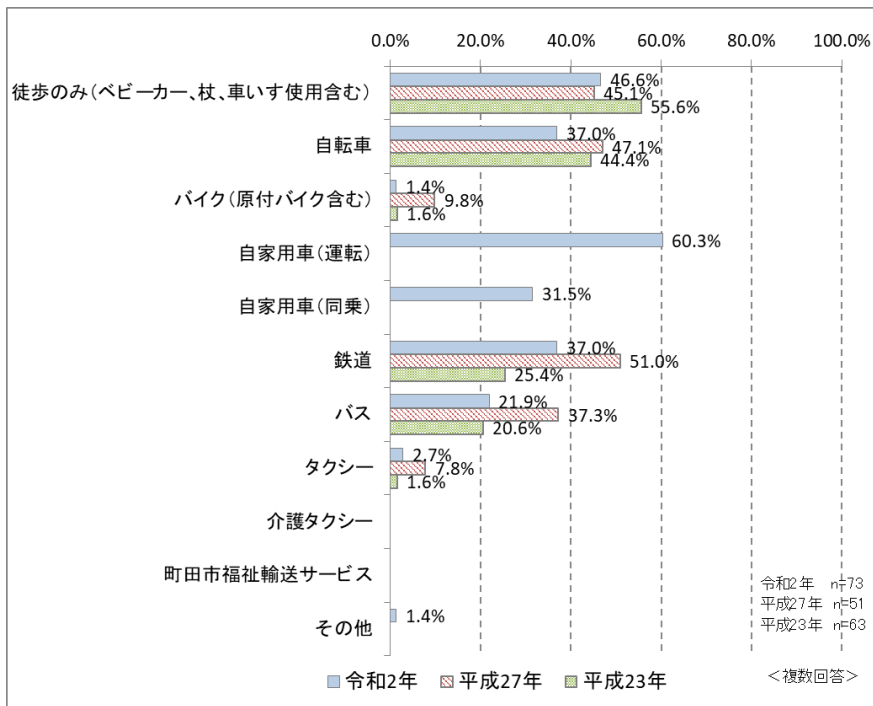
高齢者・障がい者では「徒歩のみ」が、平成27年は39.7%、平成23年は62.1%で22.4ポイントの減少、令和2年では38.2%で平成27年から1.5ポイントの減少となっています。

子育て中の親では「徒歩のみ」が、平成27年は45.1%、平成23年は55.6%で10.5ポイントの減少、令和2年では46.6%で平成27年から1.5ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



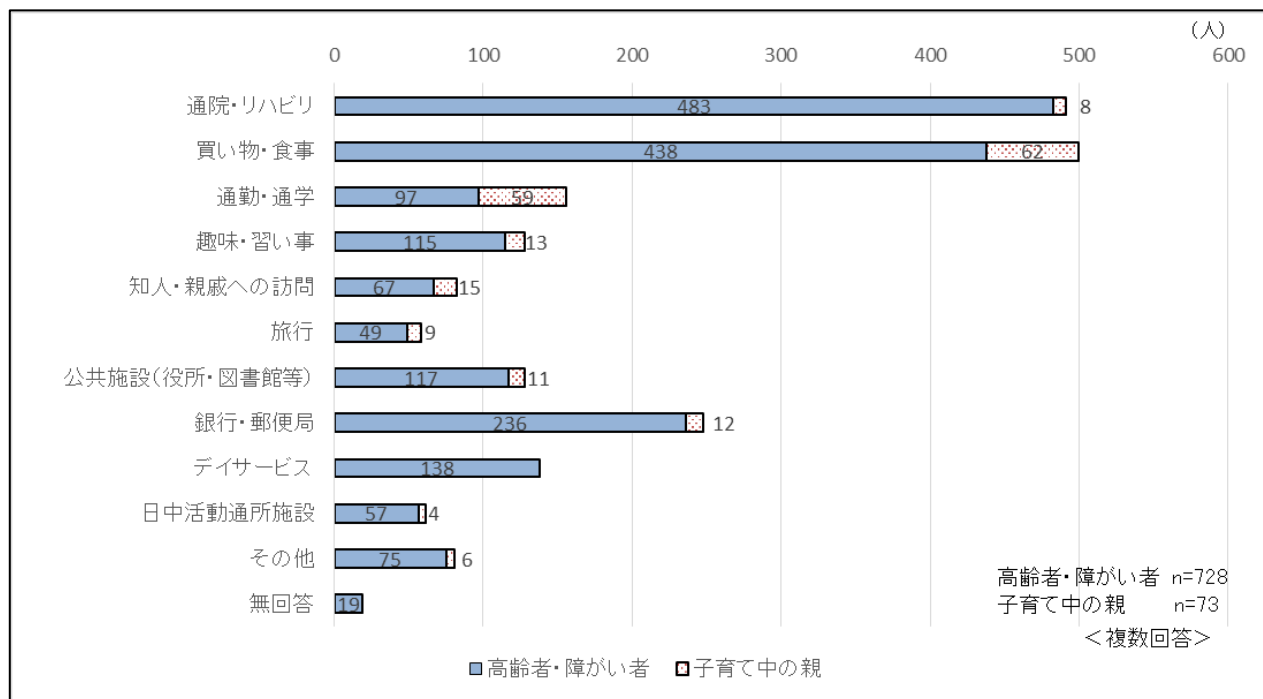
子育て中の親



※平成23、27年では、選択肢「自家用車(運転)」「自家用車(同乗)」「町田市福祉輸送サービス」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。

問3. 外出の目的を教えてください。(いくつも○)

高齢者・障がい者では「通院・リハビリ」が483人(66.3%)で最も多く、次いで「買物・食事」が438人(60.2%)となっています。子育て中の親では「買物・食事」が62人(84.9%)で最も多く、次いで「通勤・通学」が59人(80.8%)となっています。



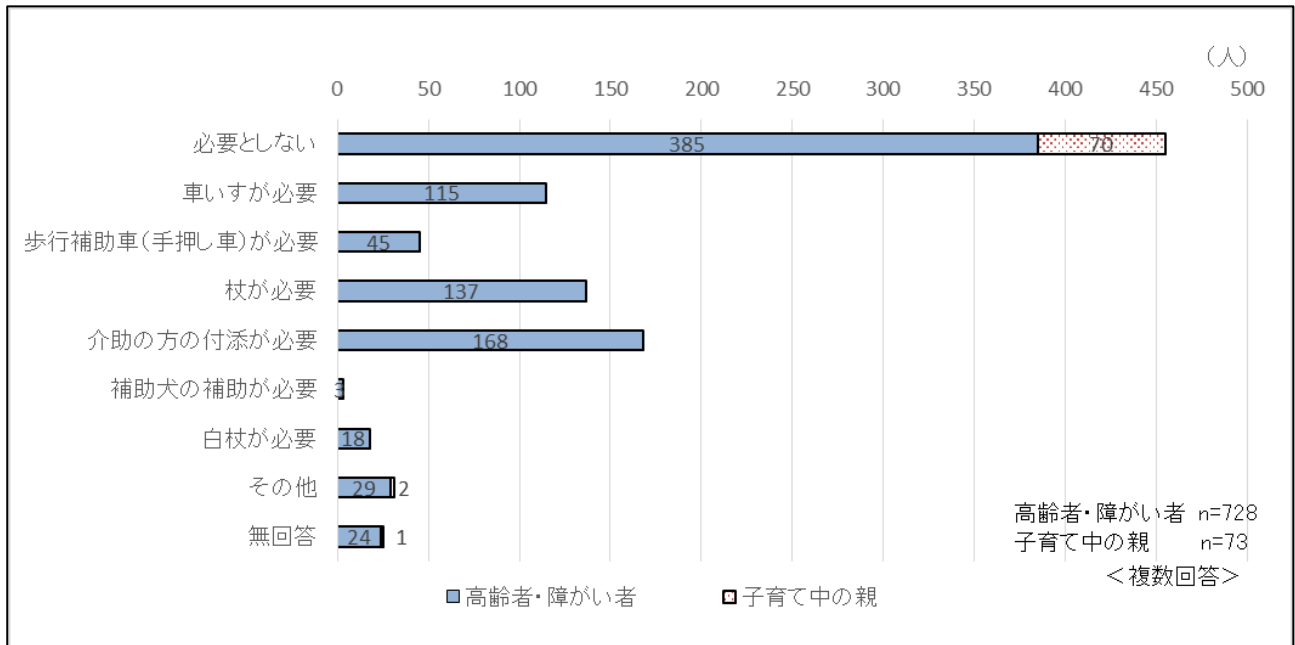
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
	通院・リハビリ	買物・食事	通勤・通学	趣味・習い事	知人・親戚への訪問	旅行	公共施設(役所・図書館等)	銀行・郵便局	デイサービス	日中活動通所施設	その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	483	438	97	115	67	49	117	236	138	57	75	19	728
	66.3%	60.2%	13.3%	15.8%	9.2%	6.7%	16.1%	32.4%	19.0%	7.8%	10.3%	2.6%	-
子育て中の親	8	62	59	13	15	9	11	12	0	4	6	0	73
	11.0%	84.9%	80.8%	17.8%	20.5%	12.3%	15.1%	16.4%	0.0%	5.5%	8.2%	0.0%	-
合計	491	500	156	128	82	58	128	248	138	61	81	19	801
	61.3%	62.4%	19.5%	16.0%	10.2%	7.2%	16.0%	31.0%	17.2%	7.6%	10.1%	2.4%	-

その他は「散歩」「美容院」など

問 4. 外出の際、補助具や介助の方等を必要としますか？（いくつでも○）

高齢者・障がい者では「必要としない」が385人（52.9%）で最も多く、次いで「介助の方の付添が必要」が168人（23.1%）となっています。子育て中の親では「必要としない」が70人で95.9%となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	全体
必要としない	385	115	45	137	168	3	18	29	24	728
車いすが必要	52.9%	15.8%	6.2%	18.8%	23.1%	0.4%	2.5%	4.0%	3.3%	-
歩行補助車(手押し車)が必要	70	0	0	0	0	0	0	2	1	73
杖が必要	95.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	1.4%	-
介助の方の付添が必要	455	115	45	137	168	3	18	31	25	801
補助犬の補助が必要	56.8%	14.4%	5.6%	17.1%	21.0%	0.4%	2.2%	3.9%	3.1%	-
白杖が必要										
その他										
無回答										

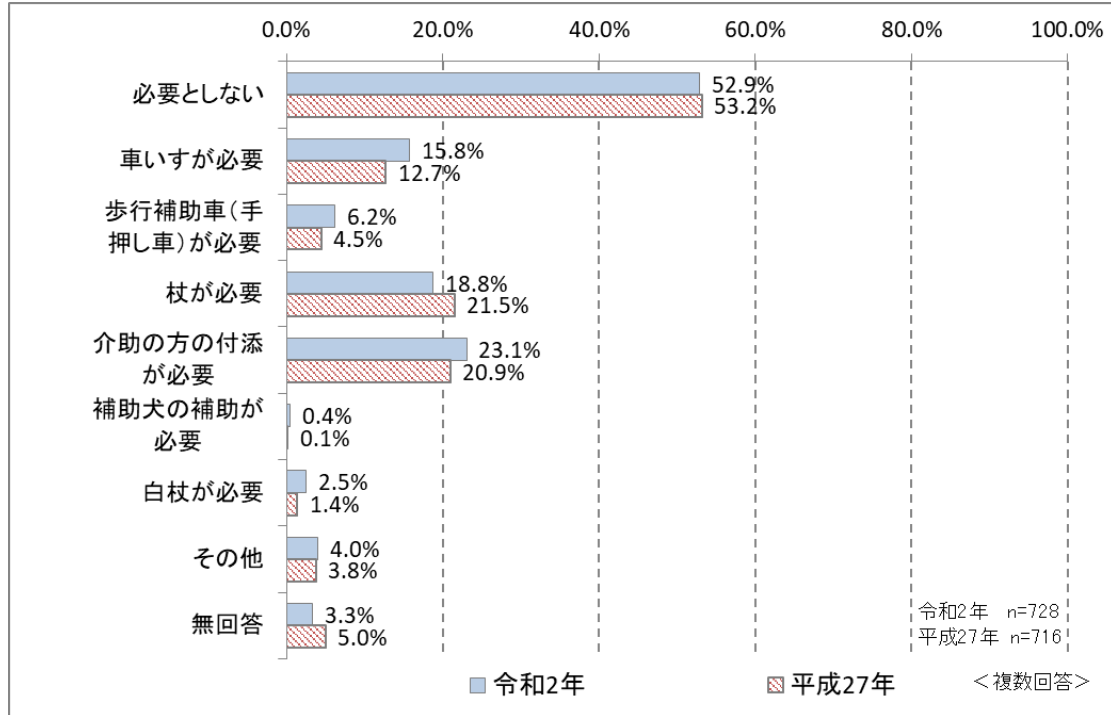
その他は「ベビーカー」「補聴器」など

【経年比較】

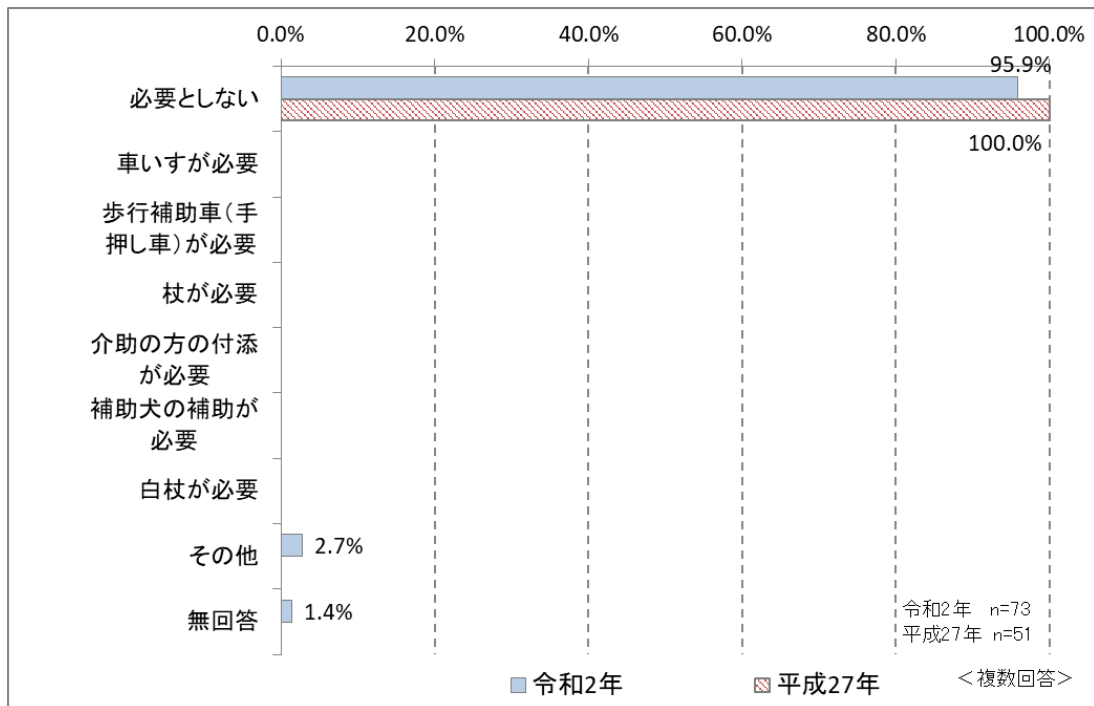
高齢者・障がい者では全体的に大きな変化はありません。

子育て中の親では、令和2年、平成27年ともに「必要としない」が大半を占めています。

高齢者・障がい者

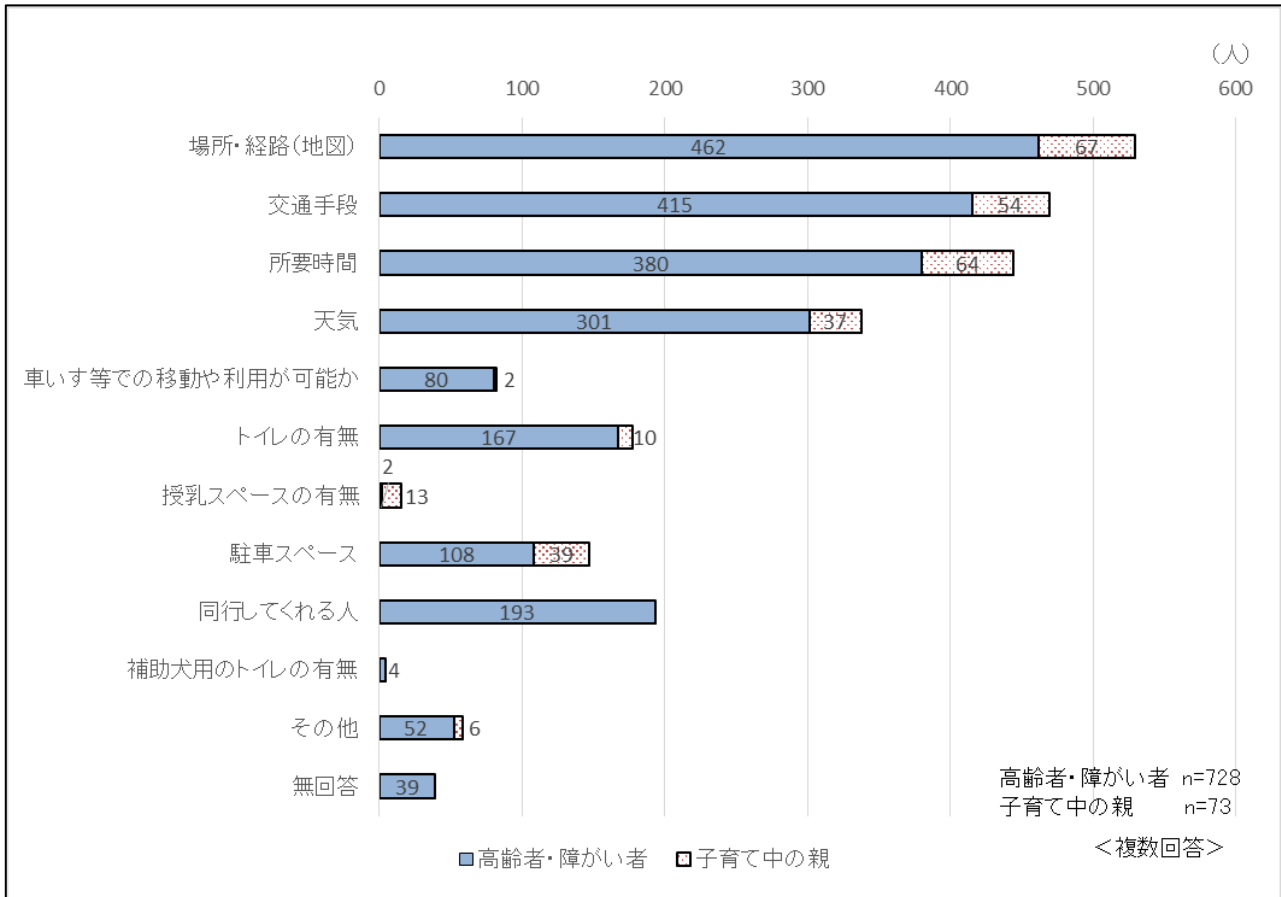


子育て中の親



問5. あなたが初めて行く場所に出かける前に、どの様な情報を調べますか？（いくつでも○）

高齢者・障がい者では「場所・経路」が462人（63.5%）で最も多く、次いで「交通手段」が415人（57.0%）となっています。子育て中の親では「場所・経路」が67人（91.8%）で最も多く、次いで「所要時間」が64人（87.7%）となっています。



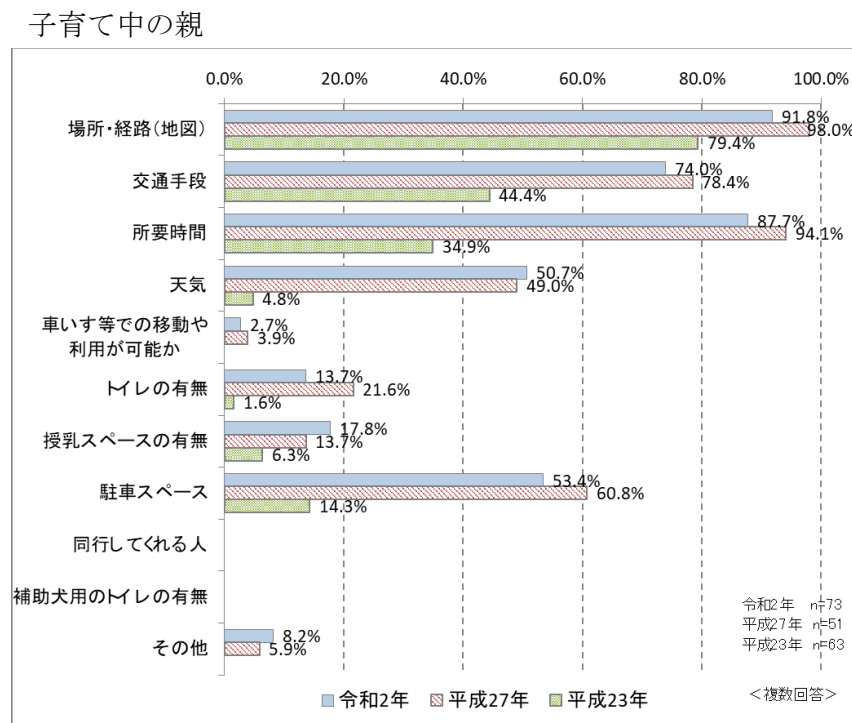
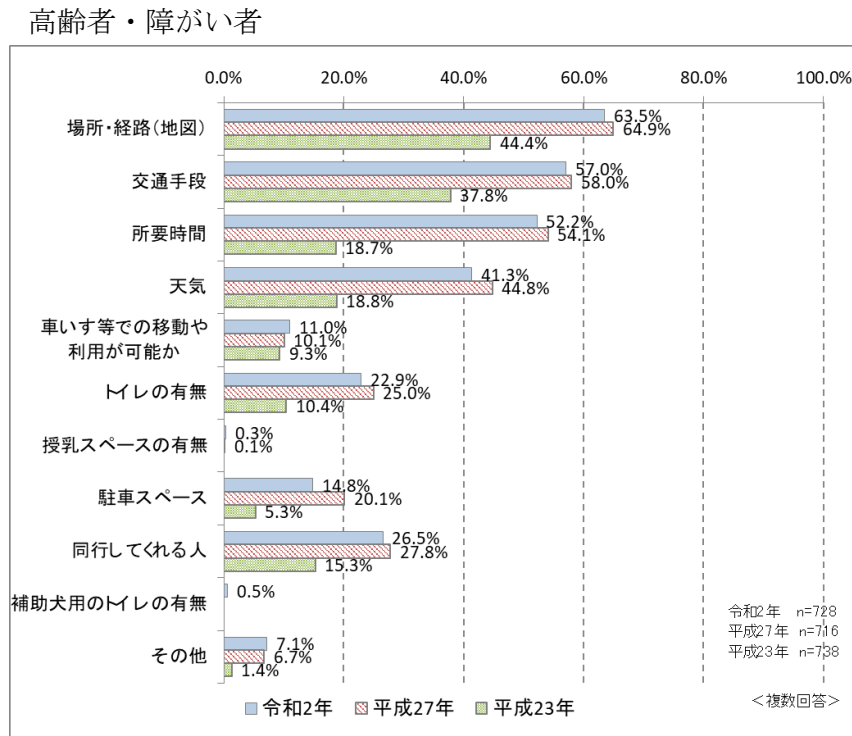
	【上段:回答数 下段:構成比(%)】											全体	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
場所・経路(地図)	462	415	380	301	80	167	2	108	193	4	52	39	728
交通手段	63.5%	57.0%	52.2%	41.3%	11.0%	22.9%	0.3%	14.8%	26.5%	0.5%	7.1%	5.4%	-
所要時間	67	54	64	37	2	10	13	39	0	0	6	0	73
天気	91.8%	74.0%	87.7%	50.7%	2.7%	13.7%	17.8%	53.4%	0.0%	0.0%	8.2%	0.0%	-
利用が可能な移動や	529	469	444	338	82	177	15	147	193	4	58	39	801
トイレの有無	66.0%	58.6%	55.4%	42.2%	10.2%	22.1%	1.9%	18.4%	24.1%	0.5%	7.2%	4.9%	-
授乳スペースの有無													
駐車スペース													
同行してくれる人													
補助犬用のトイレの有無													
その他													
無回答													

その他は「エレベーターの有無」「おむつ替えシートの有無」など

【経年比較】

高齢者・障がい者では「場所・経路（地図）」が、平成27年は64.9%、平成23年は44.4%で20.5ポイントの増加、令和2年では63.5%で平成27年から1.4ポイントの減少となっています。

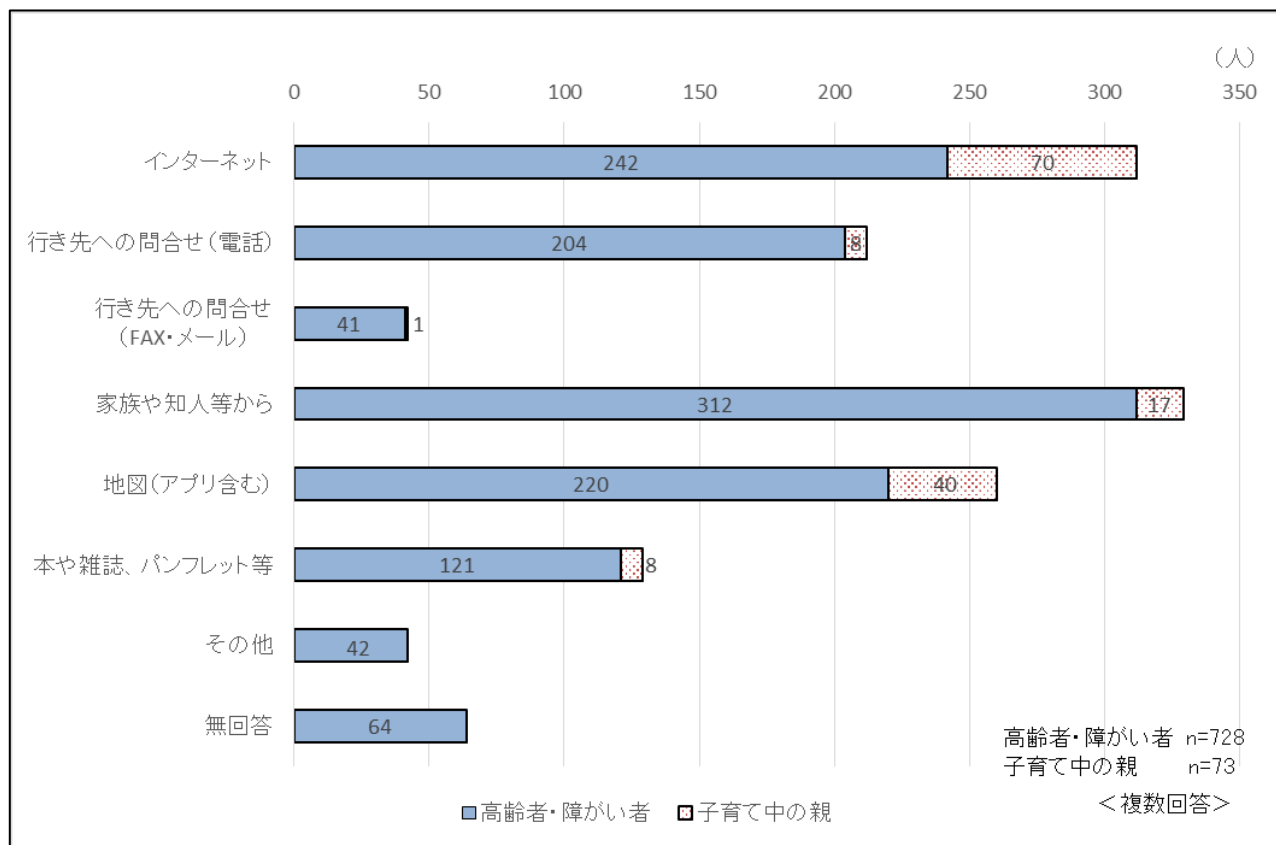
子育て中の親では「場所・経路（地図）」が、平成27年は98.0%、平成23年は79.4%で18.6ポイントの増加、令和2年では91.8%で平成27年から6.2ポイントの増加となっています。



※平成23、27年では、選択肢「補助犬用のトイレの有無」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。

問 6. あなたが初めて行く場所の情報をどのような手段で入手していますか？（主なもの3つまで
○）

高齢者・障がい者では「家族や知人等から」が312人（42.9%）で最も多く、次いで「インターネット」が242人（33.2%）となっています。子育て中の親では「インターネット」が70人（95.9%）で最も多く、次いで「地図（アプリ含む）」が40人（54.8%）となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	無回答	全体
	インターネット	行き先への問合せ(電話)	行き先への問合せ(FAX・メール)	家族や知人等から	地図(アプリ含む)	本や雑誌、パンフレット等	その他		
高齢者・障がい者	242	204	41	312	220	121	42	64	728
	33.2%	28.0%	5.6%	42.9%	30.2%	16.6%	5.8%	8.8%	-
子育て中の親	70	8	1	17	40	8	0	0	73
	95.9%	11.0%	1.4%	23.3%	54.8%	11.0%	0.0%	0.0%	-
合計	312	212	42	329	260	129	42	64	801
	39.0%	26.5%	5.2%	41.1%	32.5%	16.1%	5.2%	8.0%	-

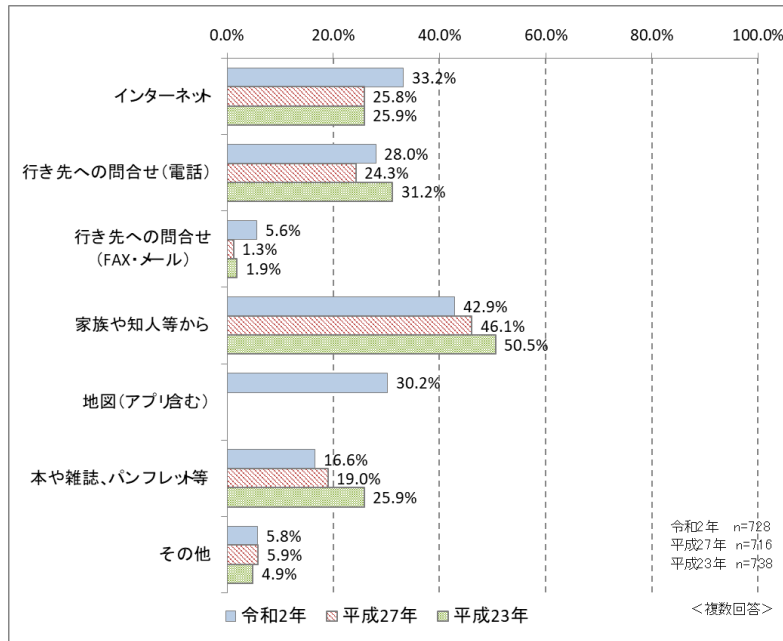
その他は「施設の方に確認」「同行者に任せる」など

【経年比較】

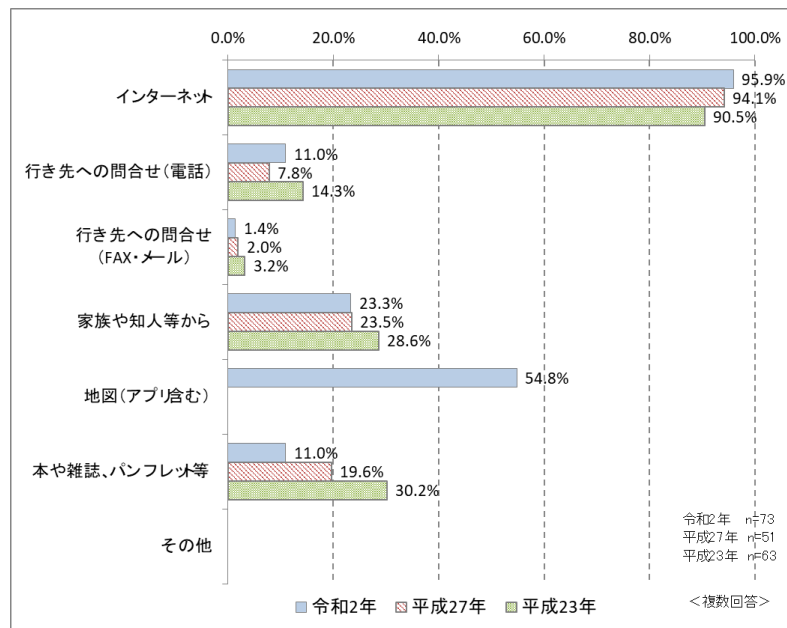
高齢者・障がい者では「家族や知人等から」が減少傾向にあり、令和2年は42.9%、平成27年は46.1%で3.2ポイントの減少となっています。「インターネット」においては、令和2年は33.2%、平成27年は25.8%で7.4ポイントの増加となっています。

子育て中の親では「インターネット」が増加傾向にあり、平成27年は94.1%、平成23年は90.5%で3.6ポイントの増加、令和2年では95.9%で平成27年から1.8ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



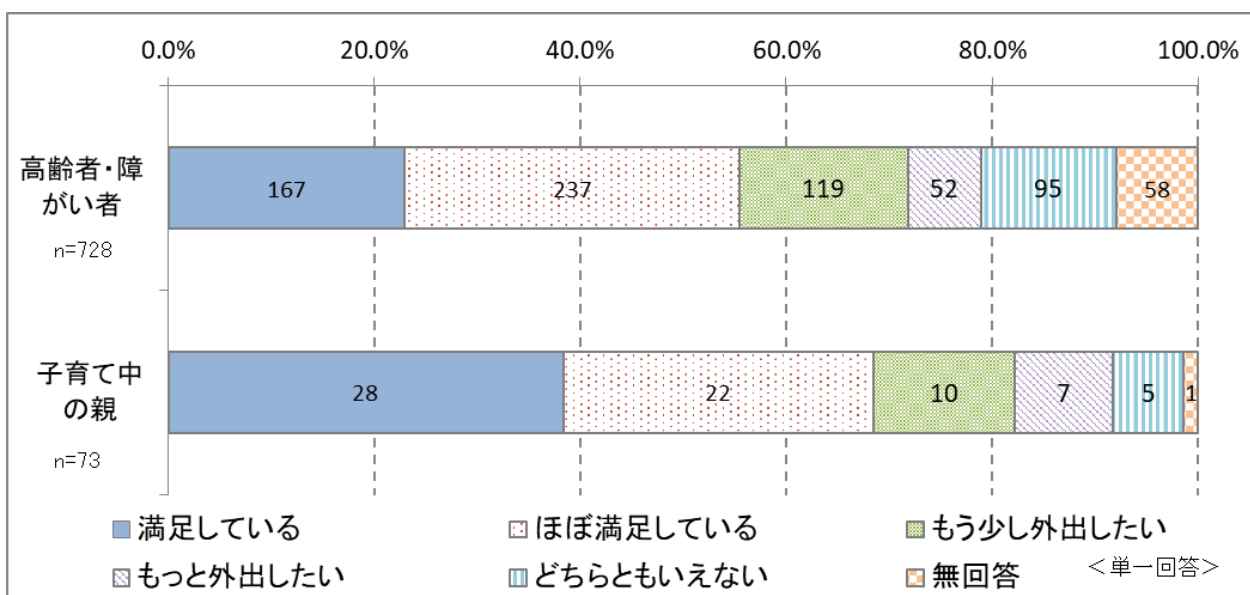
子育て中の親



※選択肢「行き先への問合せ (FAX・メール)」の平成23、27年においては、その年の調査の選択肢「FAXで問い合わせ」「メールで問い合わせ」を合わせて集計しています。また、平成23、27年は選択肢「地図(アプリ含む)」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。

問7. 今の外出状況に満足していますか？（1つに○）

「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では404人（55.5%）となっており、子育て中の親では50人（68.5%）となっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

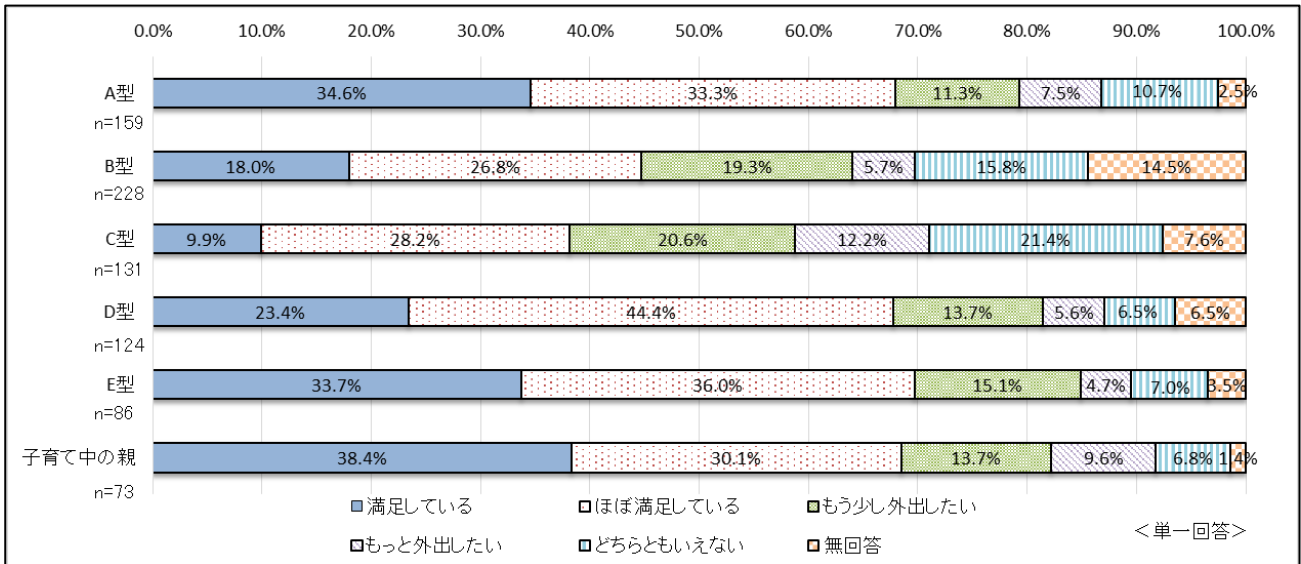
	1	2	3	4	5	無回答	全体
	満足している	ほぼ満足している	もう少し外出したい	もっと外出したい	どちらともいえない		
高齢者・障がい者	167 22.9%	237 32.6%	119 16.3%	52 7.1%	95 13.0%	58 8.0%	728 100.0%
子育て中の親	28 38.4%	22 30.1%	10 13.7%	7 9.6%	5 6.8%	1 1.4%	73 100.0%
合計	195 24.3%	259 32.3%	129 16.1%	59 7.4%	100 12.5%	59 7.4%	801 100.0%

(問8) 問7で「3.もう少し外出したい」、「4.もっと外出したい」と回答した方が、外出しやすくなるためには「バス停からの間隔でベンチが設置されていること」、「大型ベッドの設置」、「コロナが落ち着いたら」などが挙げられています。

【類型別集計】

「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると、C型が38.1%で最も割合が低く、次いで、B型が44.8%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

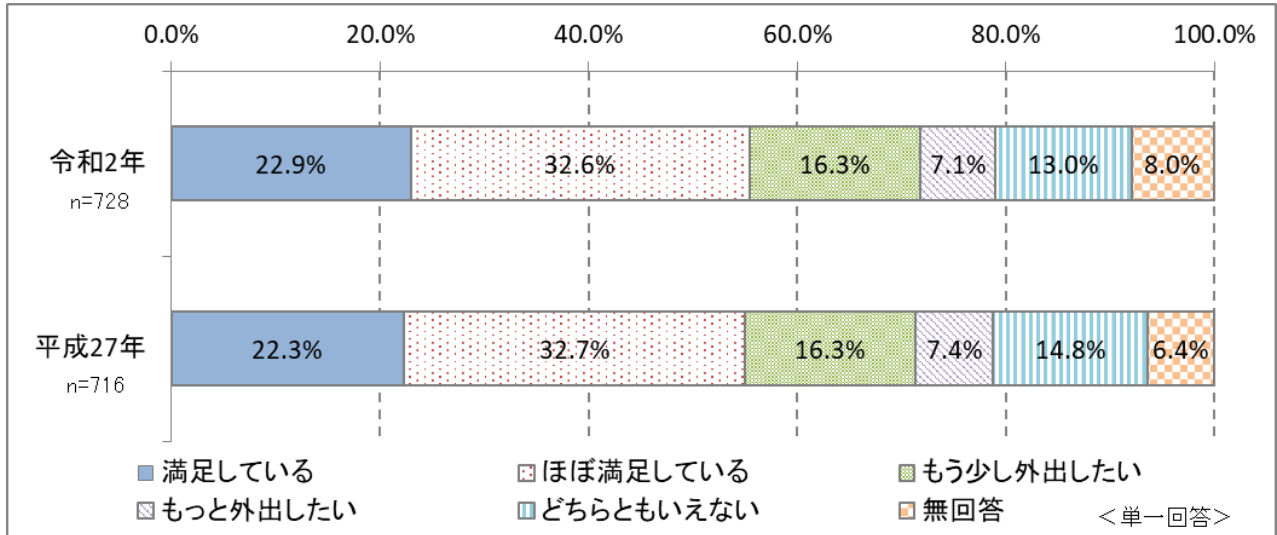
類型		1	2	3	4	5	無回答	全体
		満足している	ほぼ満足している	もう少し外出したい	もっと外出したい	どちらともいえない		
A型	回答数	55	53	18	12	17	4	159
	構成比(%)	34.6%	33.3%	11.3%	7.5%	10.7%	2.5%	100.0%
B型	回答数	41	61	44	13	36	33	228
	構成比(%)	18.0%	26.8%	19.3%	5.7%	15.8%	14.5%	100.0%
C型	回答数	13	37	27	16	28	10	131
	構成比(%)	9.9%	28.2%	20.6%	12.2%	21.4%	7.6%	100.0%
D型	回答数	29	55	17	7	8	8	124
	構成比(%)	23.4%	44.4%	13.7%	5.6%	6.5%	6.5%	100.0%
E型	回答数	29	31	13	4	6	3	86
	構成比(%)	33.7%	36.0%	15.1%	4.7%	7.0%	3.5%	100.0%
子育て中の親	回答数	28	22	10	7	5	1	73
	構成比(%)	38.4%	30.1%	13.7%	9.6%	6.8%	1.4%	100.0%

【経年比較】

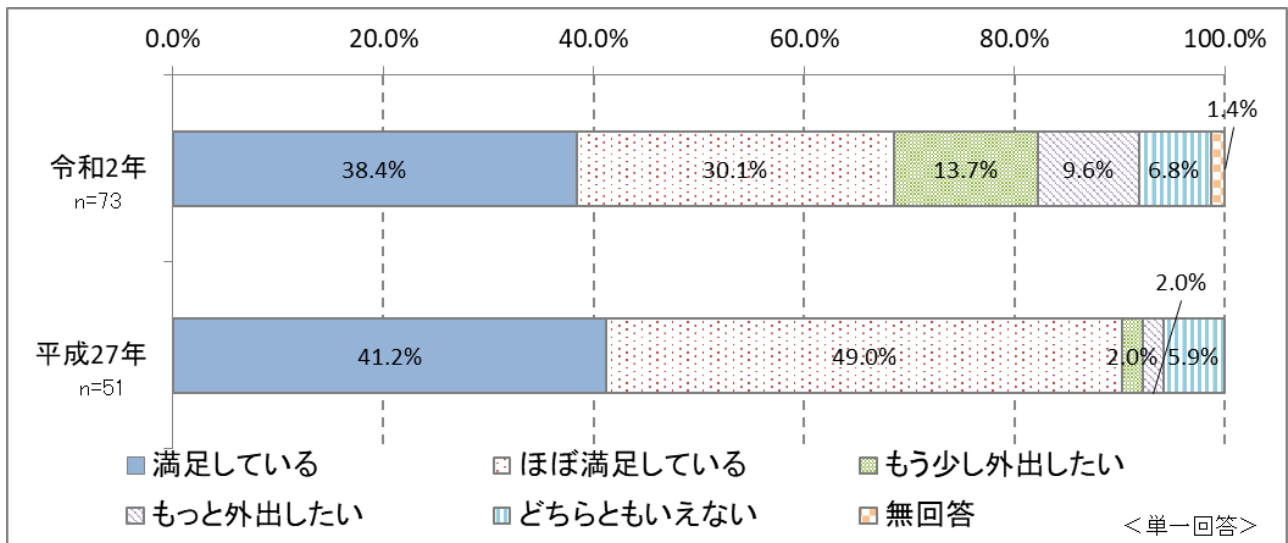
高齢者・障がい者では満足度に大きな変化はありません。

子育て中の親では、「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると、令和2年では68.5%、平成27年では90.2%で、21.7ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者



子育て中の親

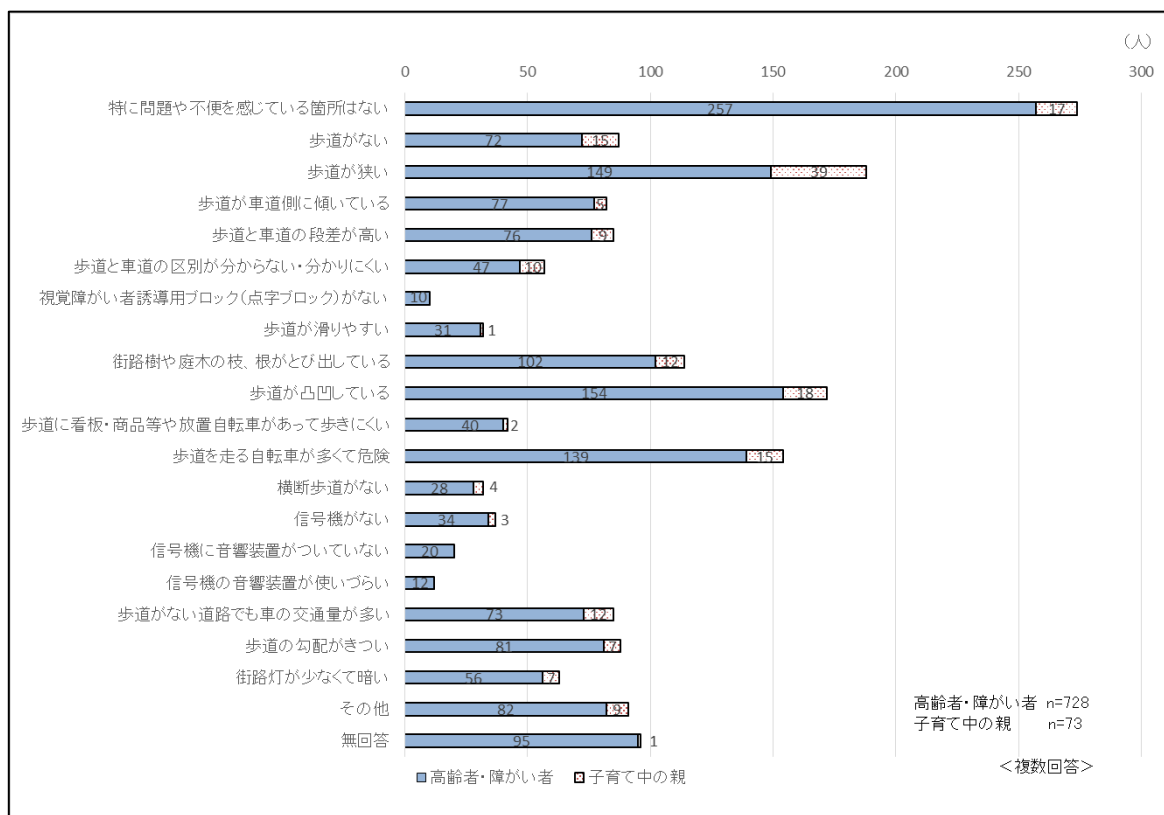


(3) 道路について

問 9. 問題や不便を感じている箇所はありますか？ある場合にはその理由を教えてください。(2～20 いくつかでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じている箇所はない」が 257 人 (35.3%) となっています。問題や不便を感じている箇所では、「歩道が凸凹している」が 154 人 (21.2%) で最も多く、次いで「歩道が狭い」が 149 人 (20.5%) となっています。

子育て中の親では「特に問題や不便を感じている箇所はない」が 17 人 (23.3%) となっています。問題や不便を感じている箇所では、「歩道が狭い」が 39 人 (53.4%) で最も多く、次いで「歩道が凸凹している」が 18 人 (24.7%) となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	無回答	全体
高齢者・障がい者	257	72	149	77	76	47	10	31	102	154	40	139	28	34	20	12	73	81	56	82	95	728
	35.3%	9.9%	20.5%	10.6%	10.4%	6.5%	1.4%	4.3%	14.0%	21.2%	5.5%	19.1%	3.8%	4.7%	2.7%	1.6%	10.0%	11.1%	7.7%	11.3%	13.0%	-
子育て中の親	17	15	39	5	9	10	0	1	12	18	2	15	4	3	0	0	12	7	7	9	1	73
	23.3%	20.5%	53.4%	6.8%	12.3%	13.7%	0.0%	1.4%	16.4%	24.7%	2.7%	20.5%	5.5%	4.1%	0.0%	0.0%	16.4%	9.6%	9.6%	12.3%	1.4%	-
合計	274	87	188	82	85	57	10	32	114	172	42	154	32	37	20	12	85	88	63	91	96	801
	34.2%	10.9%	23.5%	10.2%	10.6%	7.1%	1.2%	4.0%	14.2%	21.5%	5.2%	19.2%	4.0%	4.6%	2.5%	1.5%	10.6%	11.0%	7.9%	11.4%	12.0%	-

その他は「信号が変わるのが早い」「道路の鉄格子に車いすの前輪がすっぽりはまってしまっていて危険」「時々座れたり、立ち止まれる所があると助かる」「自転車専用のスペースがなく、歩道、道路共に走行することに危険を感じる。中・高生の自転車のマナーが悪い」など

【類型別集計】 ※ここでは全回答者の合計から上位3項目について集計を行いました。

道路の問題と感じる点について類型別で比較すると

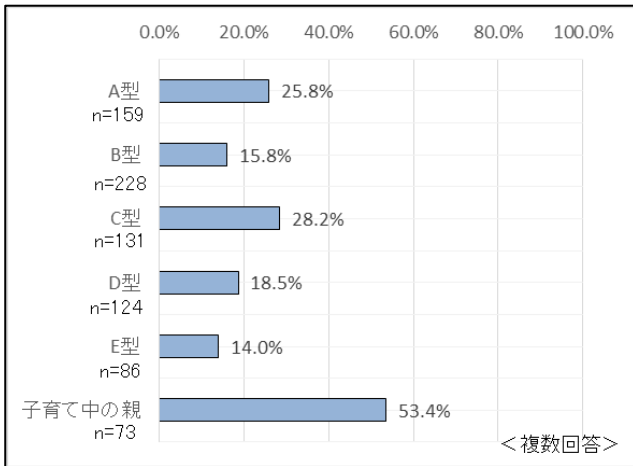
「歩道が狭い」では、子育て中の親が53.4%で最も割合が高くなっています。

「歩道が凸凹している」では、C型が36.6%で最も割合が高くなっています。

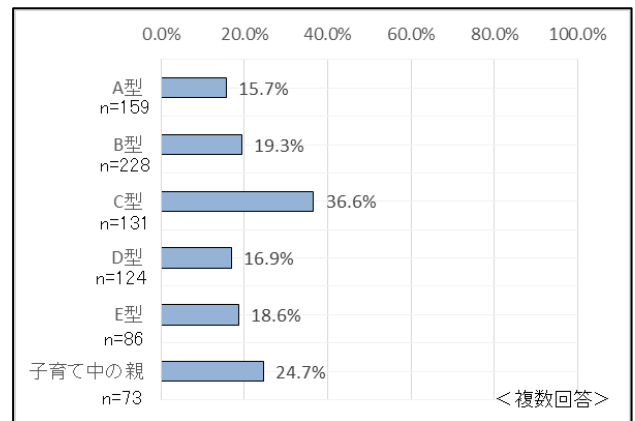
「歩道を走る自転車がなくて危険」では、E型が24.4%で最も割合が高くなっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無

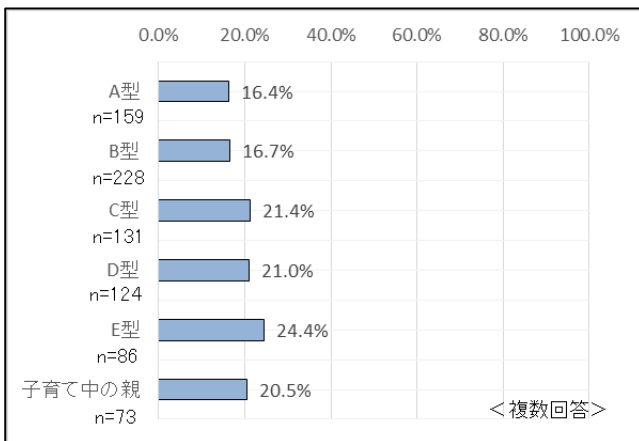
歩道が狭い



歩道が凸凹している



歩道を走る自転車がなくて危険



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

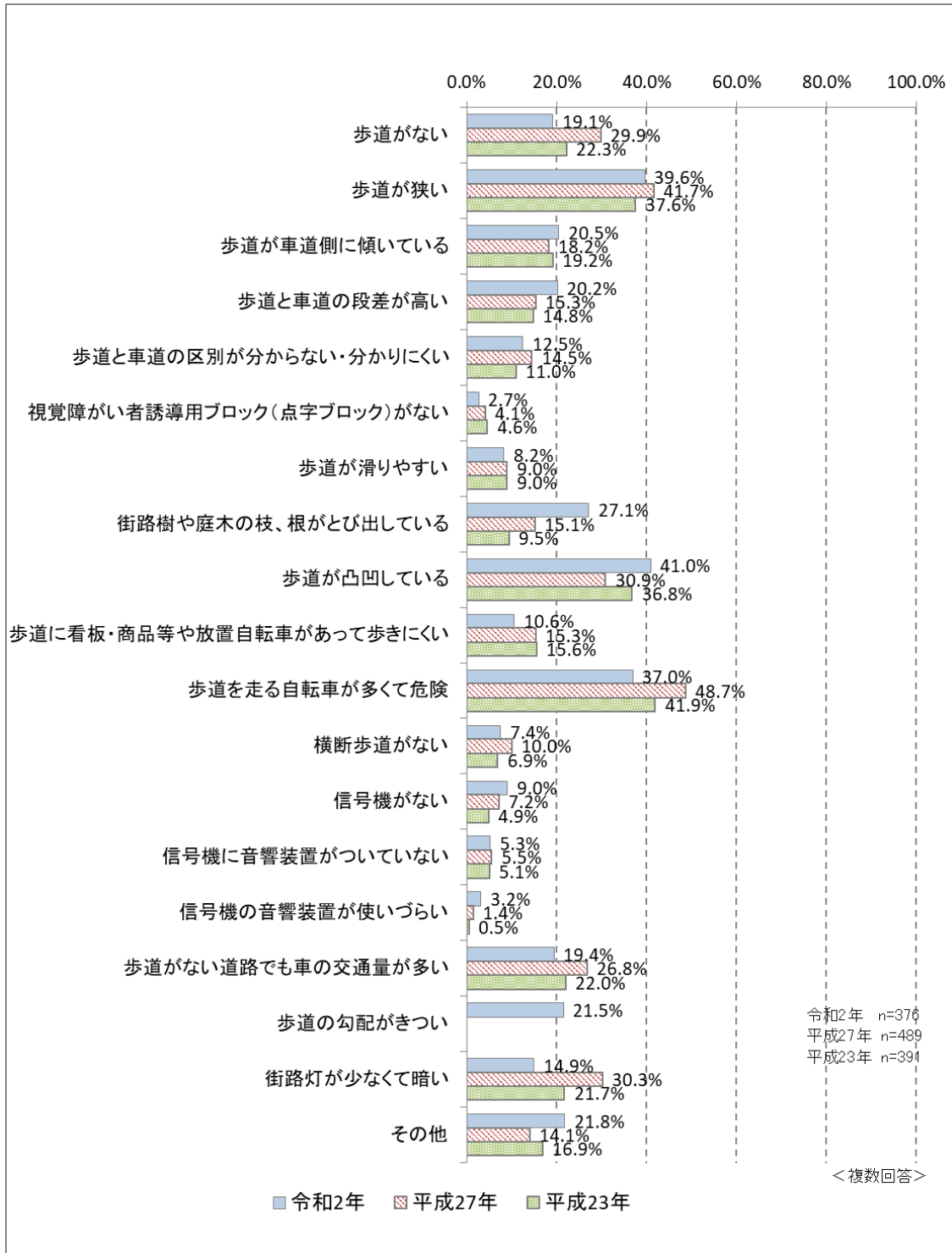
		3	10	12	
		歩道が狭い	歩道が凸凹している	て歩道を走る自転車がなくて危険	全体
類型	A型	41	25	26	159
		25.8%	15.7%	16.4%	-
	B型	36	44	38	228
		15.8%	19.3%	16.7%	-
	C型	37	48	28	131
		28.2%	36.6%	21.4%	-
	D型	23	21	26	124
	18.5%	16.9%	21.0%	-	
E型	12	16	21	86	
	14.0%	18.6%	24.4%	-	
子育て中の親	39	18	15	73	
	53.4%	24.7%	20.5%	-	

【経年比較】

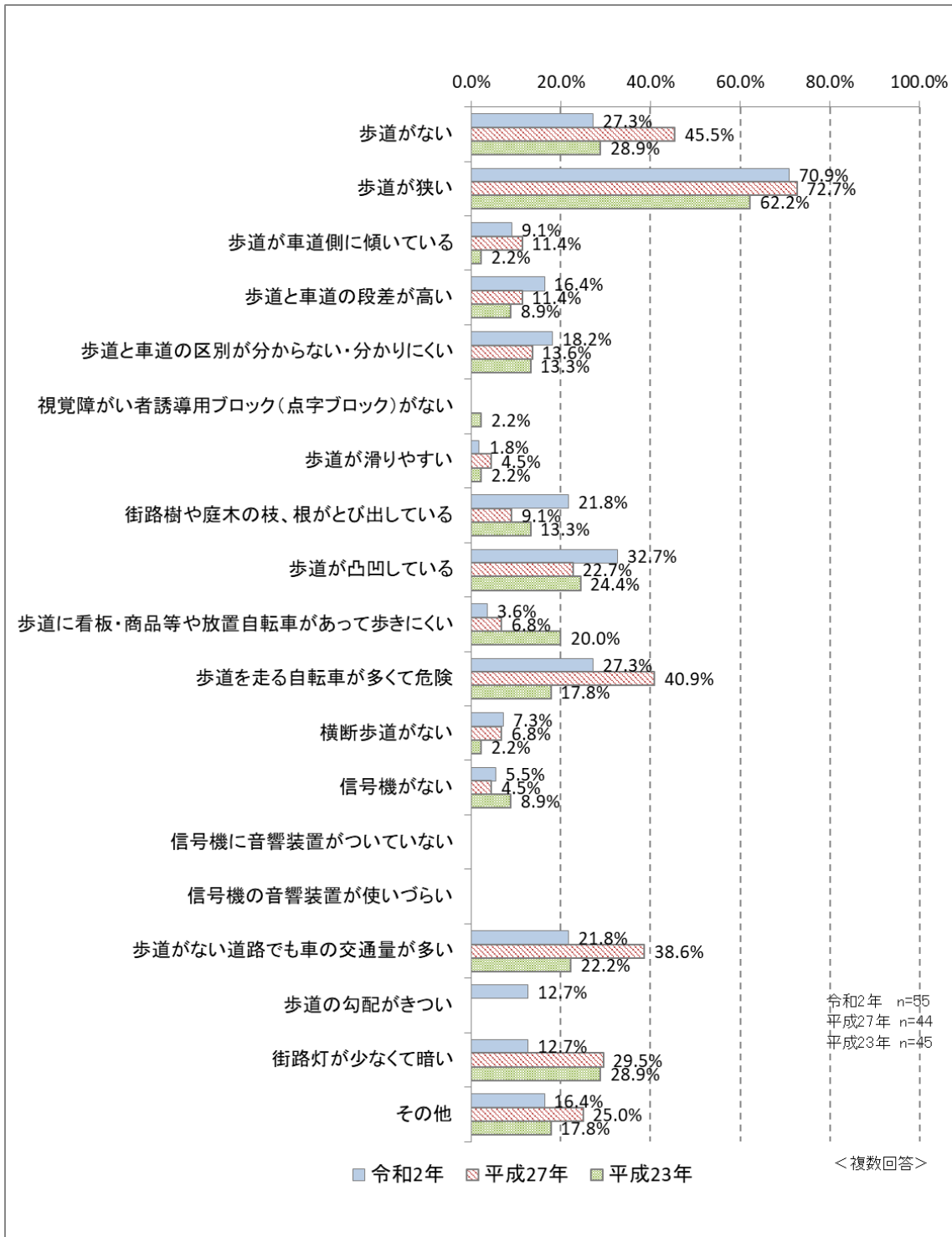
高齢者・障がい者では、回答数の多かった「歩道が凸凹している」について、平成27年は30.9%、平成23年は36.8%で5.9ポイントの減少、令和2年では41.0%で平成27年から10.1ポイントの増加となっています。

子育て中の親では、回答数の多かった「歩道が狭い」について、平成27年は72.7%、平成23年は62.2%で10.5ポイントの増加、令和2年では70.9%で平成27年から1.8ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者



子育て中の親

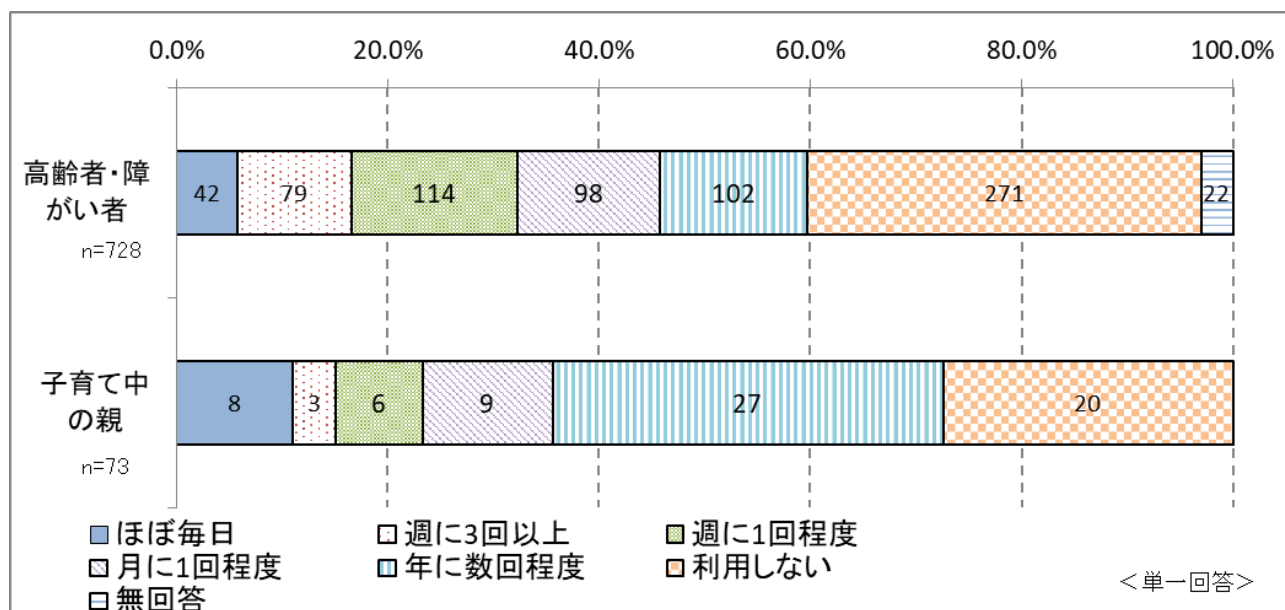


※選択肢「歩道が狭い」「歩道と車道の段差が高い」の平成 23、27 年においては、その年の調査の選択肢「道路が狭い」「横断歩道部分の歩道と車道の段差が高い」の回答をそれぞれ集計しています。また、平成 23、27 年は選択肢「歩道の勾配がきつい」を設けていないため、当該選択肢は令和 2 年のみを集計しています。なお、平成 23、27 年と同じ条件で比較するため、「特に問題や不便を感じている箇所はない」と無回答を除いた数を母数として割合を算出しています。

(4) 路線バスについて

問 10. 路線バスの利用頻度を教えてください。(1つに○)

高齢者・障がい者では「利用しない」が271人(37.2%)で最も多く、次いで「週に1回程度」が114人(15.7%)となっています。子育て中の親では「年に数回程度」が27人(37.0%)、次いで「利用しない」が20人(27.4%)となっています。



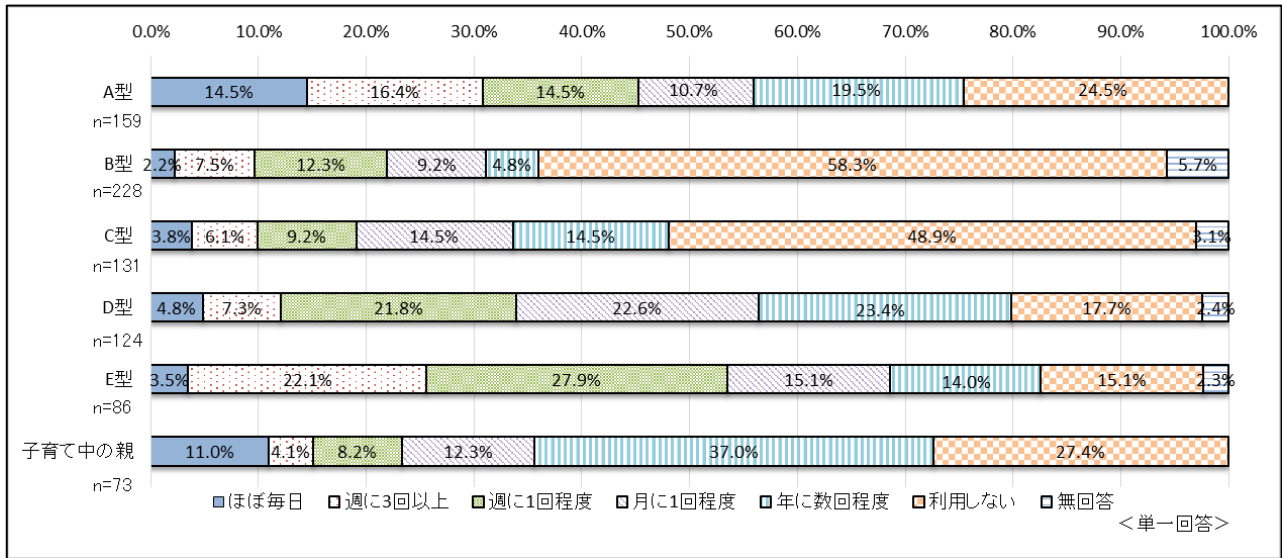
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	無回答	全体
	ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	利用しない		
高齢者・障がい者	42	79	114	98	102	271	22	728
	5.8%	10.9%	15.7%	13.5%	14.0%	37.2%	3.0%	100.0%
子育て中の親	8	3	6	9	27	20	0	73
	11.0%	4.1%	8.2%	12.3%	37.0%	27.4%	0.0%	100.0%
合計	50	82	120	107	129	291	22	801
	6.2%	10.2%	15.0%	13.4%	16.1%	36.3%	2.7%	100.0%

【類型別集計】

利用頻度について類型別に比較すると、「ほぼ毎日」と「週に3回以上」を合わせると、A型が30.9%で最も割合が高く、次いでE型が25.6%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

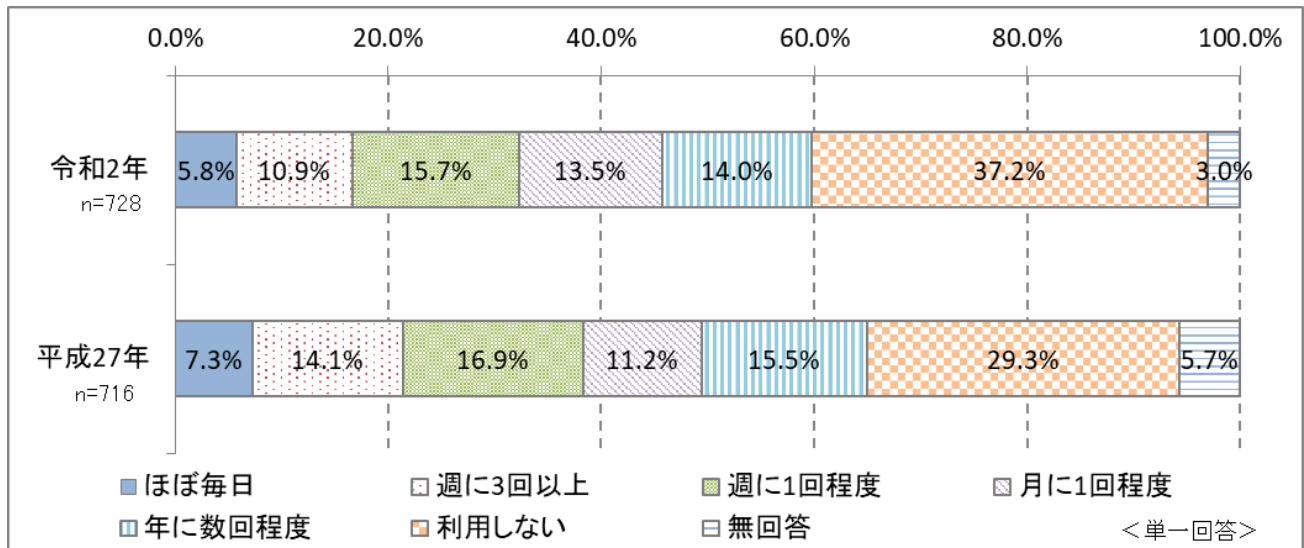
類型		1	2	3	4	5	6	無回答	全体
		ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	利用しない		
A型	回答数	23	26	23	17	31	39	0	159
	構成比(%)	14.5%	16.4%	14.5%	10.7%	19.5%	24.5%	0.0%	100.0%
B型	回答数	5	17	28	21	11	133	13	228
	構成比(%)	2.2%	7.5%	12.3%	9.2%	4.8%	58.3%	5.7%	100.0%
C型	回答数	5	8	12	19	19	64	4	131
	構成比(%)	3.8%	6.1%	9.2%	14.5%	14.5%	48.9%	3.1%	100.0%
D型	回答数	6	9	27	28	29	22	3	124
	構成比(%)	4.8%	7.3%	21.8%	22.6%	23.4%	17.7%	2.4%	100.0%
E型	回答数	3	19	24	13	12	13	2	86
	構成比(%)	3.5%	22.1%	27.9%	15.1%	14.0%	15.1%	2.3%	100.0%
子育て中の親	回答数	8	3	6	9	27	20	0	73
	構成比(%)	11.0%	4.1%	8.2%	12.3%	37.0%	27.4%	0.0%	100.0%

【経年比較】

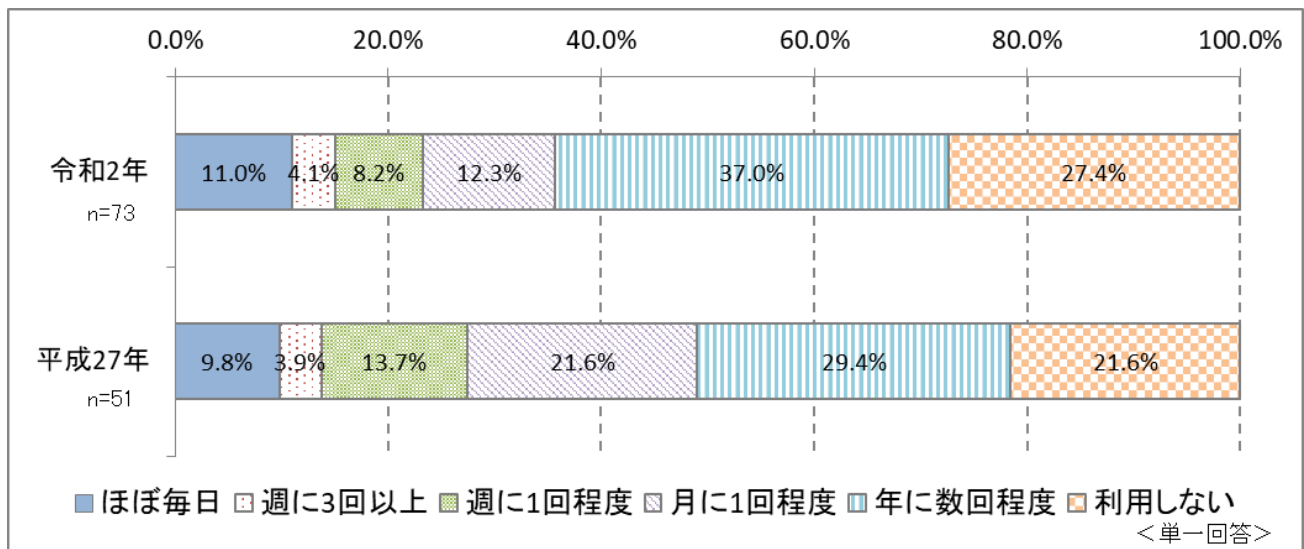
高齢者・障がい者では、「利用しない」の割合が令和2年では37.2%、平成27年では29.3%で、7.9ポイントの増加となっています。

子育て中の親では、「利用しない」の割合が令和2年では27.4%、平成27年では21.6%で、5.8ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



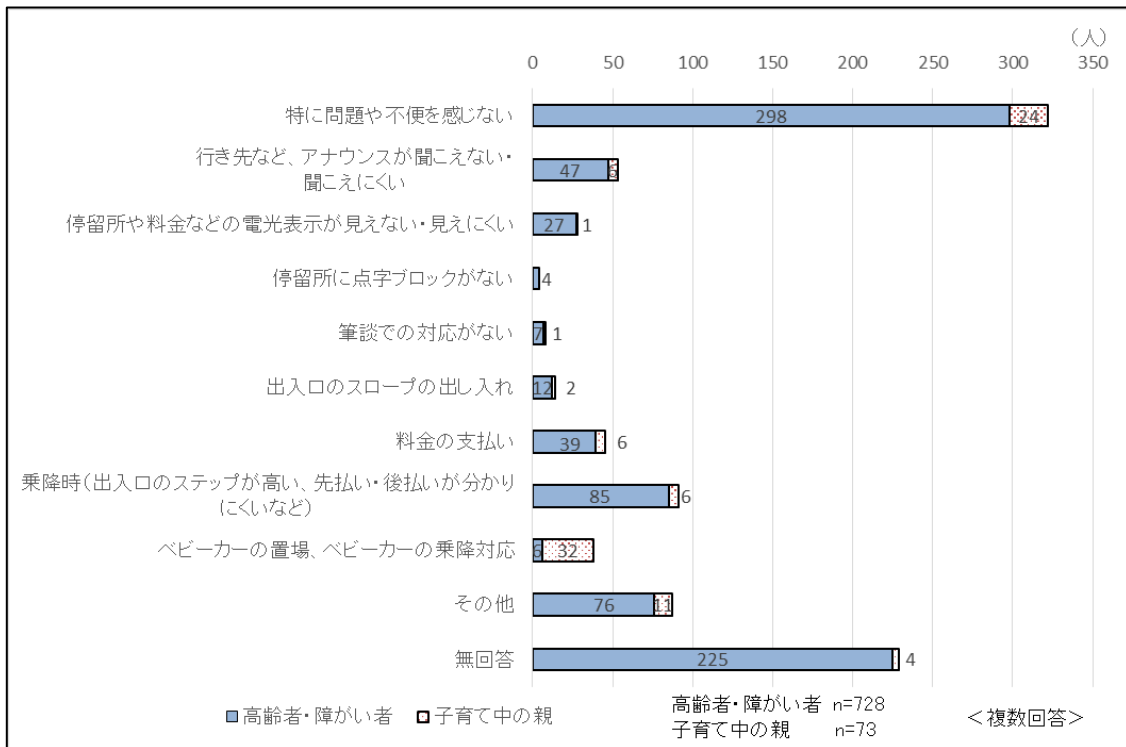
子育て中の親



問 11. 路線バスを利用する際に、問題や不便を感じることはありますか？
(2～10はいくつでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じない」が 298 人 (40.9%) で最も多く、問題を感じている点については「乗降時 (出入口のステップが高い、先払い・後払いが分かりにくいなど)」が 85 人 (11.7%) で最も多くなっています。

子育て中の親では「特に問題や不便を感じない」が 24 人 (32.9%) で最も多く、問題を感じている点については「ベビーカーの置場、ベビーカー使用時の対応」が 32 人 (43.8%) で最も多くなっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	全体
感じない問題や不便を	298	47	27	4	7	12	39	85	6	76	225	728
	40.9%	6.5%	3.7%	0.5%	1.0%	1.6%	5.4%	11.7%	0.8%	10.4%	30.9%	-
高齢者・障がい者	24	6	1		1	2	6	6	32	11	4	73
子育て中の親	32.9%	8.2%	1.4%	0.0%	1.4%	2.7%	8.2%	8.2%	43.8%	15.1%	5.5%	-
合計	322	53	28	4	8	14	45	91	38	87	229	801
	40.2%	6.6%	3.5%	0.5%	1.0%	1.7%	5.6%	11.4%	4.7%	10.9%	28.6%	-

その他は「バスの本数が少ない」「バス停にベンチがない」「停留所に屋根がほしい」「バスの階段が高い。フラットが良い」「バスの時刻表の所に電気がついてないので、不便をいつも感じる」「優先席が空いていない」など

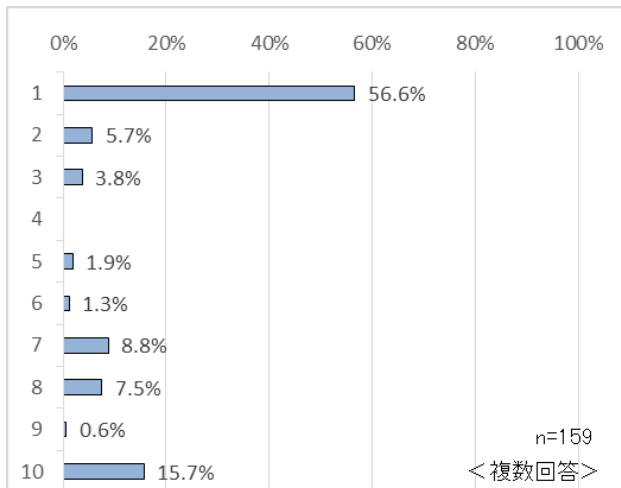
【類型別集計】

全回答者の利用で、問題を感じる点で最も多くあげられた「乗降時（出入口のステップが高い、先払い・後払いが分かりにくいなど）」について類型別で比較すると、C型が16.8%で最も割合が高く、次いでE型が16.3%となっています。

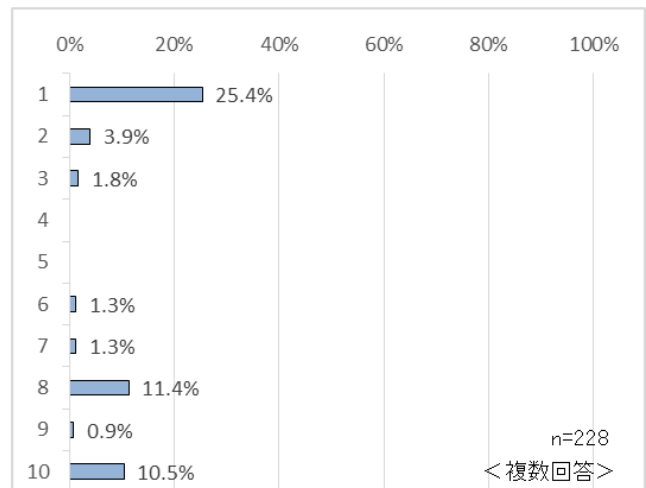
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

- 1.特に問題や不便を感じない
- 2.行き先など、アナウンスが聞こえない・聞こえにくい
- 3.停留所や料金などの電光表示が見えない・見えにくい
- 4.停留所に点字ブロックがない
- 5.筆談での対応がない
- 6.出入口のスロープの出し入れ
- 7.料金の支払い
- 8.乗降時（出入口のステップが高い、先払い・後払いが分かりにくいなど）
- 9.ベビーカーの置場、ベビーカーの乗降対応
- 10.その他

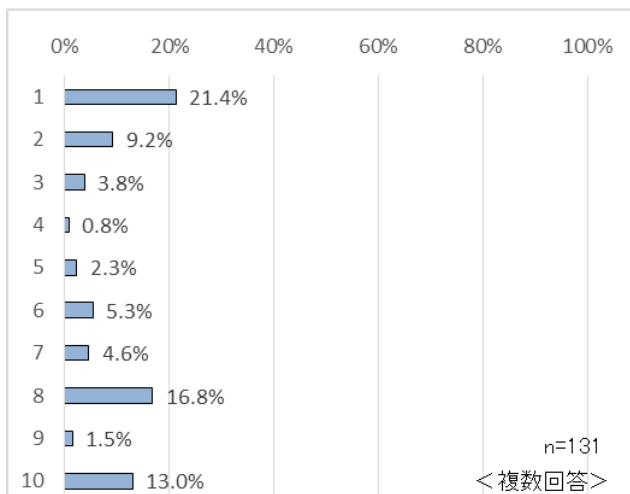
【A型】65歳未満 | 障害者手帳：有（介護認定：有含む）



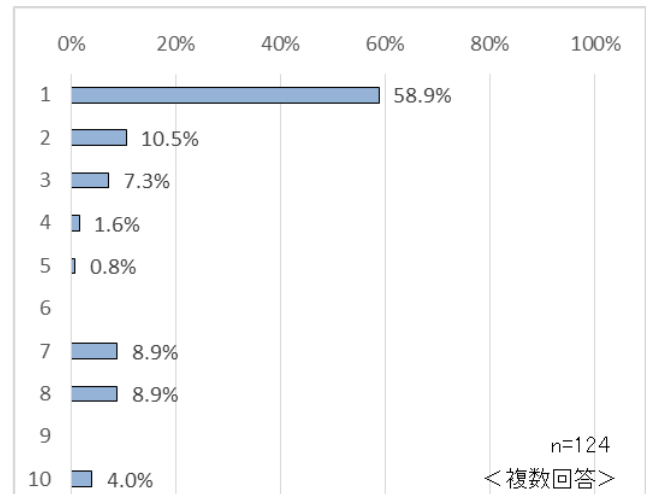
【B型】65歳以上 | 介護認定：有 | 障害者手帳：無



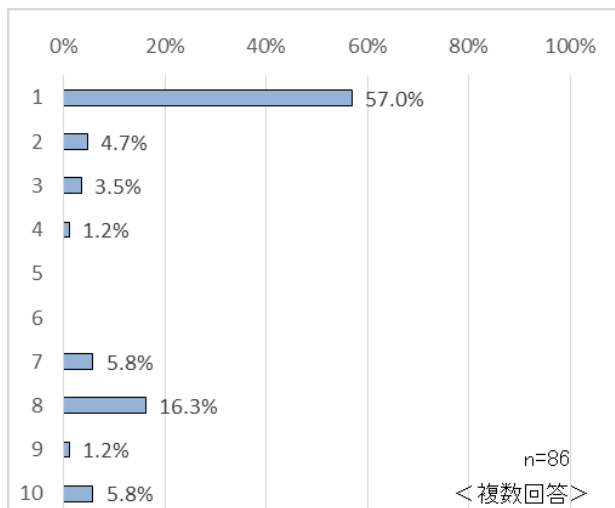
【C型】65歳以上 | 介護認定：有 | 障害者手帳：有



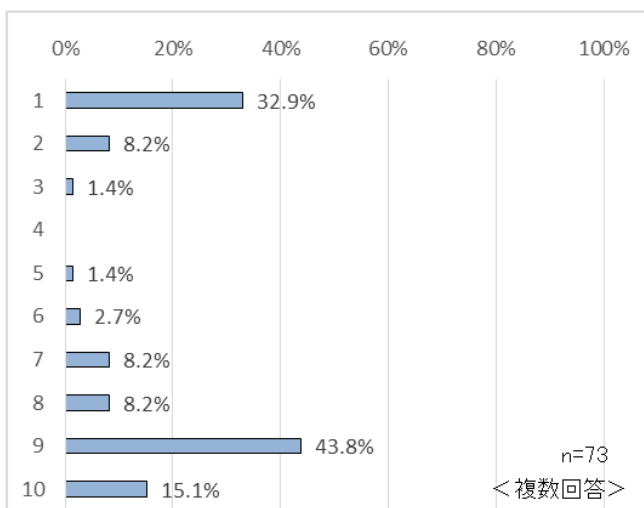
【D型】65歳以上 | 介護認定：無 | 障害者手帳：有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

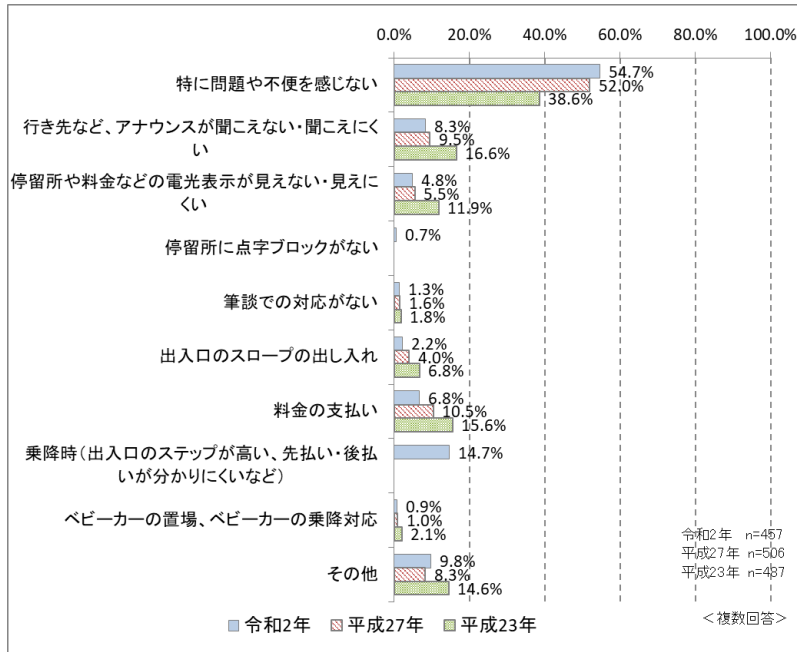
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	全体	
		特に問題や不便を感じない	行き先など・アナウンスが聞こえない	停留所や料金などの電光表示が見えない・見えにくい	停留所に点字ブロックがない	筆談での対応がない	出入口のスロープの出し入れ	料金の支払い	乗降時に、先払い・後払いが分かりにくいなど	乗降時(出入口のステップ)	ベビーカーの置場、ベビーカーの乗降対応	その他		
類型	A型	90	9	6	0	3	2	14	12	1	25	18	159	
		56.6%	5.7%	3.8%	0.0%	1.9%	1.3%	8.8%	7.5%	0.6%	15.7%	11.3%	-	
	B型	58	9	4	0	0	3	3	26	2	24	115	228	
		25.4%	3.9%	1.8%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	11.4%	0.9%	10.5%	50.4%	-	
	C型	28	12	5	1	3	7	6	22	2	17	56	131	
		21.4%	9.2%	3.8%	0.8%	2.3%	5.3%	4.6%	16.8%	1.5%	13.0%	42.7%	-	
	D型	73	13	9	2	1	0	11	11	0	5	19	124	
	58.9%	10.5%	7.3%	1.6%	0.8%	0.0%	8.9%	8.9%	0.0%	4.0%	15.3%	-		
E型	49	4	3	1	0	0	5	14	1	5	17	86		
	57.0%	4.7%	3.5%	1.2%	0.0%	0.0%	5.8%	16.3%	1.2%	5.8%	19.8%	-		
子育て中の親	24	6	1	0	1	2	6	6	32	11	4	73		
	32.9%	8.2%	1.4%	0.0%	1.4%	2.7%	8.2%	8.2%	43.8%	15.1%	5.5%	-		

【経年比較】

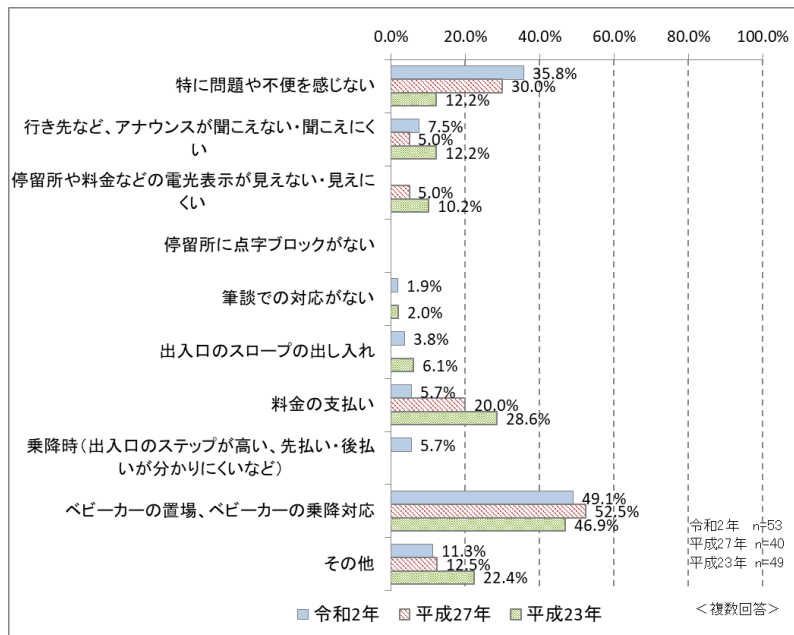
高齢者・障がい者では「その他」以外の項目で、問題や不便と感じている割合が減少しています。

子育て中の親では、回答数の多かった「ベビーカーの置場、ベビーカー使用時の対応」について、平成27年は52.5%、平成23年は46.9%で5.6ポイントの増加、令和2年では43.8%で平成27年から8.7ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者



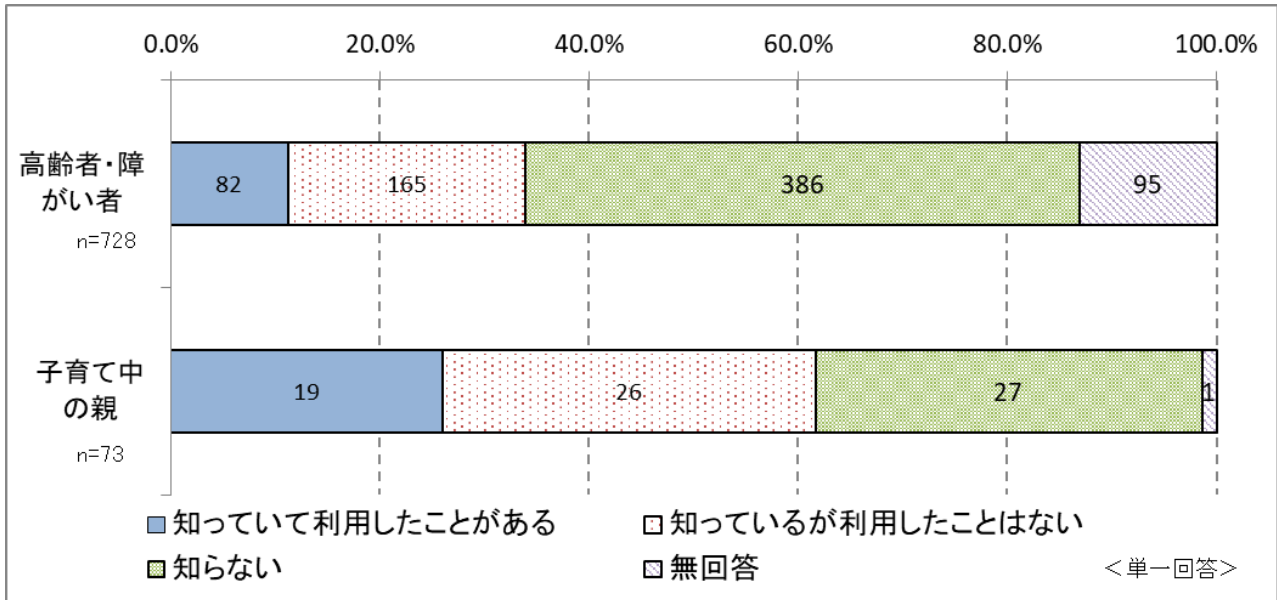
子育て中の親



※平成23、27年は選択肢「停留所に点字ブロックがない」「乗換時(出入口のステップが高い、先払い、後払いが分かりにくいなど)」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。なお、平成23、27年と同じ条件で比較するため、問10で路線バスを「利用しない」を除いた数を母数として割合を算出しています。

問 12. バス運行情報案内表示機をご存じですか？（1つに〇）

高齢者・障がい者では「知らない」が386人（53.0%）で最も多くなっています。子育て中の親においても「知らない」が27人（37.0%）で最も多くなっています。



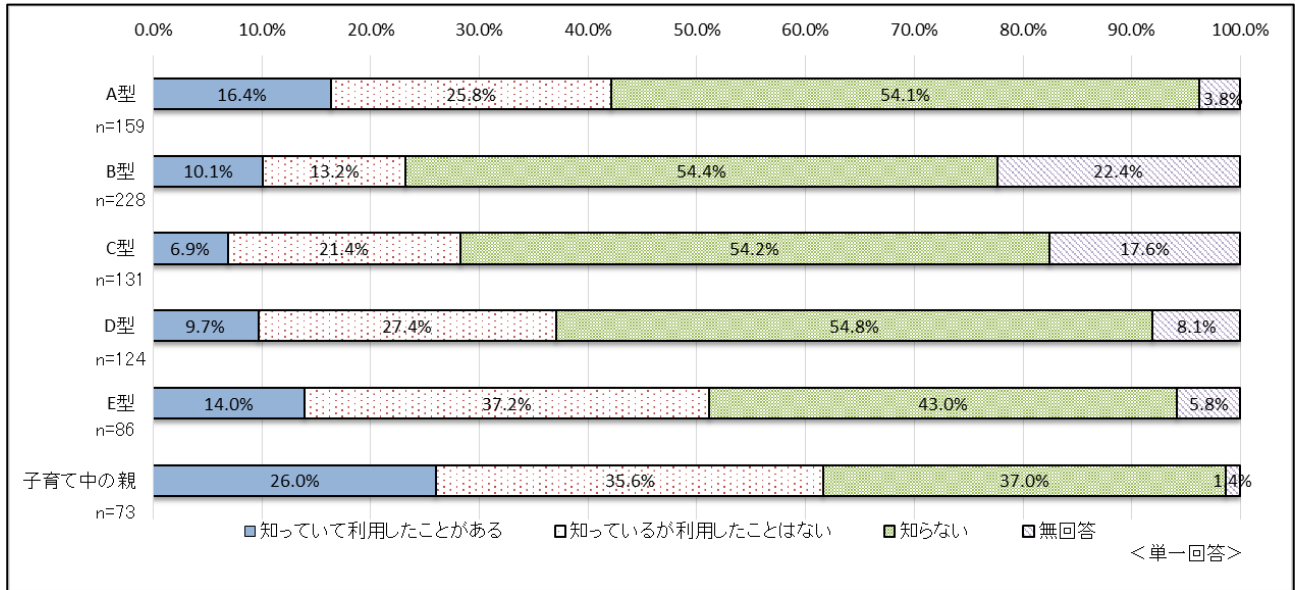
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	こ と が あ い る て 利 用 し た	た こ っ と は い な い が 利 用 し	知 ら な い	無 回 答	全 体
高齢者・障がい者	82	165	386	95	728
	11.3%	22.7%	53.0%	13.0%	100.0%
子育て中の親	19	26	27	1	73
	26.0%	35.6%	37.0%	1.4%	100.0%
合計	101	191	413	96	801
	12.6%	23.8%	51.6%	12.0%	100.0%

【類型別集計】

バス運行情報案内表示機の認識について類型別に比較すると、「知っていて利用したことがある」は、C型が6.9%で最も割合が低く、次いでD型が9.7%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

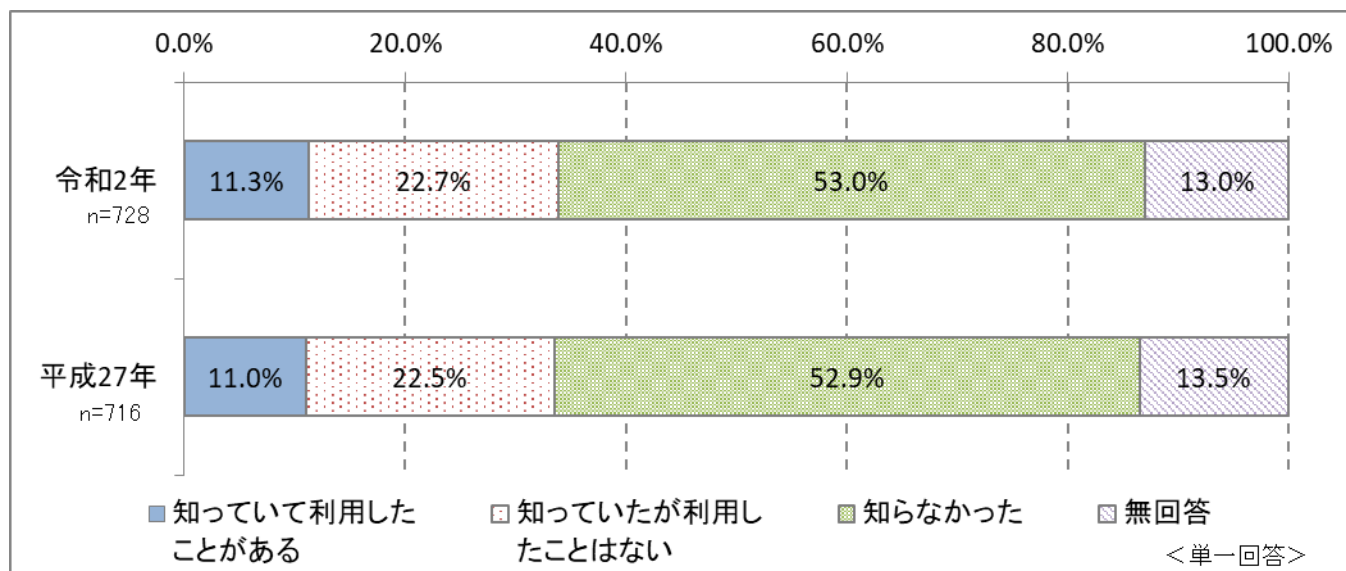
類型		1	2	3	無回答	全体
		た知 こつ とが い あ て る 利 用 し	た知 こつ と は い な い が 利 用 し	知 ら な い		
A型	回答数	26	41	86	6	159
	構成比(%)	16.4%	25.8%	54.1%	3.8%	100.0%
B型	回答数	23	30	124	51	228
	構成比(%)	10.1%	13.2%	54.4%	22.4%	100.0%
C型	回答数	9	28	71	23	131
	構成比(%)	6.9%	21.4%	54.2%	17.6%	100.0%
D型	回答数	12	34	68	10	124
	構成比(%)	9.7%	27.4%	54.8%	8.1%	100.0%
E型	回答数	12	32	37	5	86
	構成比(%)	14.0%	37.2%	43.0%	5.8%	100.0%
子育て中の親	回答数	19	26	27	1	73
	構成比(%)	26.0%	35.6%	37.0%	1.4%	100.0%

【経年比較】

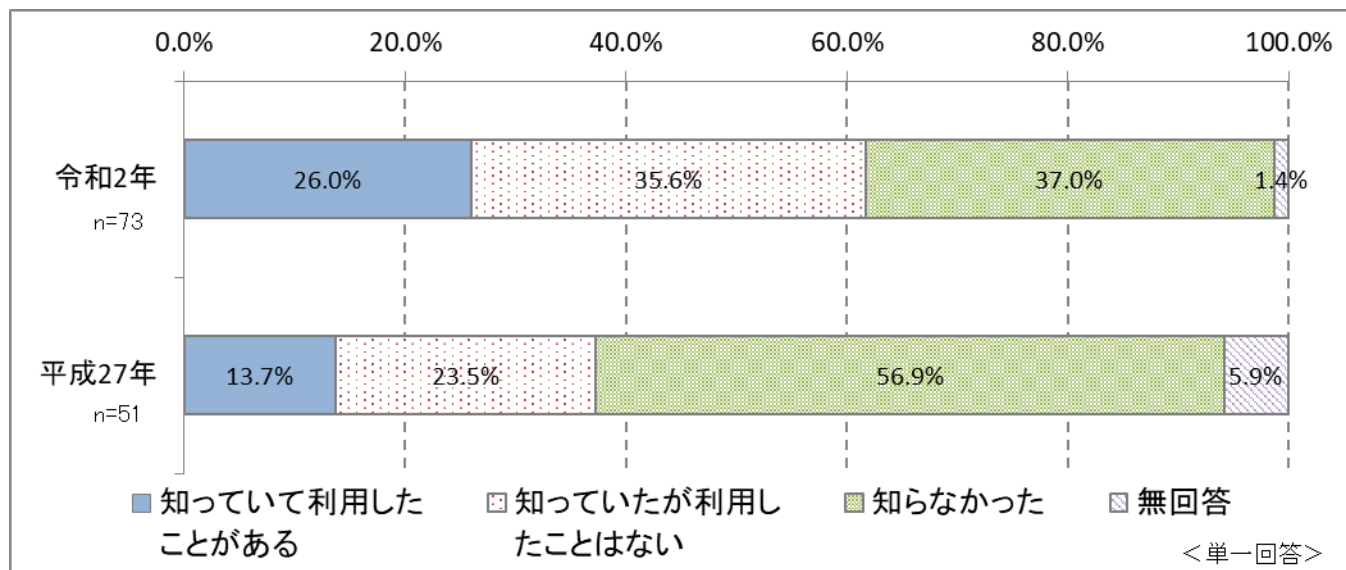
高齢者・障がい者では、バス運行情報案内表示機の認識について大きな変化はありません。

子育て中の親では、「知っている利用したことがある」の割合が令和2年では26.0%、平成27年では13.7%で、12.3ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



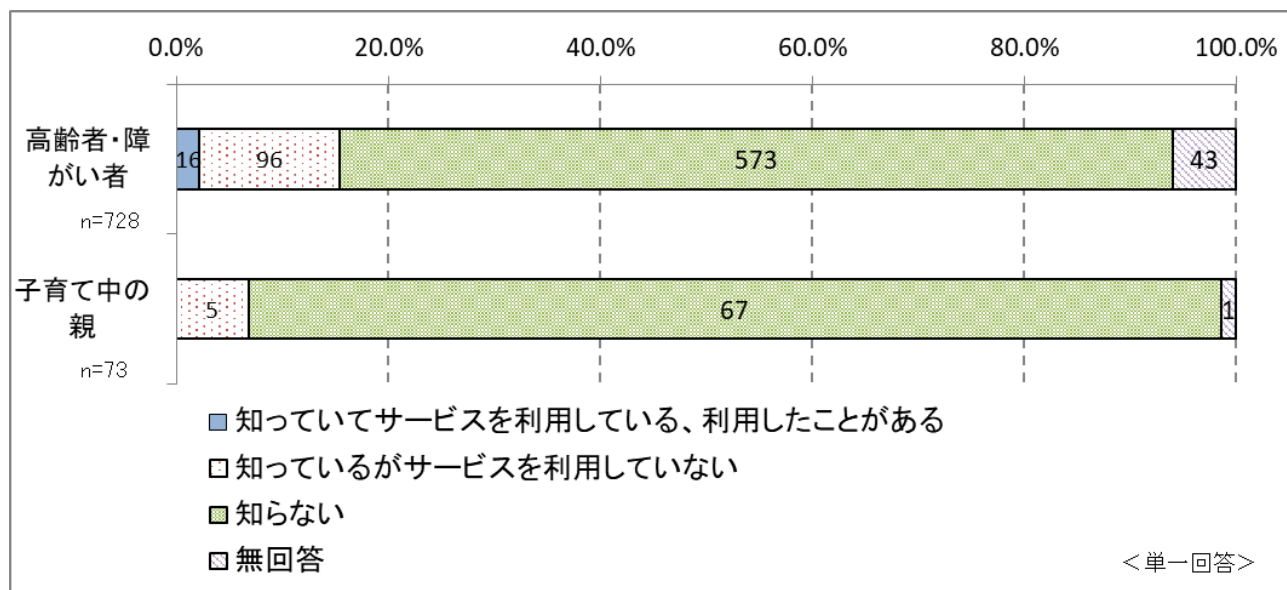
子育て中の親



(5) 町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて

問 13. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターをご存知ですか。(1 つに○)

高齢者・障がい者では「知っているサービスを利用している、利用したことがある」が 16 人 (2.2%) となっています。子育て中の親は「知っているサービスを利用している、利用したことがある」が 0 人となっています。



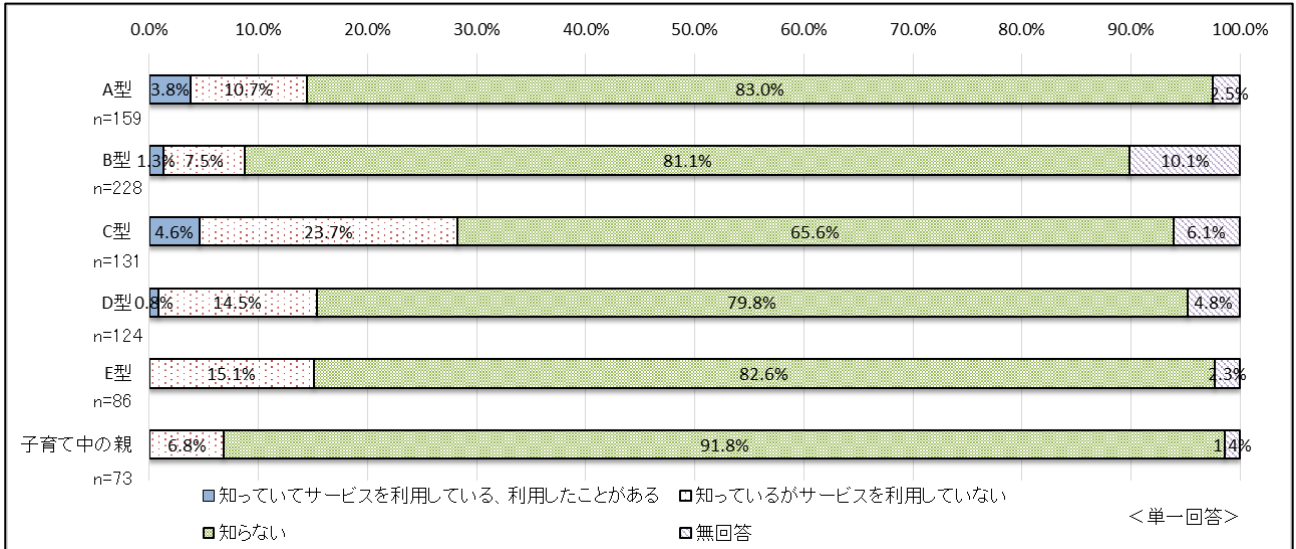
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	あし知 るてっ いて るい 、て 利サ 用し たこ と利 が用	利知 用っ して いて いる がサ ービ スを	知 ら な い		
高齢者・障 がい者	16 2.2%	96 13.2%	573 78.7%	43 5.9%	728 100.0%
子育て中 の親	0 0.0%	5 6.8%	67 91.8%	1 1.4%	73 100.0%
合計	16 2.0%	101 12.6%	640 79.9%	44 5.5%	801 100.0%

【類型別集計】

町田市福祉輸送サービス共同配車センターの認識について類型別に比較すると、「知っているサービスを利用している、利用したことがある」は、E型と子育て中の親がともに0%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



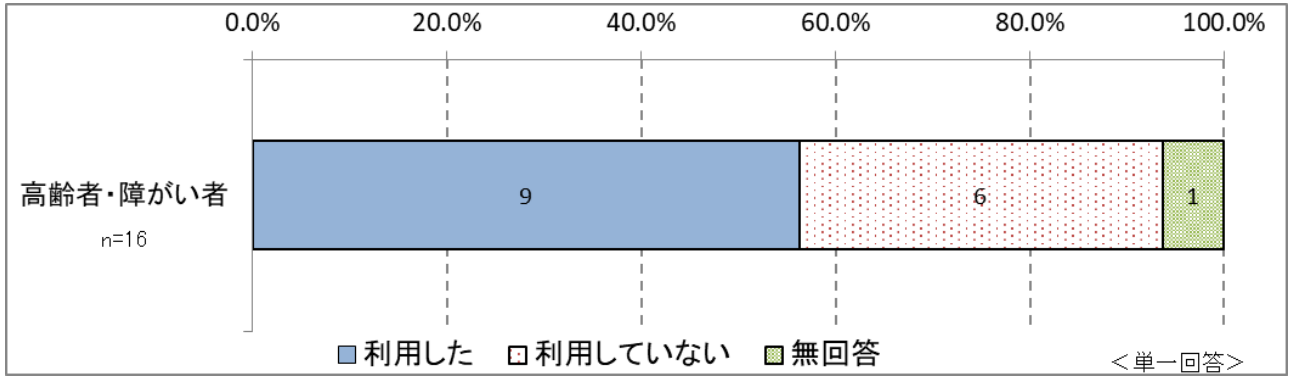
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

		1	2	3	無回答	全体
類型	A型	6	17	132	4	159
		3.8%	10.7%	83.0%	2.5%	100.0%
	B型	3	17	185	23	228
		1.3%	7.5%	81.1%	10.1%	100.0%
	C型	6	31	86	8	131
		4.6%	23.7%	65.6%	6.1%	100.0%
	D型	1	18	99	6	124
	0.8%	14.5%	79.8%	4.8%	100.0%	
E型	0	13	71	2	86	
	0.0%	15.1%	82.6%	2.3%	100.0%	
子育て中の親	0	5	67	1	73	
	0.0%	6.8%	91.8%	1.4%	100.0%	

(問 13 で「知っているサービスを利用している、利用したことがある」を選択した回答者)

問 14. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターを過去 1 年以内に利用しましたか。(1 つに○)

高齢者・障がい者では「利用した」が 9 人 (56.3%) となっています。



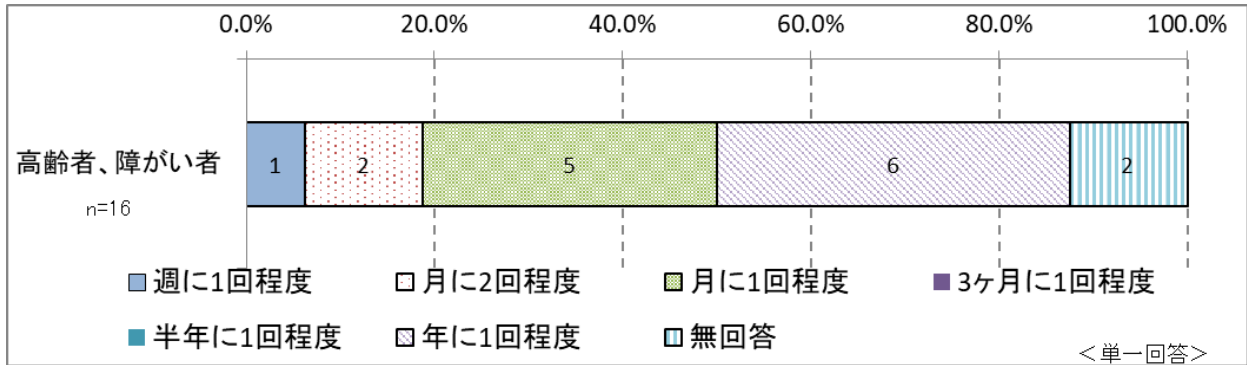
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	無回答	全体
高齢者・障がい者	9 56.3%	6 37.5%	1 6.3%	16 100.0%
子育て中の親	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	9 56.3%	6 37.5%	1 6.3%	16 100.0%

(問 13 で「知っているサービスを利用している、利用したことがある」を選択した回答者)

問 15. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターの利用頻度を教えてください。(1つに○)

高齢者・障がい者では「年に1回程度」が6人(37.5%)で最も多くなっています。次いで「月に1回程度」が5人(31.3%)となっています。



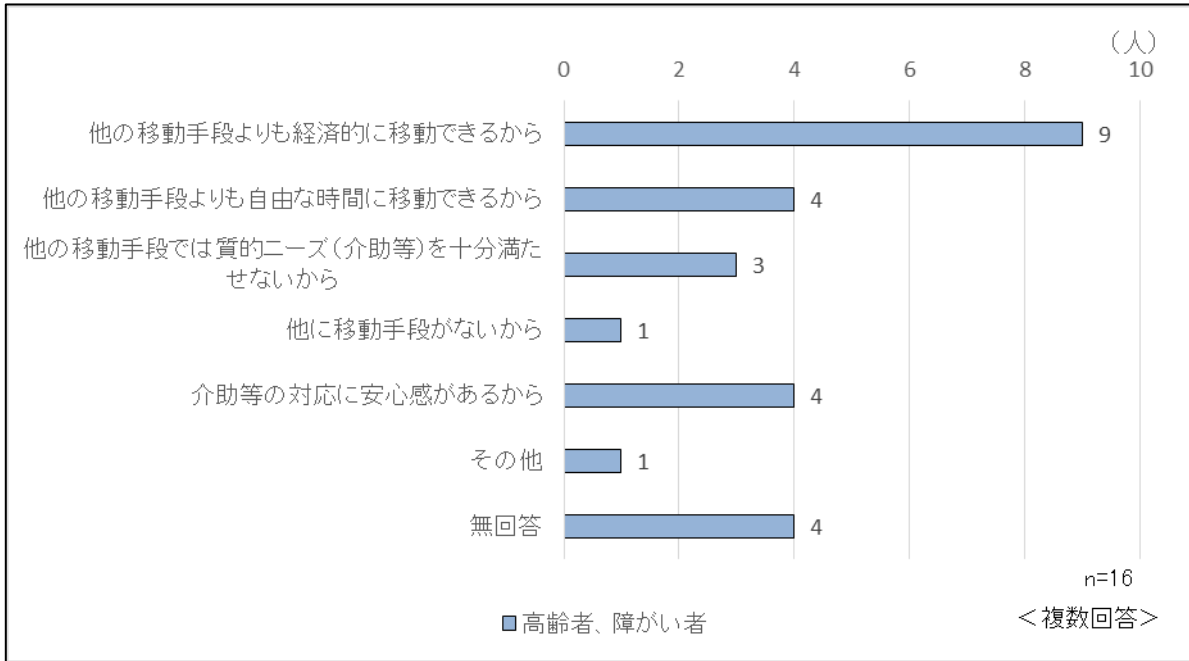
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	無回答	全体
	週に1回程度	月に2回程度	月に1回程度	3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度		
高齢者・障がい者	1	2	5	0	0	6	2	16
	6.3%	12.5%	31.3%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%	100.0%
子育て中の親	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	1	2	5	0	0	6	2	16
	6.3%	12.5%	31.3%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%	100.0%

(問 13 で「知っているサービスを利用している、利用したことがある」を選択した回答者)

問 16. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターを利用する（利用していた）理由を教えてください。（いくつでも○）

高齢者・障がい者では「他の移動手段よりも経済的に移動できるから」が 9 人（56.3%）で最も多く、次いで「他の移動手段よりも自由な時間に移動できるから」、「介助等の対応に安心感があるから」が 4 人（25.0%）となっています。



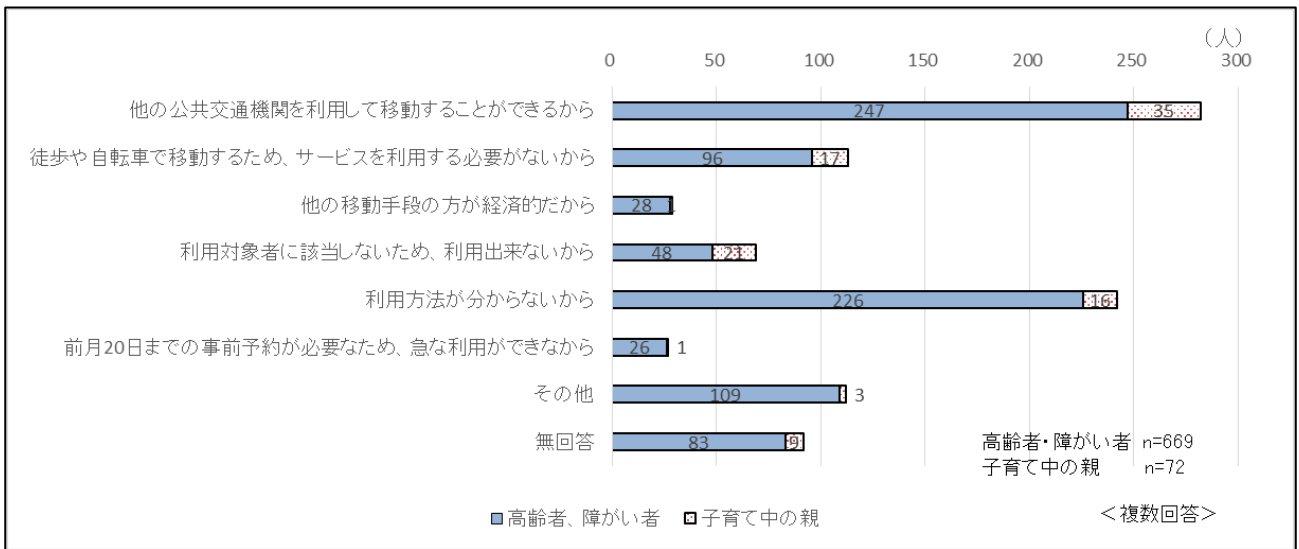
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	無回答	全体
に他の移動手段よりも経済的	9	4	3	1	4	1	4	16
に他の移動手段よりも自由な	4	4	3	1	4	1	4	16
ない(介助等)を十分満たせない	3	4	3	1	4	1	4	16
他に移動手段がないから	1	4	3	1	4	1	4	16
る介助等の対応に安心感がある	4	4	3	1	4	1	4	16
その他	1	4	3	1	4	1	4	16
無回答	4	4	3	1	4	1	4	16
全体	16	16	16	16	16	16	16	16
高齢者・障がい者	9 (56.3%)	4 (25.0%)	3 (18.8%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	-
子育て中の親	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	9 (56.3%)	4 (25.0%)	3 (18.8%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	-

(問 13 で「知っているがサービスを利用していない」「知らない」を選択した回答者)

問 17. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターを利用していない理由を教えてください。(いくつでも○)

高齢者・障がい者では「他の公共交通機関を利用して移動することができるから」が 247 人 (36.9%) で最も多く、次いで「利用方法が分からないから」が 226 人 (33.8%) となっています。子育て中の親では「他の交通機関を利用して移動することができるから」が 35 人 (48.6%) で最も多く、次いで「利用対象者に該当しないため、利用出来ないから」が 21 人 (29.2%) となっています。



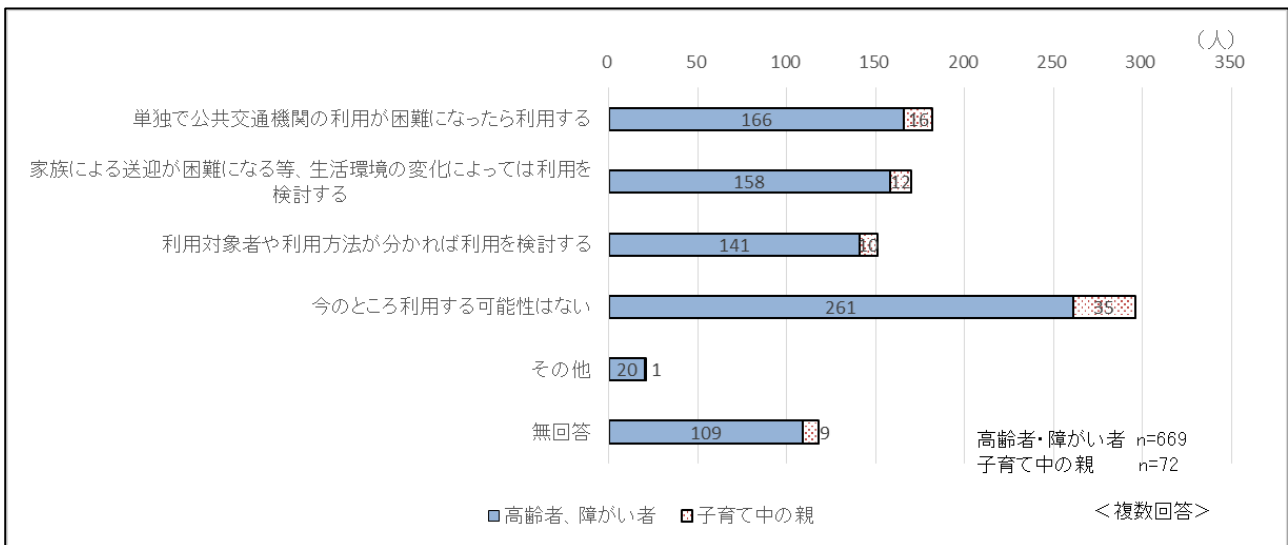
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	無回答	全体
移動の公共交通機関を利用するから	247	96	28	48	226	26	109	83	669
他の公共交通機関を利用するから	36.9%	14.3%	4.2%	7.2%	33.8%	3.9%	16.3%	12.4%	-
徒歩や自転車を利用して移動するから	35	17	1	21	16	1	3	9	72
他の交通機関を利用して移動するから	48.6%	23.6%	1.4%	29.2%	22.2%	1.4%	4.2%	12.5%	-
他の移動手段の方が経済的だから	282	113	29	69	242	27	112	92	741
利用対象者に該当しないため、利用出来ないから	38.1%	15.2%	3.9%	9.3%	32.7%	3.6%	15.1%	12.4%	-
利用方法が分からないから									
前月20日までの事前予約が必要なため、急な利用が出来ないから									
その他									
無回答									

(問 13 で「知っているがサービスを利用していない」「知らない」を選択した回答者)

問 18. 町田市福祉輸送サービス共同配車センターの今後の利用意向を教えてください。(いくつでも○)

高齢者・障がい者では「今のところ利用する可能性はない」が 261 人 (39.0%) で最も多く、次いで「単独で公共交通機関の利用が困難になったら利用する」が 166 人 (24.8%) となっています。子育て中の親では「今のところ利用する可能性はない」が 35 人 (48.6%) で最も多く、次いで「単独で公共交通機関の利用が困難になったら利用する」が 16 人 (22.2%) となっています。



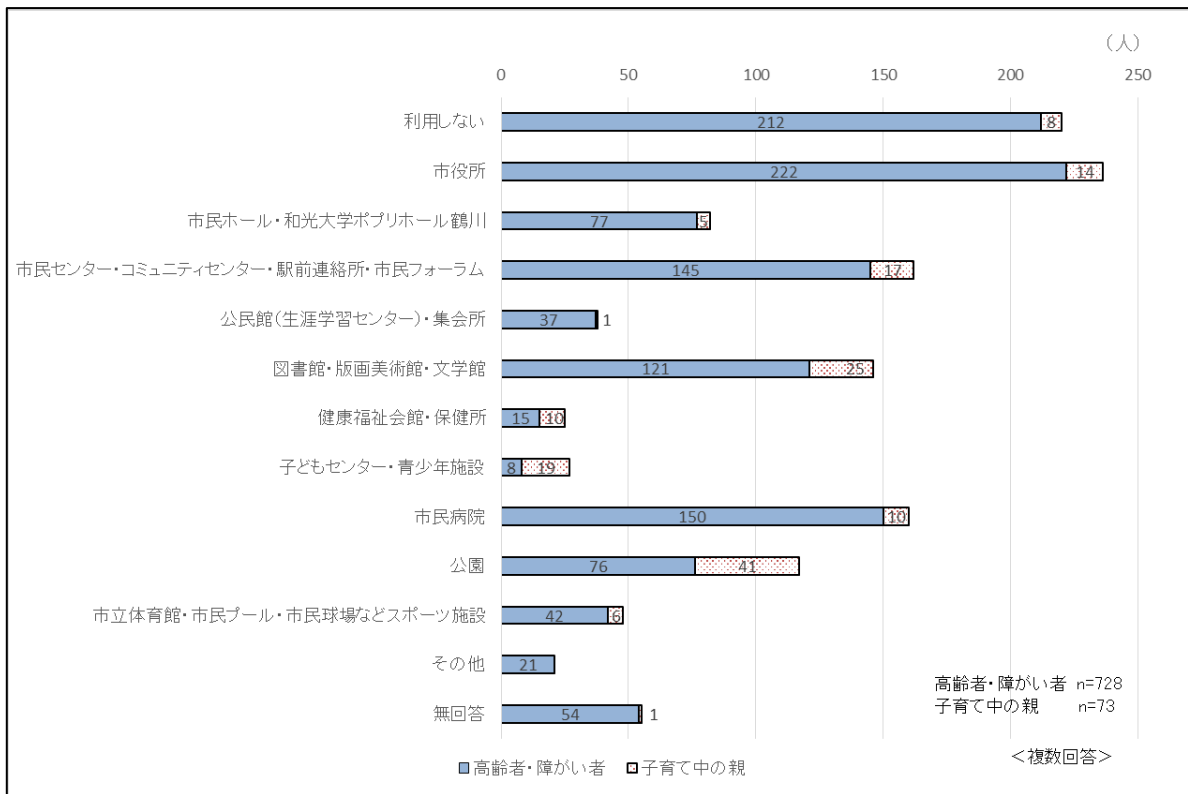
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	無回答	全体
単独で公共交通機関の利用が困難に	166	158	141	261	20	109	669
家族による送迎が困難になる等、生活環境の変化によっては利用を検討する	16	12	10	35	1	9	72
利用対象者や利用方法が分かれば利用を検討する	24.8%	23.6%	21.1%	39.0%	3.0%	16.3%	-
今のところ利用する可能性はない	22.2%	16.7%	13.9%	48.6%	1.4%	12.5%	-
その他	24.6%	22.9%	20.4%	39.9%	2.8%	15.9%	-
無回答							
合計	182	170	151	296	21	118	741

(6) 公共施設について

問 19. よく利用する公共施設はどこですか？（2～12はいくつでも○）

よく利用する施設については、高齢者・障がい者では「市役所」が222人(30.5%)で最も多く、次いで「市民病院」が150人(20.6%)となっています。子育て中の親では「公園」が41人(56.2%)で最も多く、次いで「図書館・版画美術館・文学館」が25人(34.2%)となっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	無回答	全体
	利用しない	市役所	市民ホール・ポプリホール・和光大学 鶴川	市民センター・駅前連絡所・市民フォーラム	公民館(生涯学習センター)・集会所	図書館・版画美術館・文学館	健康福祉会館・保健所	子どもセンター・青少年施設	市民病院	公園	市立体育館・市民プール・市民球場などスポーツ施設	その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	212	222	77	145	37	121	15	8	150	76	42	21	54	728
	29.1%	30.5%	10.6%	19.9%	5.1%	16.6%	2.1%	1.1%	20.6%	10.4%	5.8%	2.9%	7.4%	-
子育て中の親	8	14	5	17	1	25	10	19	10	41	6	0	1	73
	11.0%	19.2%	6.8%	23.3%	1.4%	34.2%	13.7%	26.0%	13.7%	56.2%	8.2%	0.0%	1.4%	-
合計	220	236	82	162	38	146	25	27	160	117	48	21	55	801
	27.5%	29.5%	10.2%	20.2%	4.7%	18.2%	3.1%	3.4%	20.0%	14.6%	6.0%	2.6%	6.9%	-

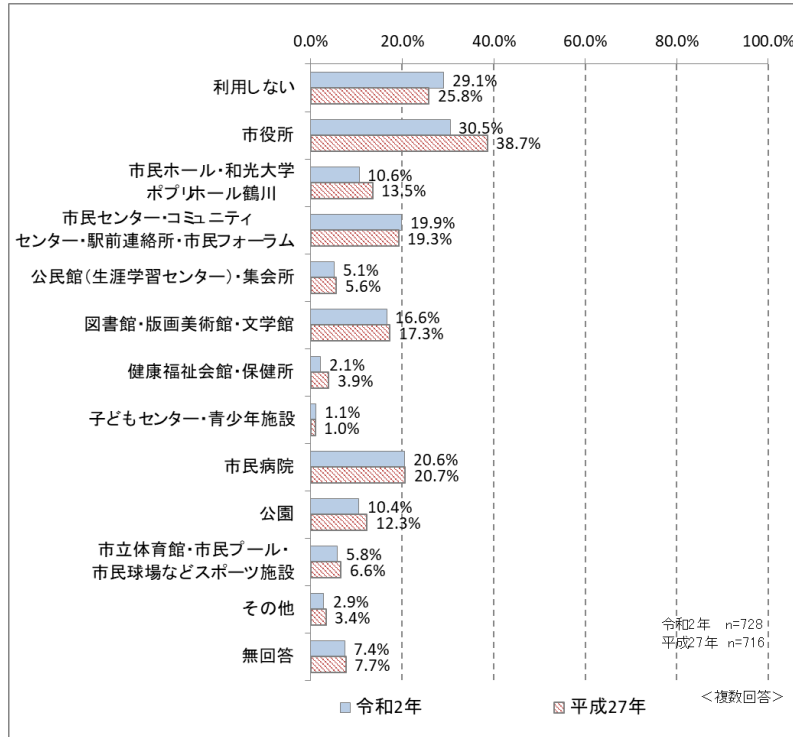
その他は「障害者支援センター」「さるびあ会館」など

【経年比較】

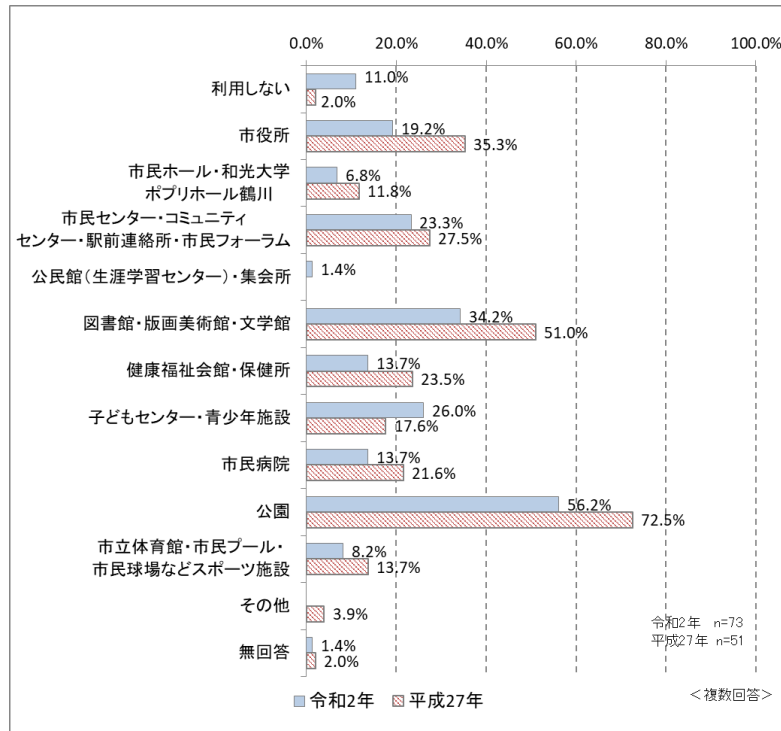
高齢者・障がい者では、「市役所」の割合が令和2年では30.5%、平成27年では38.7%で、8.2ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、全体的に公共施設の利用が減少傾向にあります。「子どもセンター・青少年施設」においては、令和2年が26.0%、平成27年が17.6%で、8.4ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



子育て中の親



(問 19 で「2. 市役所」～「12. その他」を選択した回答者)

問 20. 公共施設を利用する際に、問題や不便と感じている箇所はありますか？

(2～27はいくつでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じない」が 281 人 (60.8%) で最も多く、その他を除いた問題を感じている点では「施設に駐車スペースが少ない」が 29 人 (6.3%) で最も多くなっています。子育て中の親では「特に問題や不便を感じない」が 35 人 (54.7%) で最も多く、問題を感じている点では「施設に駐車スペースが少ない」が 8 人 (12.5%) で最も多くなっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	特に問題や不便を感じない	道や駅から施設までの案内がない	道や駅から施設までの案内が分かりにくい	施設の入口や施設内の通路が狭い	施設の出入口が手動である	施設の入口や通路に段差がある	施設の中に案内がない	施設の中の案内が分かりにくい	施設の中に音声案内がない	施設の中に点字ブロックや案内がない	施設の駐車スペースが狭い	施設に駐車スペースがない	施設に駐車スペースが少ない	道や駐車場から施設の入口までの通路が狭い
高齢者・障がい者	281 60.8%	24 5.2%	21 4.5%	5 1.1%	4 0.9%	8 1.7%	5 1.1%	12 2.6%	5 1.1%	2 0.4%	9 1.9%	9 1.9%	29 6.3%	6 1.3%
子育て中の親	35 54.7%	2 3.1%	4 6.3%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 10.9%	7 10.9%	8 12.5%	0 0.0%
合計	316 60.1%	26 4.9%	25 4.8%	7 1.3%	4 0.8%	8 1.5%	5 1.0%	12 2.3%	5 1.0%	2 0.4%	16 3.0%	16 3.0%	37 7.0%	6 1.1%

【上段:回答数 下段:構成比(%)】

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	無回答	全体	
休憩スペースがない	授乳室やキッズコーナーがない	一般トイレがない	みんなのトイレ(含む)がない	みんなのトイレ(含む)が狭い	大きなトイレ(大人でも使用できない大きさのベッド)がない	大型ベッド(大人でも使用できる大きさのベッド)がない	設置されたトイレ用汚物流しがオストメイト用汚物流しが設置されていない	トイレが利用できない	施設の間や休日など、みんなのトイレが利用できない	施設の床がすべりやすい	エレベーターがない	エスカレーターがない	サービスカウンター等に杖かけが設置されていない	その他	
25 5.4%	1 0.2%	6 1.3%	9 1.9%	3 0.6%	4 0.9%	8 1.7%	8 1.7%	6 1.3%	5 1.1%	13 2.8%	14 3.0%	36 7.8%	298 64.5%	462 -	
3 4.7%	3 4.7%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	6 9.4%	10 15.6%	64 -	
28 5.3%	4 0.8%	6 1.1%	10 1.9%	3 0.6%	4 0.8%	8 1.5%	8 1.5%	6 1.1%	5 1.0%	14 2.7%	14 2.7%	42 8.0%	308 58.6%	526 -	

その他は「駐輪スペースが狭い」「施設の前に車をすぐ止めて乗り降りできる場所が少ない」「みんなのトイレが少ない」「トイレへの音声・点字の誘導案内、館内の音声誘導案内がない、聞こえにくい、盲導犬のトイレ場所がない」など

【類型別集計】 ※ここでは全回答者の合計から上位4項目について集計を行いました。

公共施設の利用時に関する問題点について類型別で比較すると

「道や駅から施設までの案内がない」では、A型が7.1%で最も割合が高くなっています。

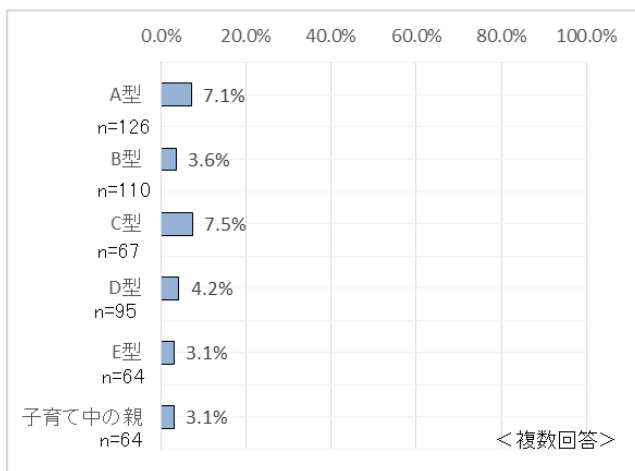
「道や駅から施設までの案内が分かりにくい」では、A型が7.1%で最も割合が高くなっています。

「施設に駐車スペースが少ない」では、子育て中の親が12.5%で最も割合が高くなっています。

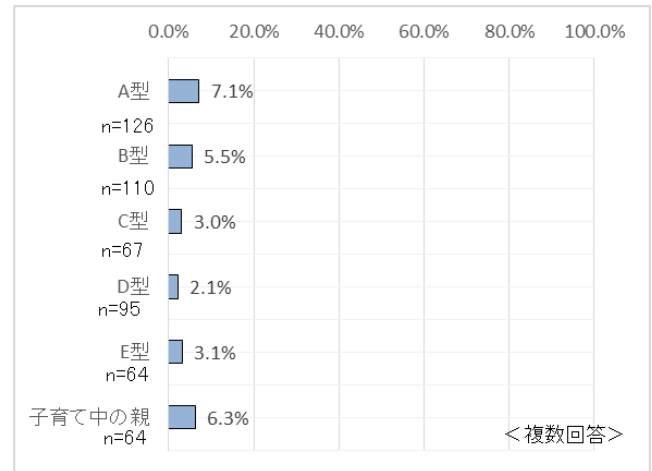
「休憩スペースがない」では、C型が9.0%で最も割合が高くなっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無

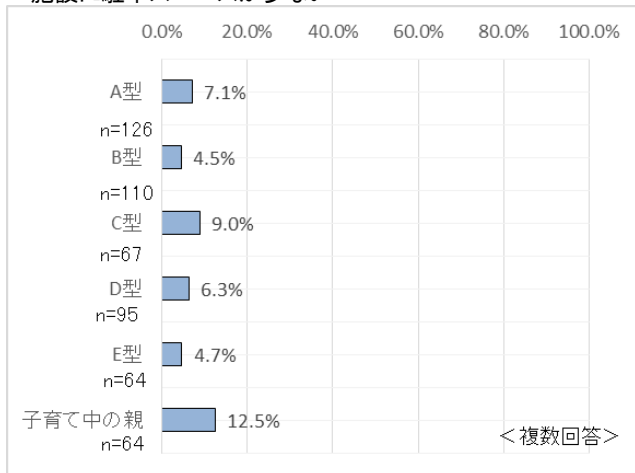
道や駅から施設までの案内がない



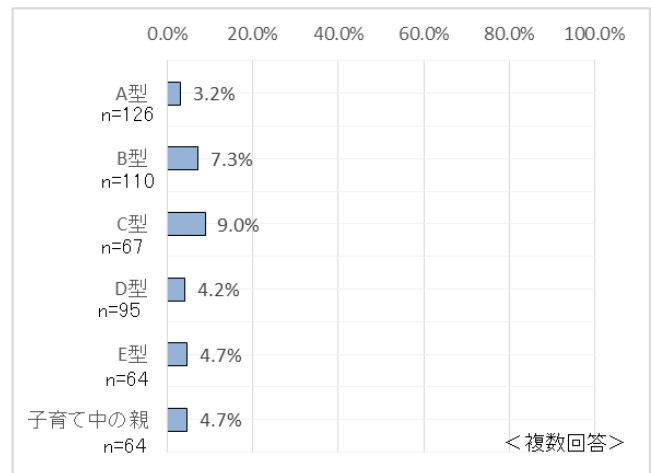
道や駅から施設までの案内が分かりにくい



施設に駐車スペースが少ない



休憩スペースがない



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

		2	3	13	15	
		道や駅から施設までの案内がない	道や駅から施設までの案内が分かりにくい	施設に駐車スペースが少ない	休憩スペースがない	全体
類型	A型	9 7.1%	9 7.1%	9 7.1%	4 3.2%	126 -
	B型	4 3.6%	6 5.5%	5 4.5%	8 7.3%	110 -
	C型	5 7.5%	2 3.0%	6 9.0%	6 9.0%	67 -
	D型	4 4.2%	2 2.1%	6 6.3%	4 4.2%	95 -
	E型	2 3.1%	2 3.1%	3 4.7%	3 4.7%	64 -
	子育て中の親	2 3.1%	4 6.3%	8 12.5%	3 4.7%	64 -

【経年比較】

高齢者・障がい者、子育て中の親ともに「特に問題や不便を感じない」の割合が増加傾向にあります。

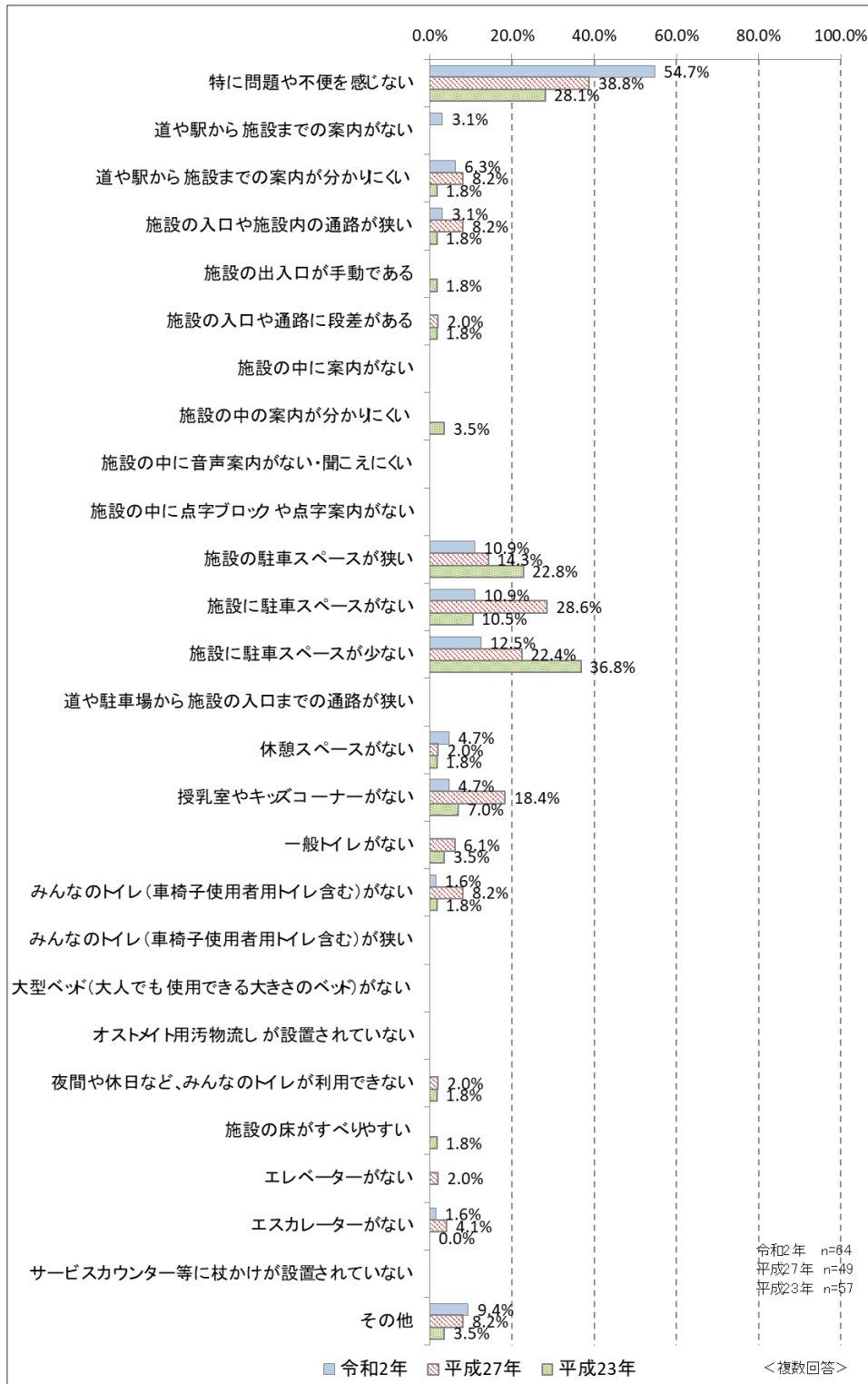
問題点として回答数の多かった「施設に駐車スペースが少ない」について、高齢者・障がい者では平成27年は8.4%、平成23年は10.4%で2.0ポイントの減少、令和2年では6.3%で平成27年から2.1ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、平成27年は22.4%、平成23年は36.8%で14.4ポイントの減少、令和2年では12.5%で平成27年から9.9ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者



子育て中の親



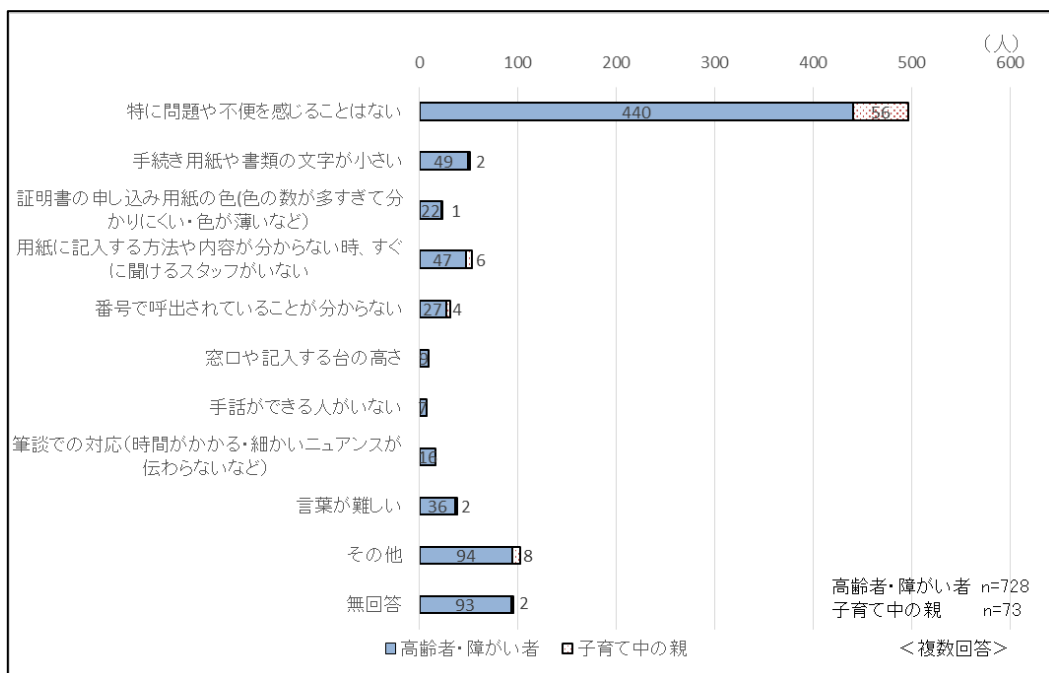
※平成 23、27 年は選択肢「施設の中に音声案内がない・聞こえにくい」「施設の中に点字ブロックや点字案内がない」「みんなのトイレ（車椅子利用者用トイレ含む）が狭い」を設けていないため、当該選択肢は令和 2 年のみを集計しています。

(7) 窓口対応などのコミュニケーションについて

問 21. 市役所の窓口対応や手続きをする際に問題や不便を感じることはありますか？

(2～9はいくつでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じることはない」が440人(60.4%)で最も多く、その他を除いた問題を感じている点については「手続き用紙や書類の文字が小さい」が49人(6.7%)で最も多くなっています。子育て中の親では「特に問題や不便を感じることはない」が56人(76.7%)で最も多く、その他を除いた問題を感じている点については「用紙に記入する方法や内容が分からない時、すぐに聞けるスタッフがいない」が6人(8.2%)で最も多くなっています。



	【上段:回答数 下段:構成比(%)】											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	全体
特に問題や不便を感じることはない	440	49	22	47	27	9	7	16	36	94	93	728
手続き用紙や書類の文字が小さい	60.4%	6.7%	3.0%	6.5%	3.7%	1.2%	1.0%	2.2%	4.9%	12.9%	12.8%	-
色(色が薄いなど)・証明書の申し込み用紙の色(色の数が多すぎて分かりにくい)	56	2	1	6	4	0	0	0	2	8	2	73
用紙に記入する方法や内容が分からない時、すぐに聞けるスタッフがいない	76.7%	2.7%	1.4%	8.2%	5.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	11.0%	2.7%	-
番号で呼出されていることが分からない	496	51	23	53	31	9	7	16	38	102	95	801
窓口や記入する台の高さ	61.9%	6.4%	2.9%	6.6%	3.9%	1.1%	0.9%	2.0%	4.7%	12.7%	11.9%	-
手話ができる人がいない												
筆談での対応(時間がかかる・細かいニュアンスが伝わらないなど)												
言葉が難しい												
その他												
無回答												
全体												

その他は「読めない漢字があったりする」「どの窓口・場所に行ってもいいか分かりにくい」「高齢者や障がい者の方は、入り口近くにあるカウンターに行けば用件の部署から担当者が出向いてくれるようなカウンターがあると良い」など

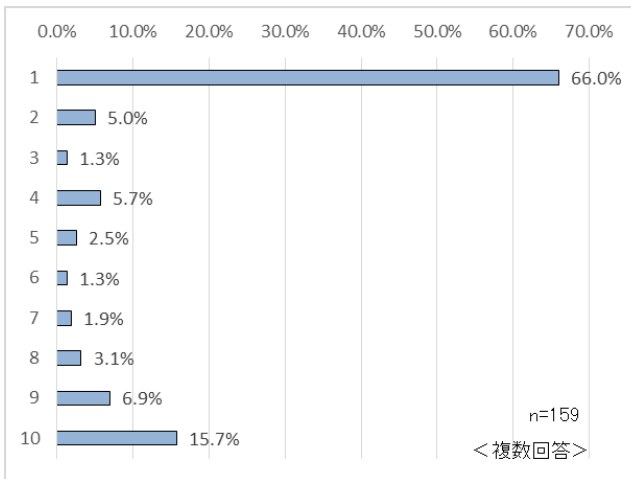
【類型別集計】

全回答者の不便と感じる場合に最も多くあげられた「用紙に記入する方法や内容がわからない時、すぐに聞けるスタッフがいない」について類型別で比較すると、C型が9.2%で最も高い割合となっており、次いで子育て中の親が8.2%となっています。

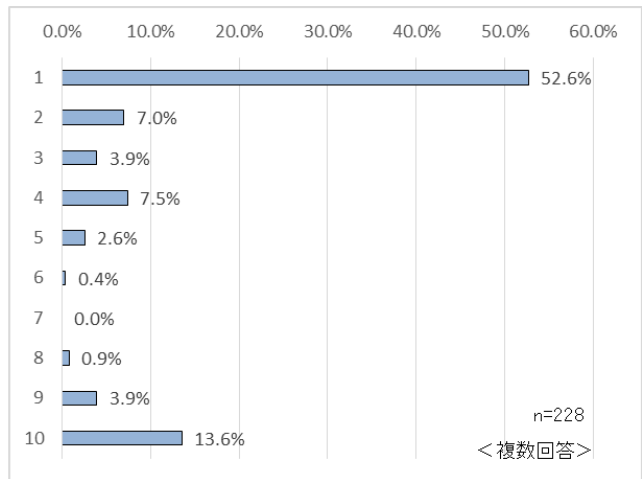
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

- | | |
|--|--|
| 1. 特に問題や不便を感じることはない | 6. 窓口や記入する台の高さ |
| 2. 手続き用紙や書類の文字が小さい | 7. 手話の分かる人がいない |
| 3. 証明書の申し込み用紙の色
(色の数が多すぎて分かりにくい・色が薄いなど) | 8. 筆談での対応(時間がかかる・
細かいニュアンスが伝わらないなど) |
| 4. 用紙に記入する方法や内容がわからない時、
すぐに聞けるスタッフがいない | 9. 言葉が難しい |
| 5. 番号で呼出されていることが分からない | 10. その他 |

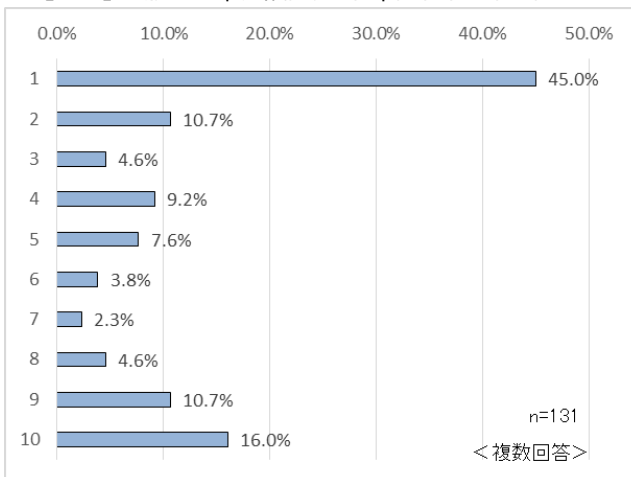
【A型】65歳未満 | 障害者手帳:有(介護認定:有含む)



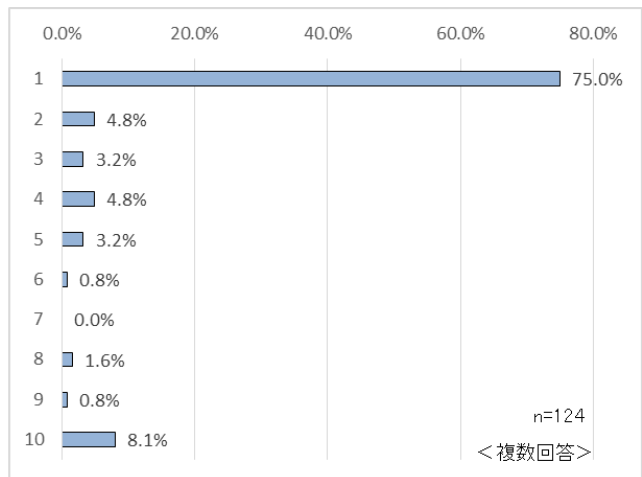
【B型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:無



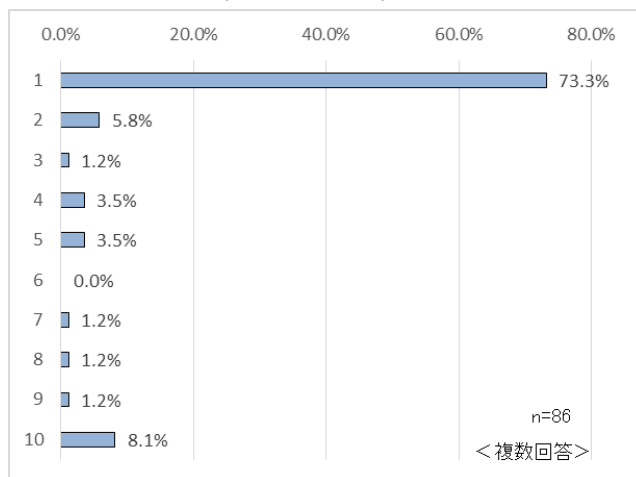
【C型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:有



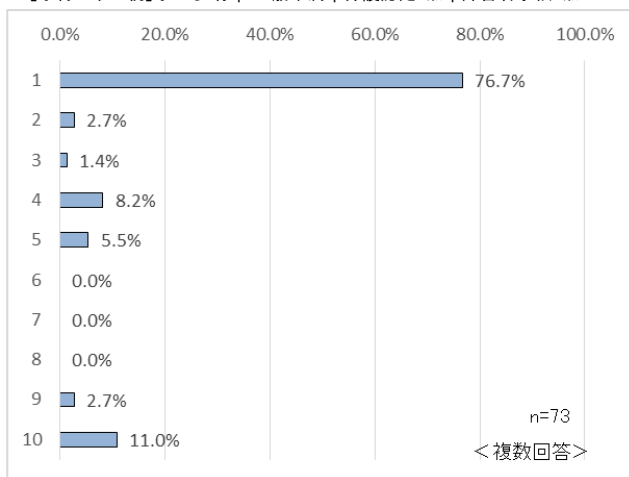
【D型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

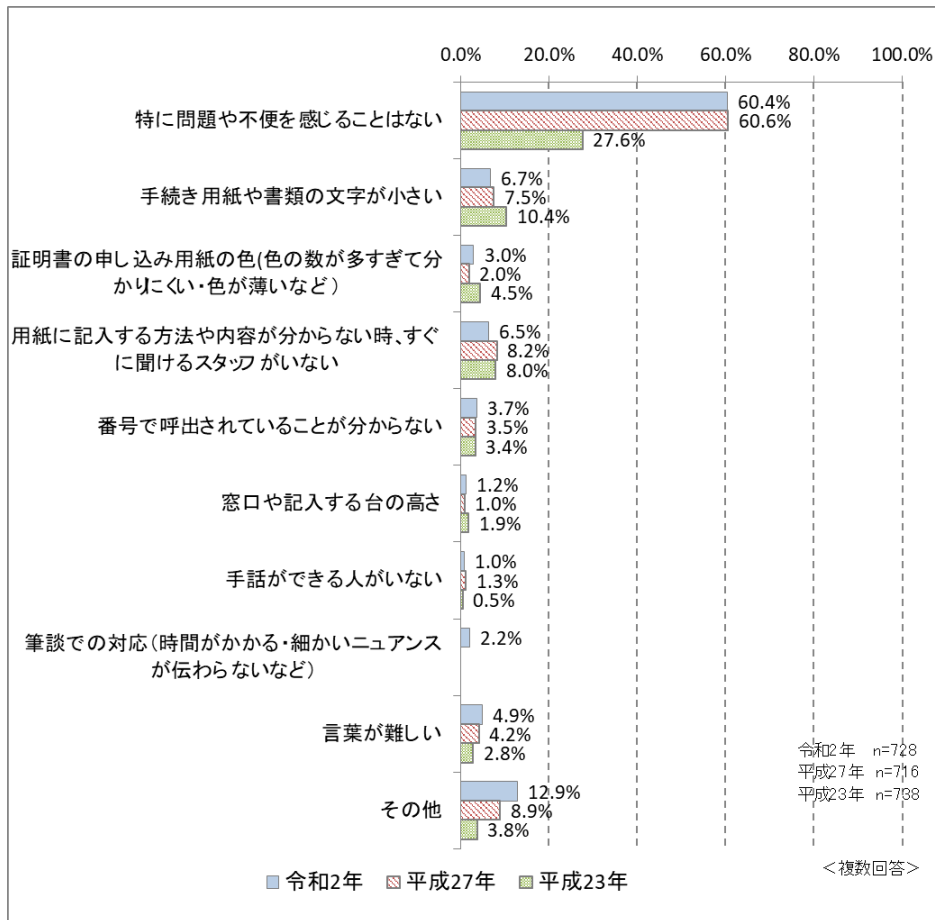
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	全体	
		特に問題や不便を感じることはない	手続き用紙や書類の文字が小さい	色(色の数が多いなど)	証明書の申し込み用紙の色	ない時、すぐに聞けるスタッフが分からない	用紙に記入する方法や内容が分からない	番号で呼出されていることが分からない	窓口や記入する台の高さ	手話ができる人がいない	い筆談での対応(時間がかかるとか・細かい)	言葉が難しい	その他	
類型	A型	105 66.0%	8 5.0%	2 1.3%	9 5.7%	4 2.5%	2 1.3%	3 1.9%	5 3.1%	11 6.9%	25 15.7%	7 4.4%	159 -	
	B型	120 52.6%	16 7.0%	9 3.9%	17 7.5%	6 2.6%	1 0.4%	0 0.0%	2 0.9%	9 3.9%	31 13.6%	49 21.5%	228 -	
	C型	59 45.0%	14 10.7%	6 4.6%	12 9.2%	10 7.6%	5 3.8%	3 2.3%	6 4.6%	14 10.7%	21 16.0%	18 13.7%	131 -	
	D型	93 75.0%	6 4.8%	4 3.2%	6 4.8%	4 3.2%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.6%	1 0.8%	10 8.1%	11 8.9%	124 -	
	E型	63 73.3%	5 5.8%	1 1.2%	3 3.5%	3 3.5%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	7 8.1%	8 9.3%	86 -	
	子育て中の親	56 76.7%	2 2.7%	1 1.4%	6 8.2%	4 5.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.7%	8 11.0%	2 2.7%	73 -	

【経年比較】

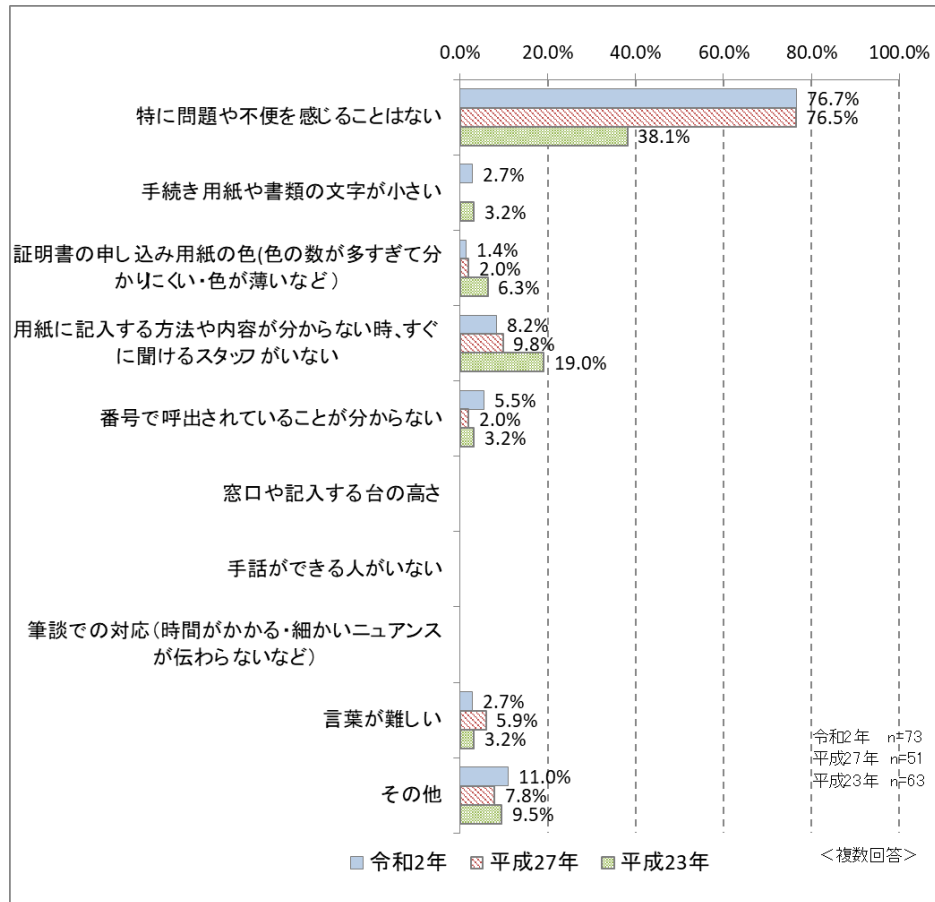
高齢者・障がい者では、問題点として回答数の多かった「手続き用紙や書類の文字が小さい」の割合が平成27年では7.5%、平成23年は10.4%で2.9ポイントの減少、令和2年では6.7%で平成27年から0.8ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、問題点として回答数の多かった「用紙に記入する方法や内容が分からない時、すぐに聞けるスタッフがない」の割合が平成27年は9.8%、平成23年は19.0%で9.2ポイントの減少、令和2年では8.2%で平成27年から1.6ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者



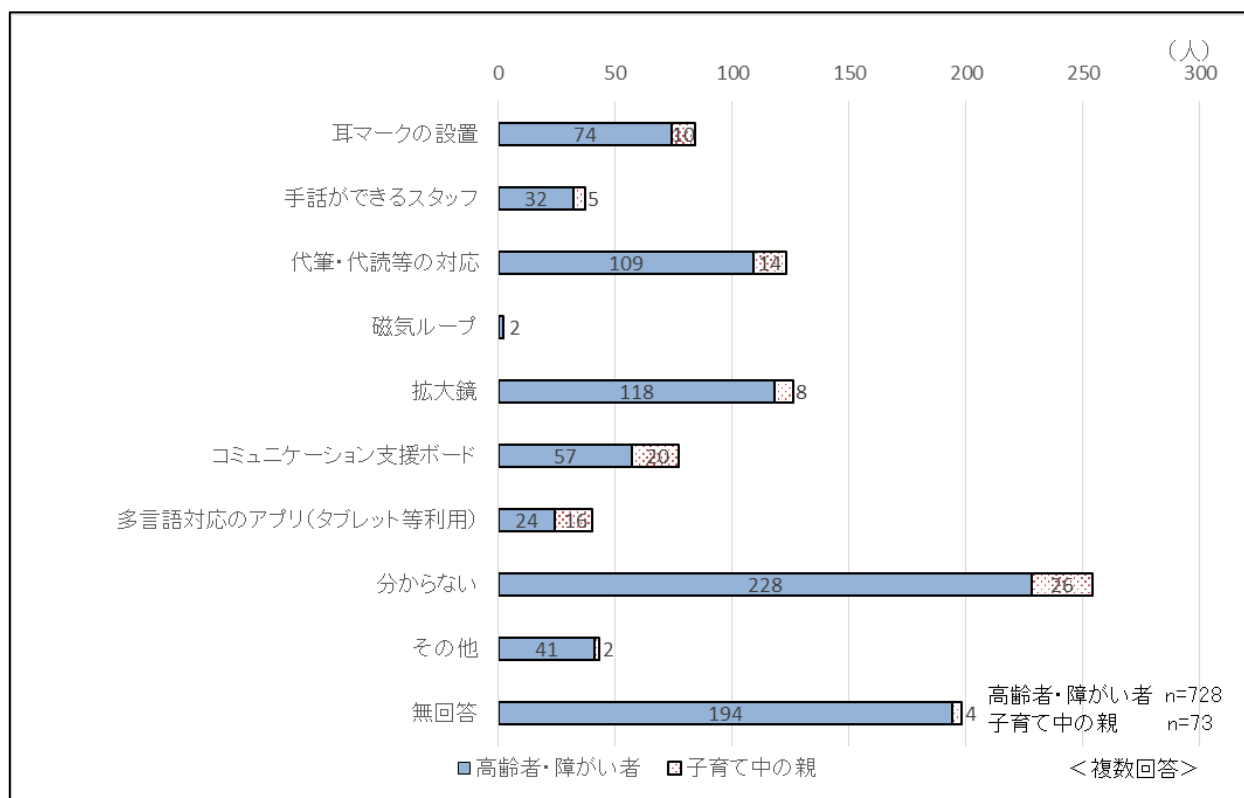
子育て中の親



※平成 23、27 年は選択肢「筆談での対応（時間がかかる・細かいニュアンスが伝わらないなど）」を設けていないため、当該選択肢は令和 2 年のみを集計しています。

問 22. 市役所や市の施設におけるコミュニケーション支援について、職員の対応や窓口において
あると良いと考えられるものは何ですか？（優先順位が高いと思うもの2つに○）

高齢者・障がい者では「分からない」が228人（31.3%）で最も多く、次いで「拡大鏡」が118人（16.2%）となっています。子育て中の親では「分からない」が26人（35.6%）で最も多く、次いで「コミュニケーション支援ボード」が20人（27.4%）となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	全体
耳マークの設置											
手話ができるスタッフ											
代筆・代読等の対応											
磁気ループ											
拡大鏡											
支援ボード											
コミュニケーション支											
（多言語対応のアプリ											
等利用）											
分からない											
その他											
無回答											
全体											
高齢者・障がい者	74	32	109	2	118	57	24	228	41	194	728
	10.2%	4.4%	15.0%	0.3%	16.2%	7.8%	3.3%	31.3%	5.6%	26.6%	-
子育て中の親	10	5	14	0	8	20	16	26	2	4	73
	13.7%	6.8%	19.2%	0.0%	11.0%	27.4%	21.9%	35.6%	2.7%	5.5%	-
合計	84	37	123	2	126	77	40	254	43	198	801
	10.5%	4.6%	15.4%	0.2%	15.7%	9.6%	5.0%	31.7%	5.4%	24.7%	-

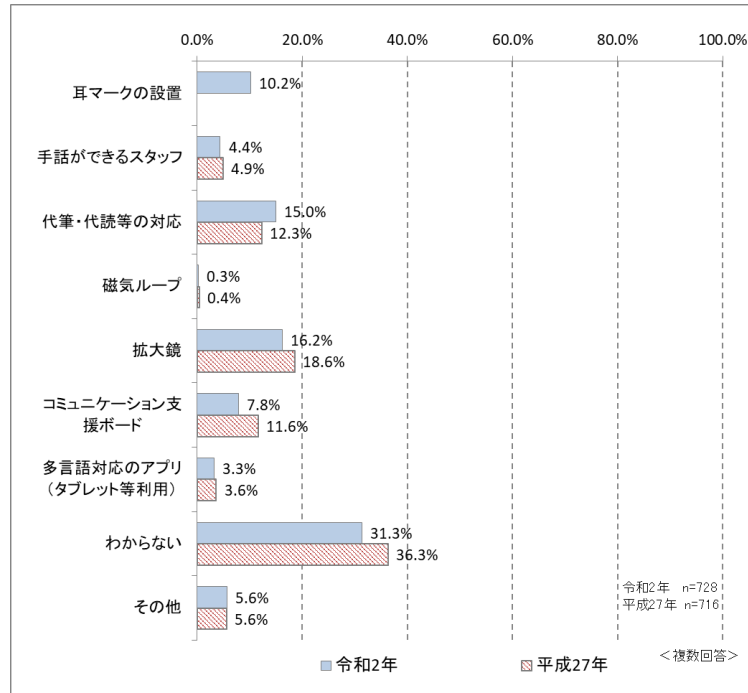
その他は「ペッパーくん」「タクシーからおりた際にどこの窓口に行きたいか聞き、誘導してくれるスタッフ」など

【経年比較】

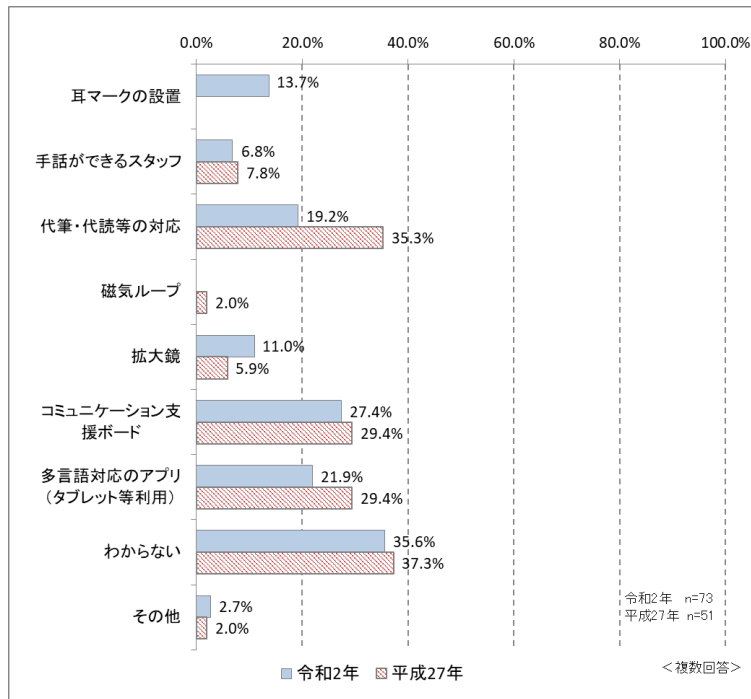
高齢者・障がい者では、「代筆・代読等の対応」の割合が令和2年では15.0%、平成27年では12.3%で2.7ポイントの増加となっていますが、その他を除いたそれ以外の項目は減少しています。

子育て中の親では、「拡大鏡」の割合が令和2年では11.0%、平成27年では5.9%で5.1ポイントの増加となっていますが、その他を除いたそれ以外の項目は減少しています。

高齢者・障がい者



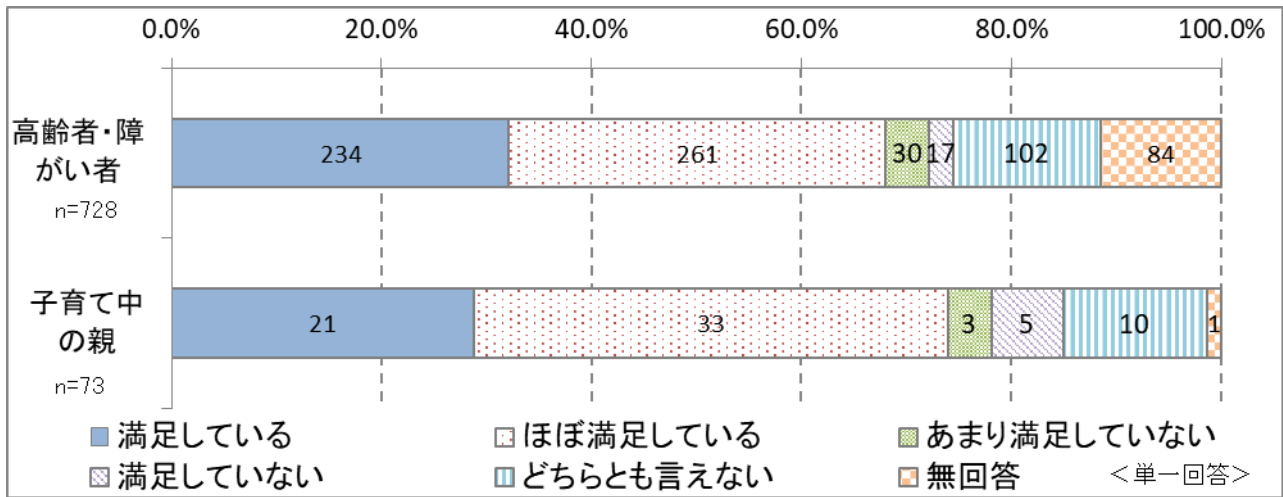
子育て中の親



※平成27年は選択肢「耳マークの設置」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。

問 23. 市役所の窓口や市の施設の職員の対応には満足していますか？（1つに○）

「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では 495 人（68.0%）となっており、子育て中の親では 54 人（74.0%）となっています。



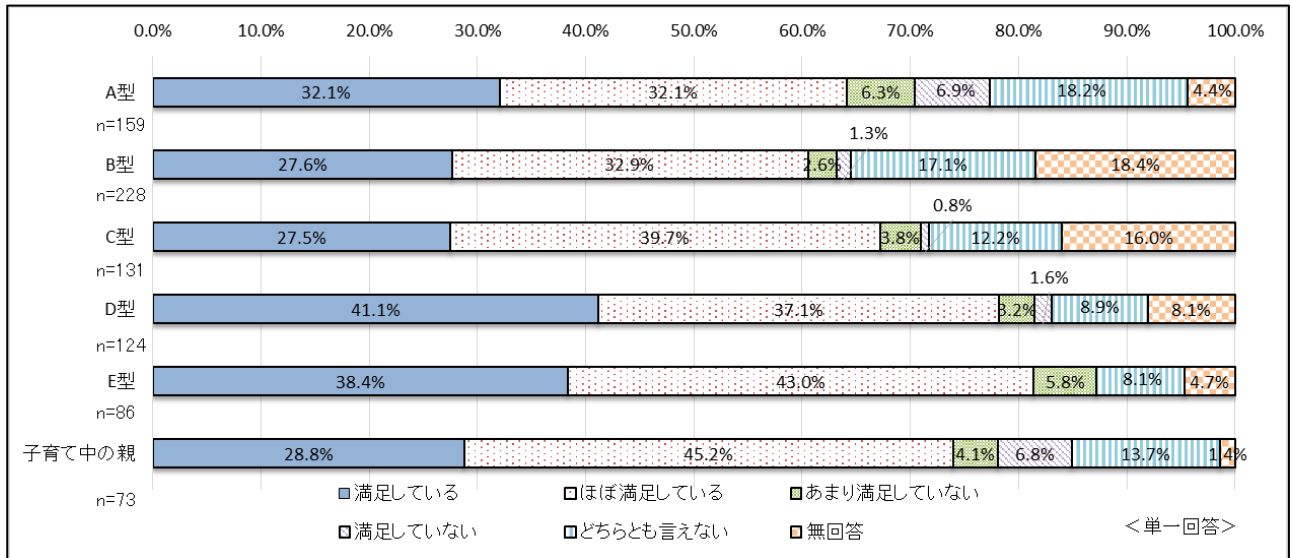
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	無回答	全体
満足している	234	261	30	17	102	84	728
満足していない	32.1%	35.9%	4.1%	2.3%	14.0%	11.5%	100.0%
ほぼ満足している	21	33	3	5	10	1	73
どちらとも言えない	28.8%	45.2%	4.1%	6.8%	13.7%	1.4%	100.0%
あまり満足していない	255	294	33	22	112	85	801
無回答	31.8%	36.7%	4.1%	2.7%	14.0%	10.6%	100.0%

【類型別集計】

市役所の窓口などの満足度について類型別で比較すると、「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると、B型が60.5%で最も割合が低く、次いで、A型が64.2%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

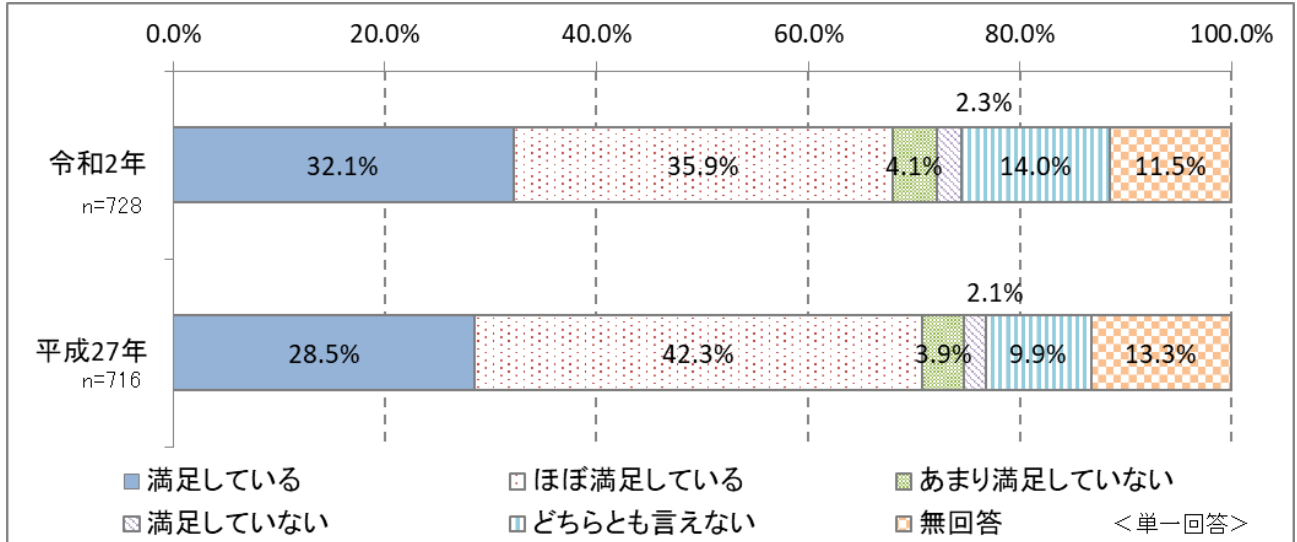
類型	回答数					無回答	全体
	1	2	3	4	5		
A型	51	51	10	11	29	7	159
	32.1%	32.1%	6.3%	6.9%	18.2%	4.4%	100.0%
B型	63	75	6	3	39	42	228
	27.6%	32.9%	2.6%	1.3%	17.1%	18.4%	100.0%
C型	36	52	5	1	16	21	131
	27.5%	39.7%	3.8%	0.8%	12.2%	16.0%	100.0%
D型	51	46	4	2	11	10	124
	41.1%	37.1%	3.2%	1.6%	8.9%	8.1%	100.0%
E型	33	37	5	0	7	4	86
	38.4%	43.0%	5.8%	0.0%	8.1%	4.7%	100.0%
子育て中の親	21	33	3	5	10	1	73
	28.8%	45.2%	4.1%	6.8%	13.7%	1.4%	100.0%

【経年比較】

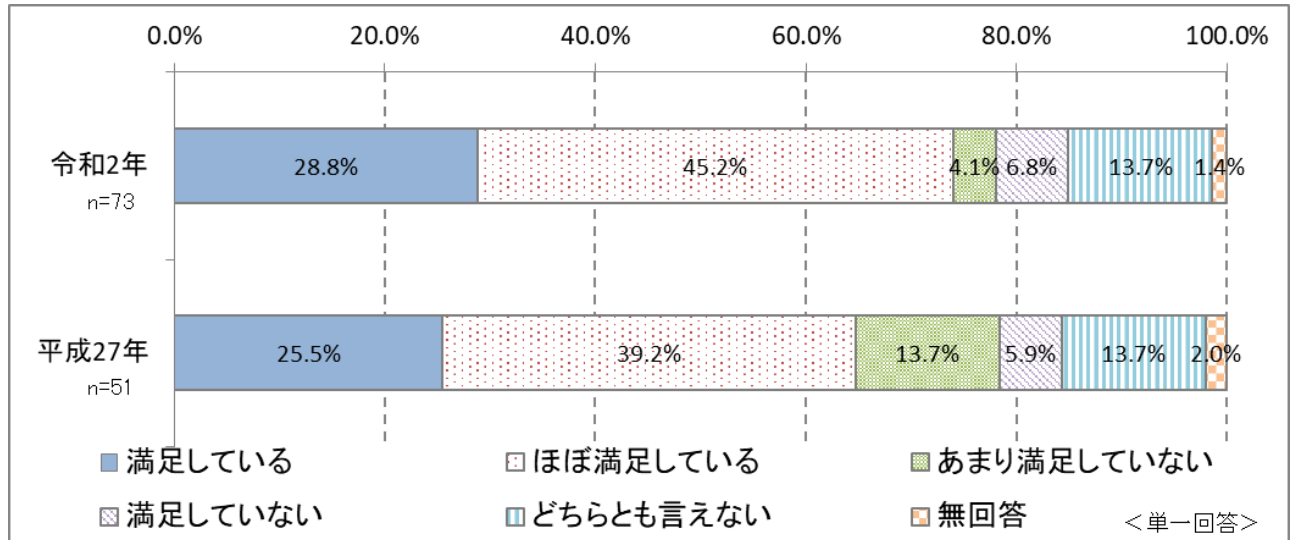
「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では、令和2年では68.0%、平成27年では70.8%で、2.8ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、令和2年では74.0%、平成27年では64.7%で、9.3ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



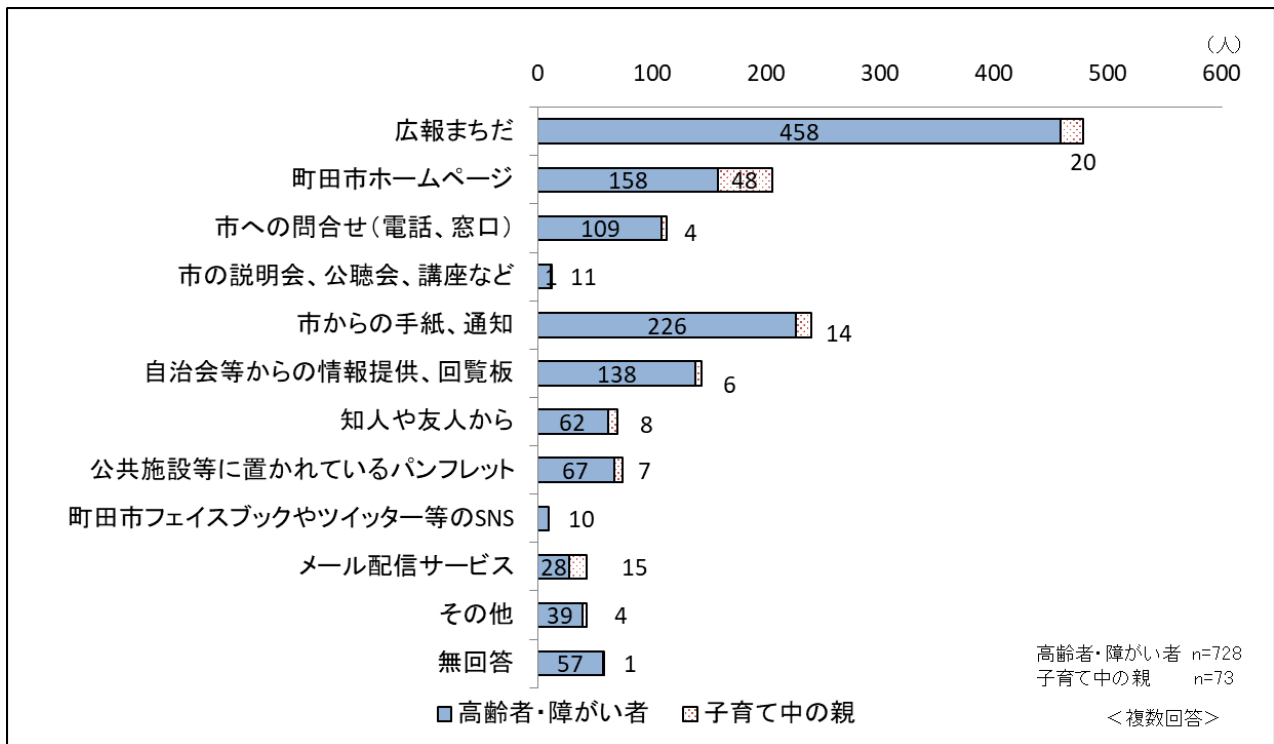
子育て中の親



(8) 市からの情報提供発信について

問 24. 市が発信する情報をどのような手段で入手していますか？（いくつでも○）

高齢者・障がい者では「広報まちだ」が458人（62.9%）で最も多く、次いで「市からの手紙、通知」が226人（31.0%）となっています。子育て中の親では「町田市ホームページ」が48人（65.8%）で最も多く、次いで「広報まちだ」が20人（27.4%）となっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
	広報まちだ	町田市ホームページ	市への問合せ(電話、窓口)	市の説明会、公聴会、講座など	市からの手紙、通知	自治会等からの情報提供、回覧板	知人や友人から	公共施設等に置かれているパンフレット	町田市フェイスブックやツイッター等のSNS	メール配信サービス	その他		
高齢者・障がい者	458 62.9%	158 21.7%	109 15.0%	11 1.5%	226 31.0%	138 19.0%	62 8.5%	67 9.2%	10 1.4%	28 3.8%	39 5.4%	57 7.8%	728
子育て中の親	20 27.4%	48 65.8%	4 5.5%	1 1.4%	14 19.2%	6 8.2%	8 11.0%	7 9.6%	0 0.0%	15 20.5%	4 5.5%	1 1.4%	73
合計	478 59.7%	206 25.7%	113 14.1%	12 1.5%	240 30.0%	144 18.0%	70 8.7%	74 9.2%	10 1.2%	43 5.4%	43 5.4%	58 7.2%	801

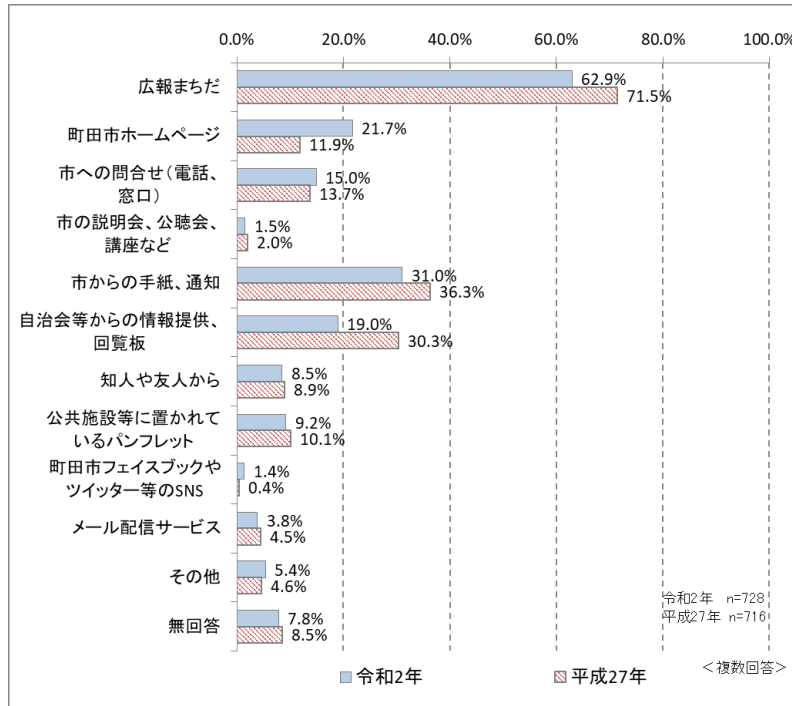
その他は「家族がホームページやメールで入手」「保育園の掲示板や配布物」など

【経年比較】

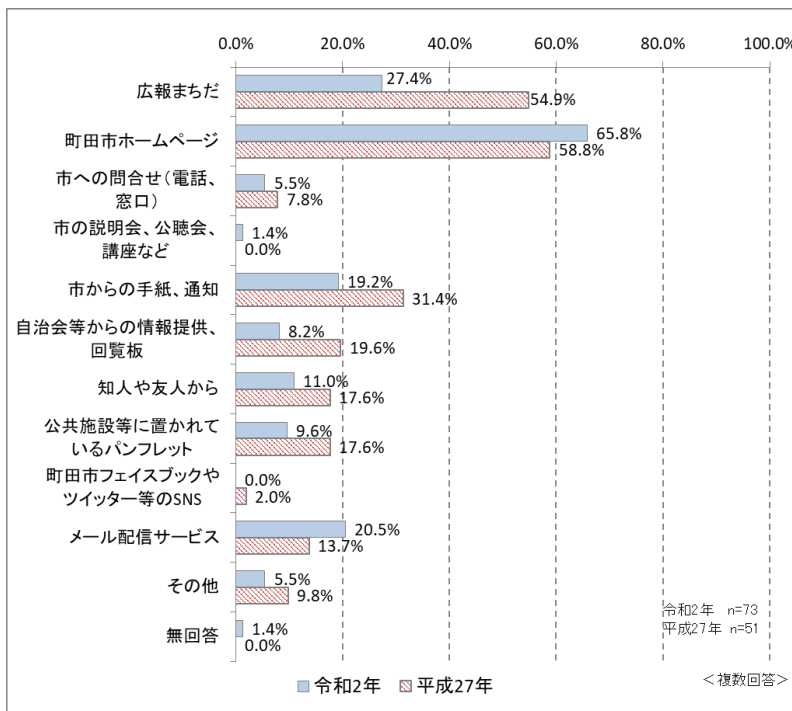
「広報まちだ」の割合は、高齢者・障がい者・子育て中の親ともに減少しており、前者では 8.6 ポイント、後者では 27.5 ポイントの減少となっています。

「町田市ホームページ」の割合は、高齢者・障がい者・子育て中の親ともに増加しており、前者では 9.8 ポイント、後者では 7.0 ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



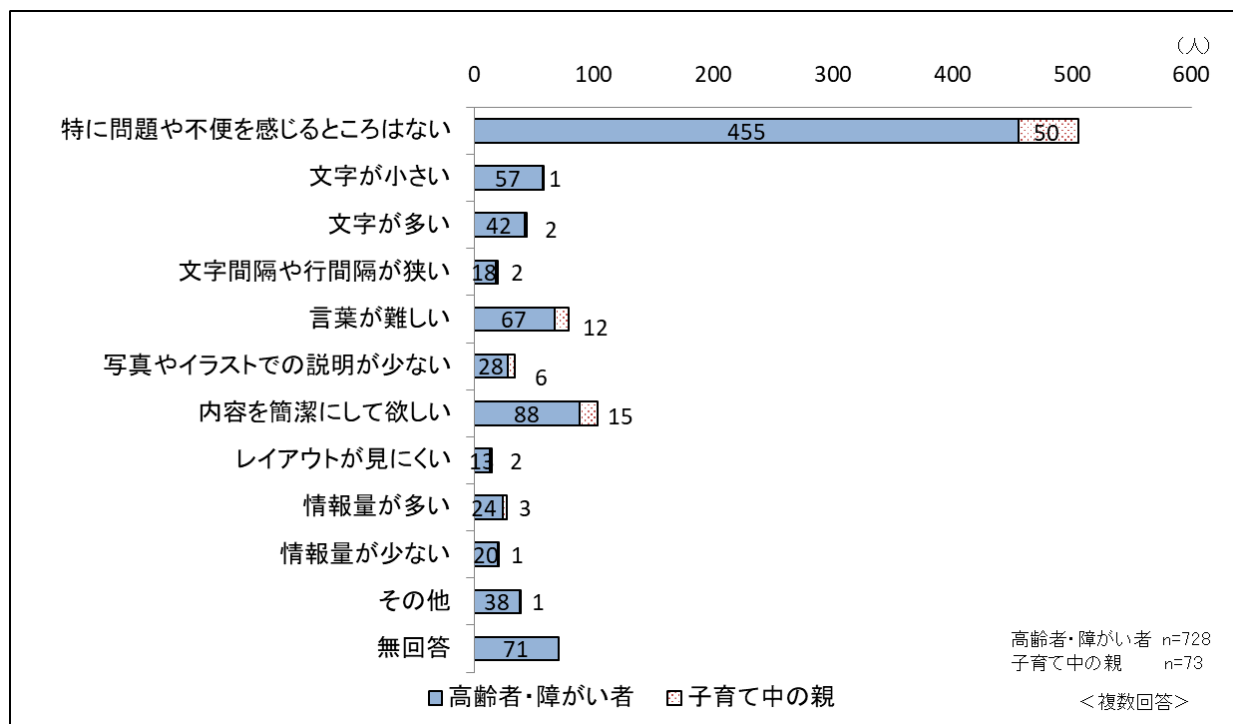
子育て中の親



問 25. 市から届く手紙や通知などにおいて、問題や不便を感じる点があれば教えてください。

(2～11はいくつでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じるところはない」が455人(62.5%)で最も多く、問題を感じている点については「内容を簡潔にして欲しい」が88人(12.1%)で最も多くなっています。子育て中の親では「特に問題や不便を感じるところはない」が50人(68.5%)で最も多く、問題を感じている点については「内容を簡潔にして欲しい」が15人(20.5%)で最も多くなっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

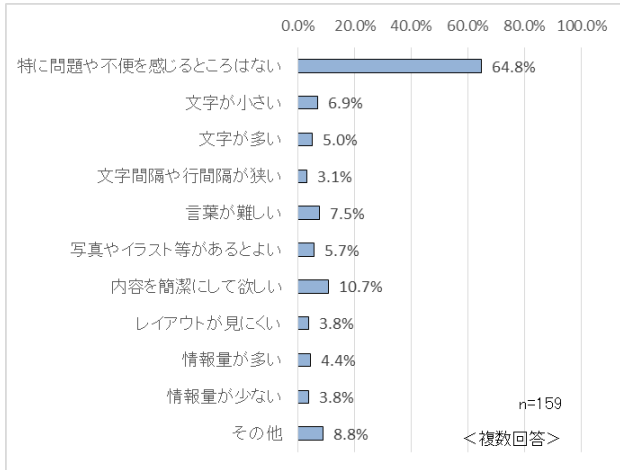
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
	特に問題や不便を感じない	文字が小さい	文字が多い	文字間隔や行間隔が狭い	言葉が難しい	写真やイラストでの説明が少ない	内容を簡潔にして欲しい	レイアウトが見にくい	情報量が多い	情報量が少ない	その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	455 62.5%	57 7.8%	42 5.8%	18 2.5%	67 9.2%	28 3.8%	88 12.1%	13 1.8%	24 3.3%	20 2.7%	38 5.2%	71 9.8%	728
子育て中の親	50 68.5%	1 1.4%	2 2.7%	2 2.7%	12 16.4%	6 8.2%	15 20.5%	2 2.7%	3 4.1%	1 1.4%	1 1.4%	0 0.0%	73
合計	505 63.0%	58 7.2%	44 5.5%	20 2.5%	79 9.9%	34 4.2%	103 12.9%	15 1.9%	27 3.4%	21 2.6%	39 4.9%	71 8.9%	801

その他は「写真が見にくい」「視覚障害者への点訳・音訳がほとんどない」など

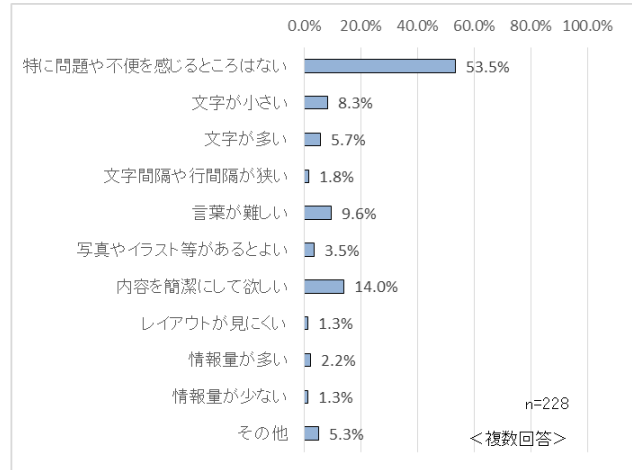
【類型別集計】

全回答者の問題と感じる場合に最も多くあげられた「内容を簡潔にしてほしい」について類型別で比較すると、子育て中の親が 20.5% で最も高い割合となっており、次いで E 型が 16.3% となっています。

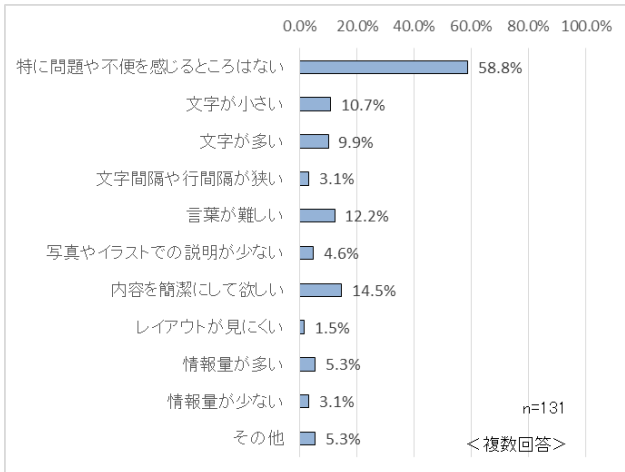
【A 型】65 歳未満 | 障害者手帳: 有 (介護認定: 有含む)



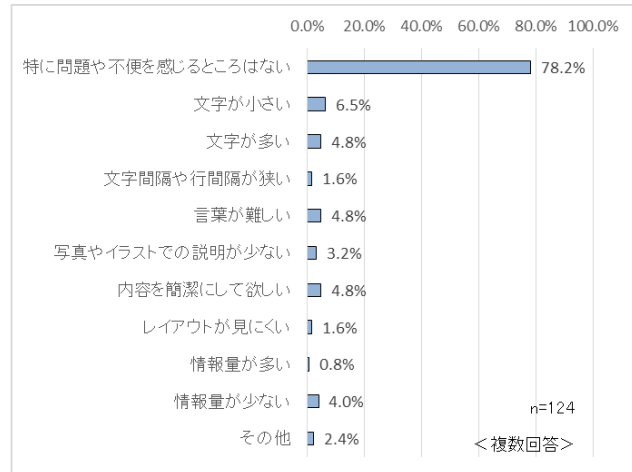
【B 型】65 歳以上 | 介護認定: 有 | 障害者手帳: 無



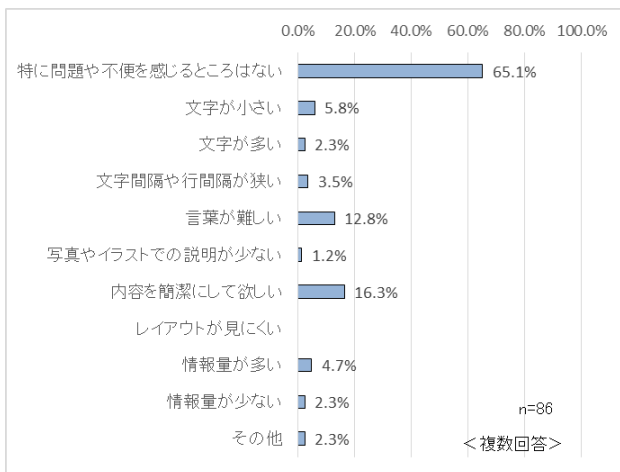
【C 型】65 歳以上 | 介護認定: 有 | 障害者手帳: 有



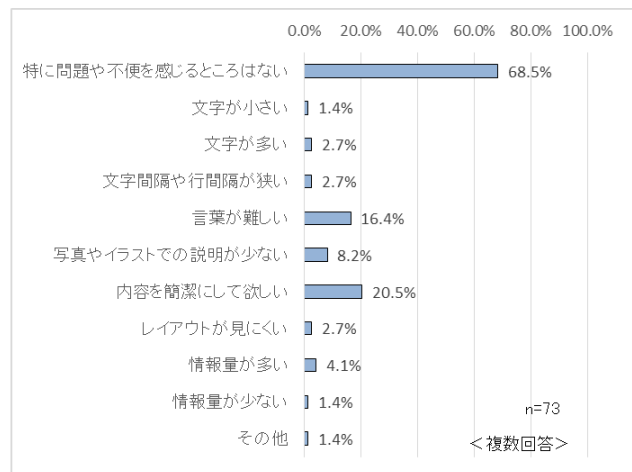
【D 型】65 歳以上 | 介護認定: 無 | 障害者手帳: 有



【E 型】65 歳以上 | 介護認定: 無 | 障害者手帳: 無



【子育て中の親】子ども: 有 | 65 歳未満 | 介護認定: 無 | 障害者手帳: 無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

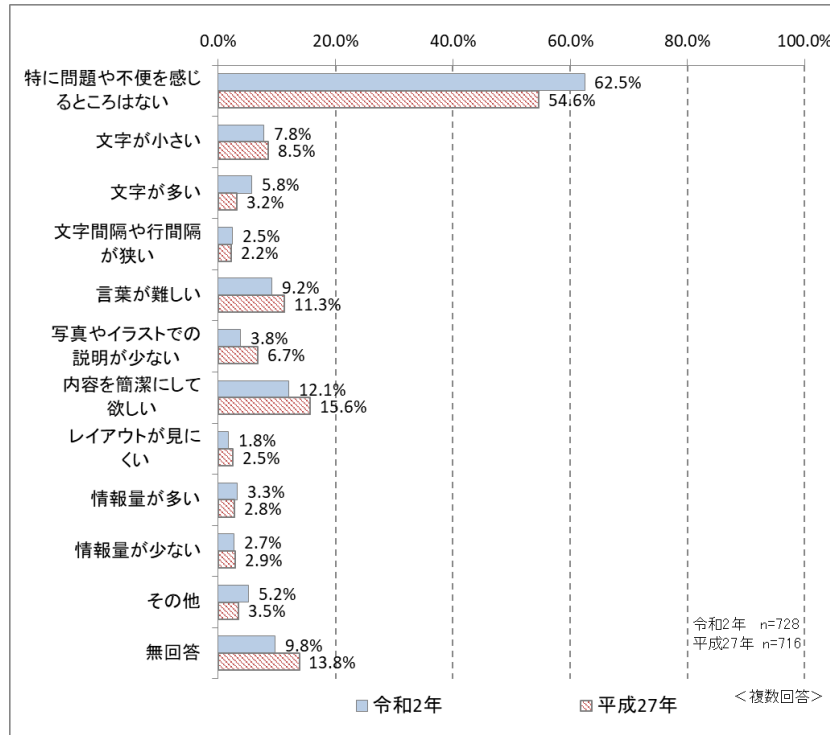
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
		特に問題や不便を感じるところはない	文字が小さい	文字が多い	狭い文字間隔や行間隔が	言葉が難しい	写真やイラストでの説明が少ない	欲しい内容を簡潔にして	レイアウトが見にくい	情報量が多い	情報量が少ない	その他		
類型	A型	103	11	8	5	12	9	17	6	7	6	14	5	159
		64.8%	6.9%	5.0%	3.1%	7.5%	5.7%	10.7%	3.8%	4.4%	3.8%	8.8%	3.1%	-
	B型	122	19	13	4	22	8	32	3	5	3	12	39	228
		53.5%	8.3%	5.7%	1.8%	9.6%	3.5%	14.0%	1.3%	2.2%	1.3%	5.3%	17.1%	-
	C型	77	14	13	4	16	6	19	2	7	4	7	13	131
		58.8%	10.7%	9.9%	3.1%	12.2%	4.6%	14.5%	1.5%	5.3%	3.1%	5.3%	9.9%	-
	D型	97	8	6	2	6	4	6	2	1	5	3	7	124
		78.2%	6.5%	4.8%	1.6%	4.8%	3.2%	4.8%	1.6%	0.8%	4.0%	2.4%	5.6%	-
	E型	56	5	2	3	11	1	14		4	2	2	7	86
		65.1%	5.8%	2.3%	3.5%	12.8%	1.2%	16.3%	0.0%	4.7%	2.3%	2.3%	8.1%	-
	子育て中の親	50	1	2	2	12	6	15	2	3	1	1		73
		68.5%	1.4%	2.7%	2.7%	16.4%	8.2%	20.5%	2.7%	4.1%	1.4%	1.4%	0.0%	-

【経年比較】

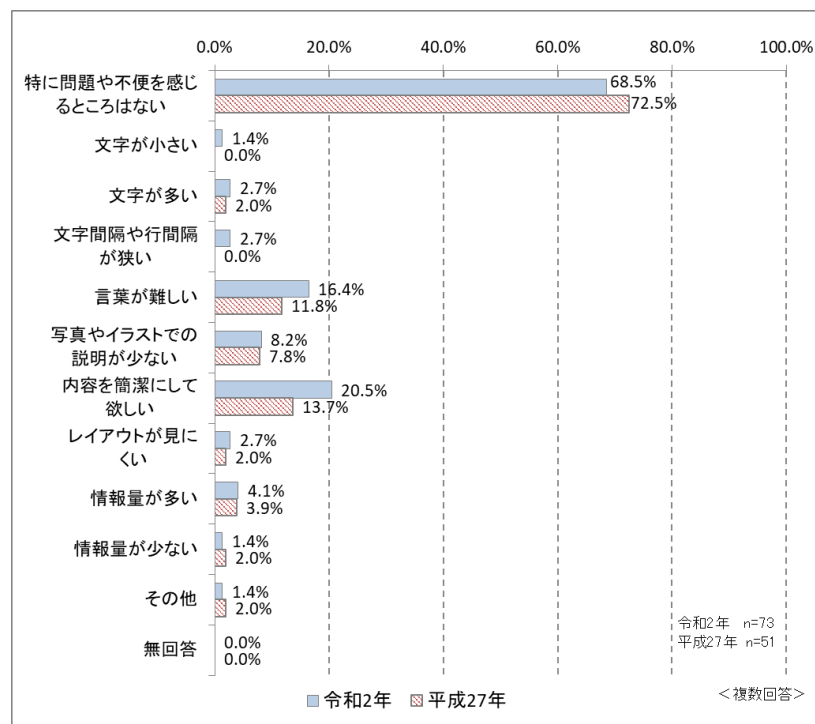
「特に問題や不便を感じる場所はない」の割合は、高齢者・障がい者では7.9ポイント増加していますが、子育て中の親では4.0ポイントの減少となっています。

「内容を簡潔にして欲しい」の割合は、高齢者・障がい者では3.5ポイント減少していますが、子育て中の親では6.8ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

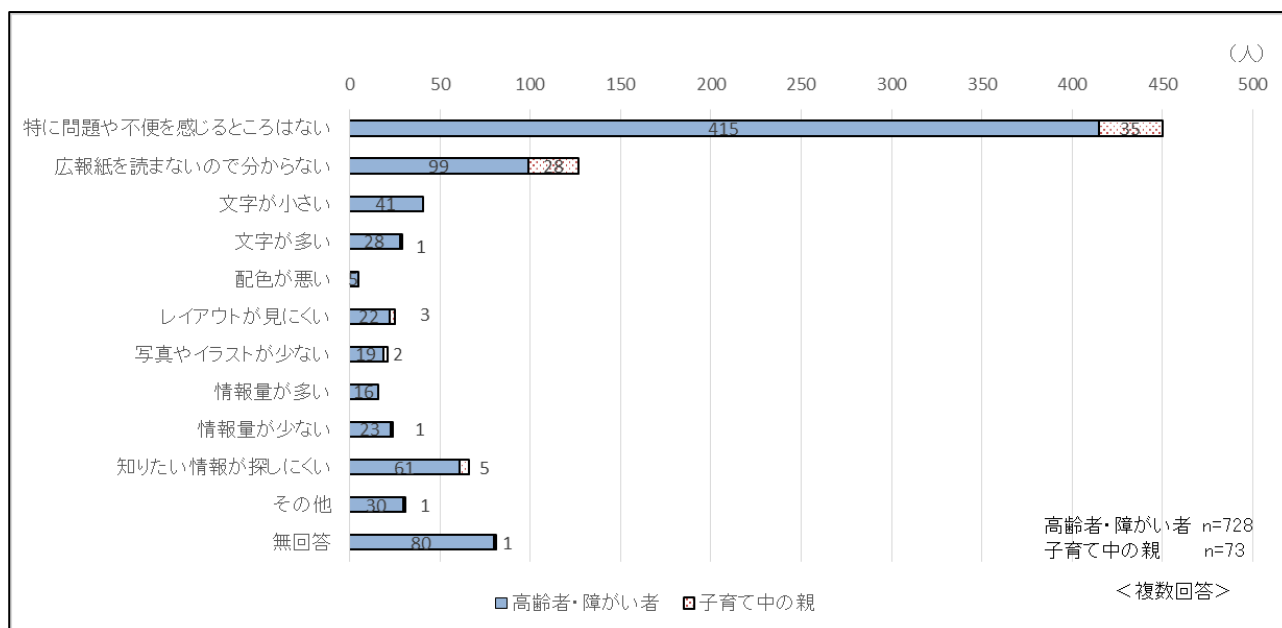


子育て中の親



問 26. 「広報まちだ」において問題や不便を感じる点があれば教えてください。(3～11はいくつでも〇)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じるところはない」が415人(57.0%)で最も多く、問題を感じている点については「知りたい情報が探しにくい」が61人(8.4%)で他の項目より多くなっています。子育て中の親では「特に問題や不便を感じるところはない」が35人(47.9%)で最も多く、問題を感じている点については「知りたい情報が探しにくい」が5人(6.8%)で他の項目より多くなっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
特に問題や不便を感じる	415	99	41	28	5	22	19	16	23	61	30	80	728
広報紙を読まないで分からない	57.0%	13.6%	5.6%	3.8%	0.7%	3.0%	2.6%	2.2%	3.2%	8.4%	4.1%	11.0%	-
文字が小さい	35	28	0	1	0	3	2	0	1	5	1	1	73
文字が多い	47.9%	38.4%	0.0%	1.4%	0.0%	4.1%	2.7%	0.0%	1.4%	6.8%	1.4%	1.4%	-
配色が悪い	450	127	41	29	5	25	21	16	24	66	31	81	801
レイアウトが見にくい	56.2%	15.9%	5.1%	3.6%	0.6%	3.1%	2.6%	2.0%	3.0%	8.2%	3.9%	10.1%	-
写真やイラストが少ない													
情報量が多い													
情報量が少ない													
知りたい情報が探しにくい													
その他													
無回答													
全体													

その他は「知りたい情報が少ない」「新聞を購読していないので入手できない」「以前の月3回発行の頃の紙面の方が、知りたい情報を探しやすかった」など

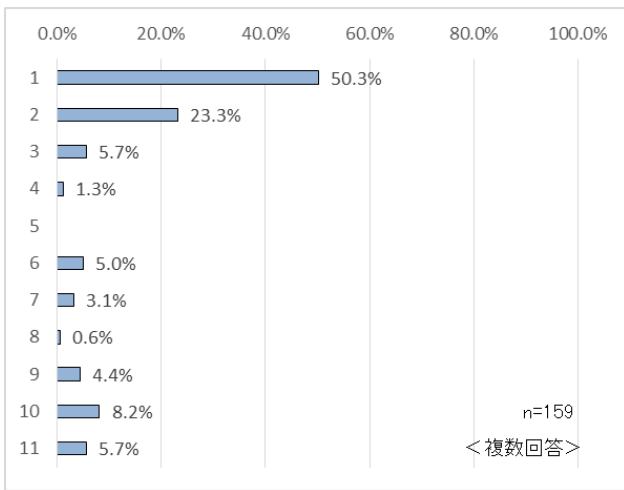
【類型別集計】

全回答者の問題と感じる点に最も多くあげられた「知りたい情報が探しにくい」について類型別で比較すると、B型が10.5%で最も高い割合となっており、次いでC型が9.2%となっています。

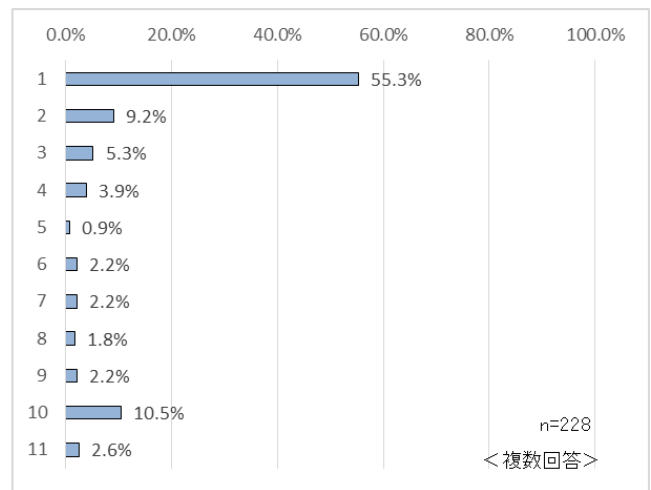
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 特に問題や不便を感じることはない | 7. 写真やイラストが少ない |
| 2. 広報紙を読まないのだから分からない | 8. 情報量が多い |
| 3. 文字が小さい | 9. 情報量が少ない |
| 4. 文字が多い | 10. 知りたい情報が探しにくい |
| 5. 配色が悪い | 11. その他 |
| 6. レイアウトが見にくい | |

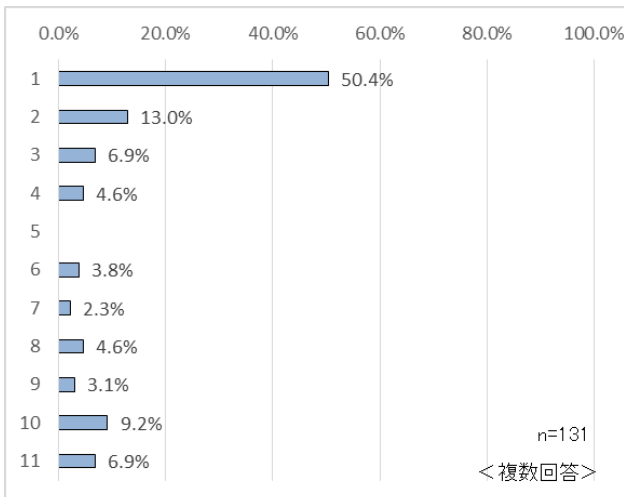
【A型】65歳未満 | 障害者手帳:有(介護認定:有含む)



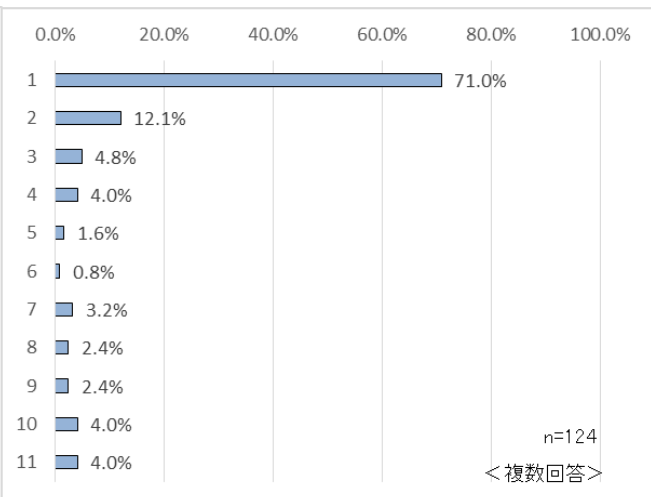
【B型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:無



【C型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:有

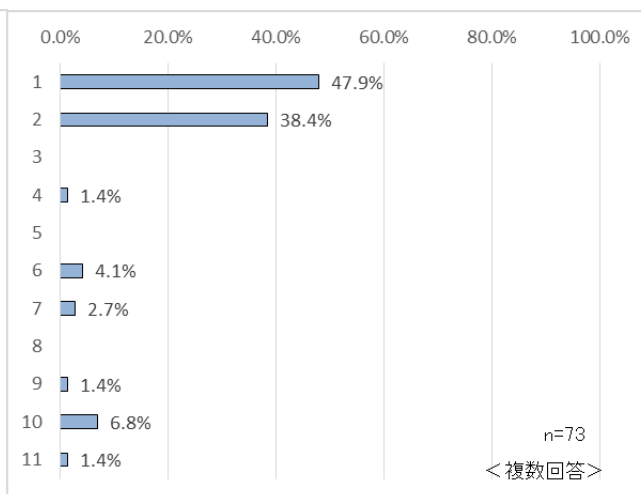
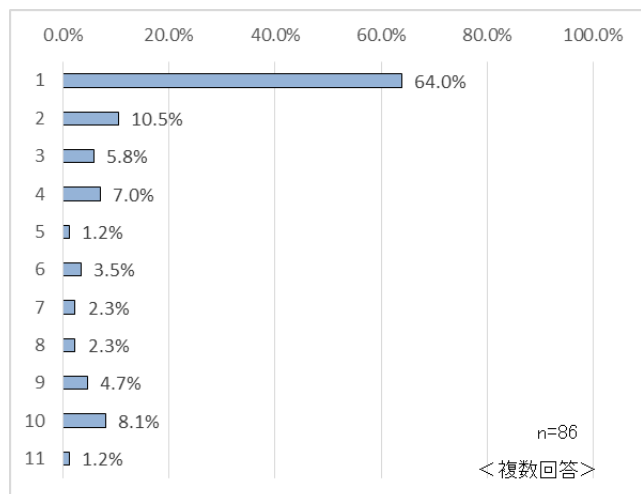


【D型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無

【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



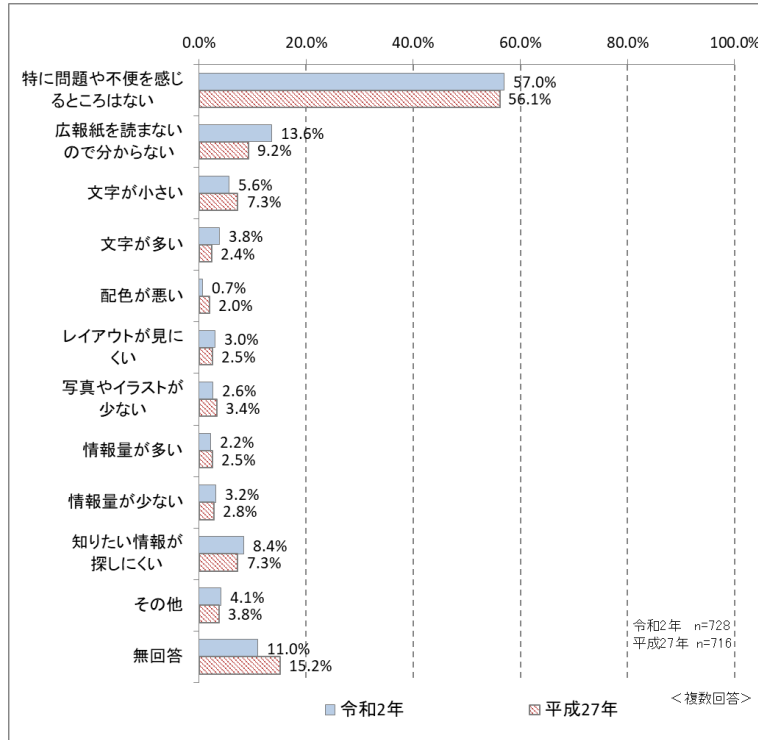
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体	
		特に問題はない	広報紙を読まない	文字が小さい	文字が多い	配色が悪い	レイアウトが見にくい	写真やイラストが少ない	情報量が多い	情報量が少ない	探りにくい情報が知りたい	その他			
類型	A型	80	37	9	2	0	8	5	1	7	13	9	8	159	
		50.3%	23.3%	5.7%	1.3%	0.0%	5.0%	3.1%	0.6%	4.4%	8.2%	5.7%	5.0%	-	
	B型	126	21	12	9	2	5	5	4	4	5	24	6	39	228
		55.3%	9.2%	5.3%	3.9%	0.9%	2.2%	2.2%	1.8%	2.2%	10.5%	2.6%	17.1%	-	
	C型	66	17	9	6	0	5	3	6	6	4	12	9	18	131
		50.4%	13.0%	6.9%	4.6%	0.0%	3.8%	2.3%	4.6%	3.1%	9.2%	6.9%	13.7%	-	
	D型	88	15	6	5	2	1	4	3	3	3	5	5	8	124
	71.0%	12.1%	4.8%	4.0%	1.6%	0.8%	3.2%	2.4%	2.4%	4.0%	4.0%	6.5%	-		
E型	55	9	5	6	1	3	2	2	2	4	7	1	7	86	
	64.0%	10.5%	5.8%	7.0%	1.2%	3.5%	2.3%	2.3%	4.7%	8.1%	1.2%	8.1%	-		
子育て中の親	35	28	0	1	0	3	2	0	0	1	5	1	1	73	
	47.9%	38.4%	0.0%	1.4%	0.0%	4.1%	2.7%	0.0%	1.4%	6.8%	1.4%	1.4%	-		

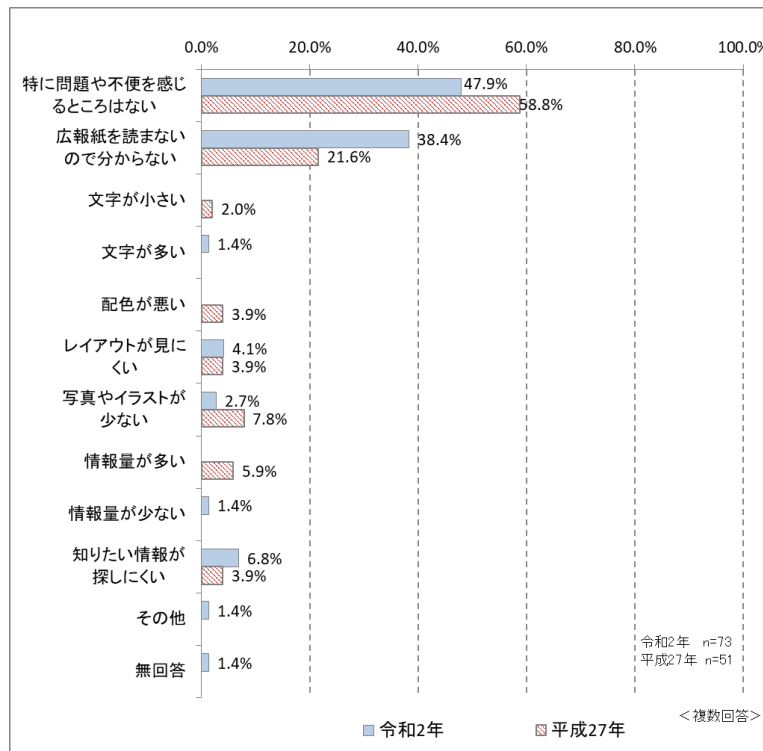
【経年比較】

問題と感ずる点に最も多くあげられた「知りたい情報が探しにくい」について、高齢者・障がい者では令和2年が8.4%、平成27年が7.3%で1.1ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が6.8%、平成27年が3.9%で2.9ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



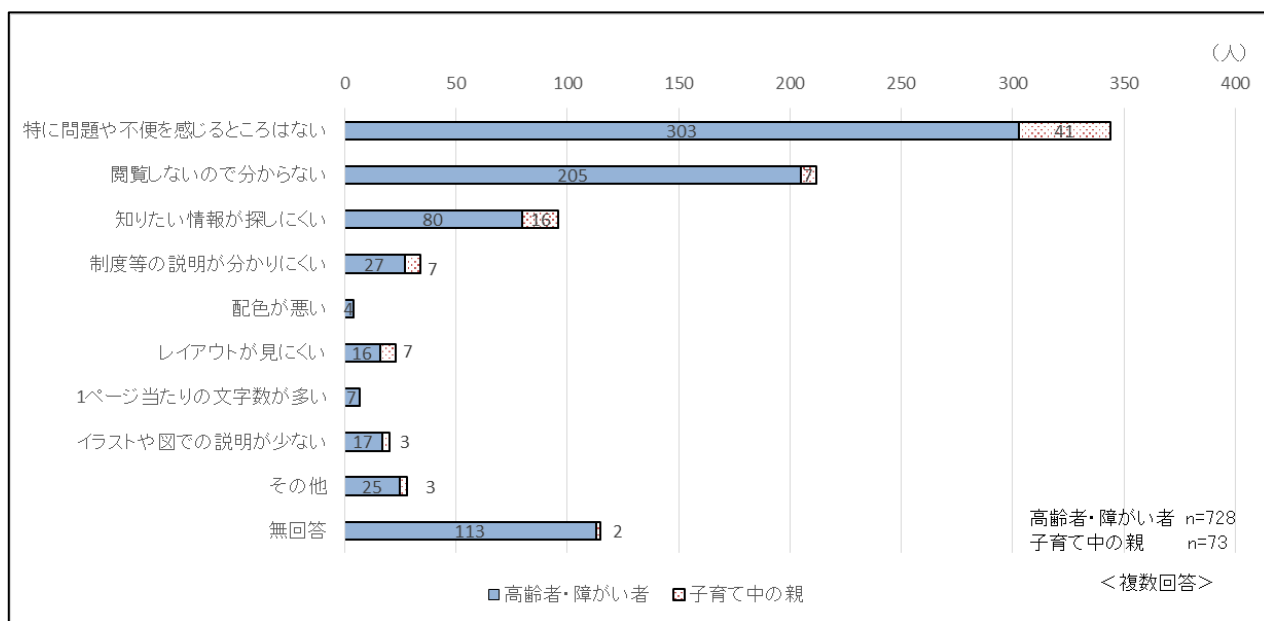
子育て中の親



問 27. 市のホームページにおいて問題や不便を感じる点があれば教えてください。

(3～9はいくつでも○)

高齢者・障がい者では「特に問題や不便を感じる点はない」が303人(41.6%)で最も多く、問題を感じている点については「知りたい情報が探しにくい」が80人(11.0%)で最も多くなっています。子育て中の親では「特に問題や不便を感じる点はない」が41人(56.2%)で最も多く、問題を感じている点については「知りたい情報が探しにくい」が16人(21.9%)で最も多くなっています。



【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	全体
特に問題や不便を感じる点はない	303	205	80	27	4	16	7	17	25	113	728
閲覧しないので分からない	41	7	16	7	0	7	0	3	3	2	73
知りたい情報が探しにくい	80	16	7	7	0	7	0	3	3	2	73
制度等の説明が分かりにくい	27	7	7	7	0	7	0	3	3	2	73
配色が悪い	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レイアウトが見にくい	16	7	7	7	0	7	0	3	3	2	73
1ページ当たりの文字数が多い	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イラストや図での説明が少ない	17	3	3	3	0	3	0	3	3	2	73
その他	25	3	3	3	0	3	0	3	3	2	73
無回答	113	2	2	2	0	2	0	2	2	2	73
合計	344	212	96	34	4	23	7	20	28	115	801
	42.9%	26.5%	12.0%	4.2%	0.5%	2.9%	0.9%	2.5%	3.5%	14.4%	-

その他は「更新が遅い」「検索しやすいようにしてほしい」「過去のお知らせを閲覧できるようにしてほしい。特にコロナ関連。全ては載せられないと思うが、申請に必要ですごく困りました」など

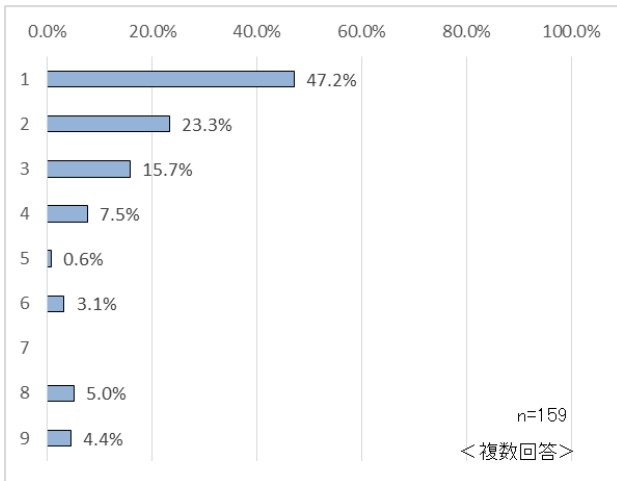
【類型別集計】

全回答者の問題と感ずる点に最も多くあげられた「知りたい情報が探しにくい」について類型別で比較すると、子育て中の親が 21.9%で最も高い割合となっており、次いで A 型が 15.7%となっています。

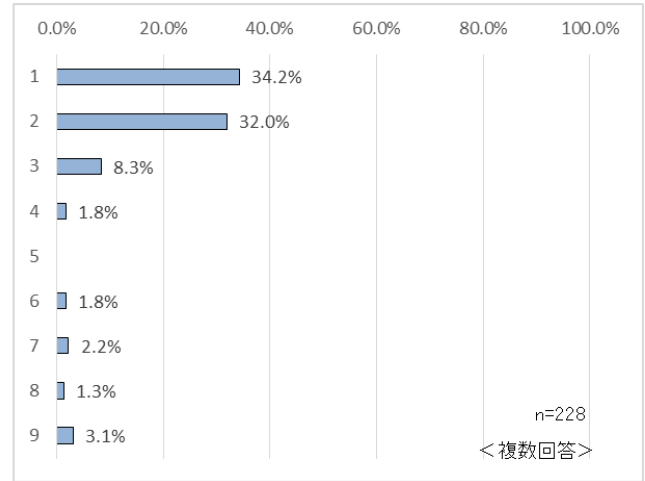
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 特に問題や不便を感じることはない | 6. レイアウトが見にくい |
| 2. 閲覧しないので分からない | 7. 1 ページ当たりの文字数が多い |
| 3. 知りたい情報が探しにくい | 8. イラストや図での説明が少ない |
| 4. 制度等の説明が分かりにくい | 9. その他 |
| 5. 配色が悪い | |

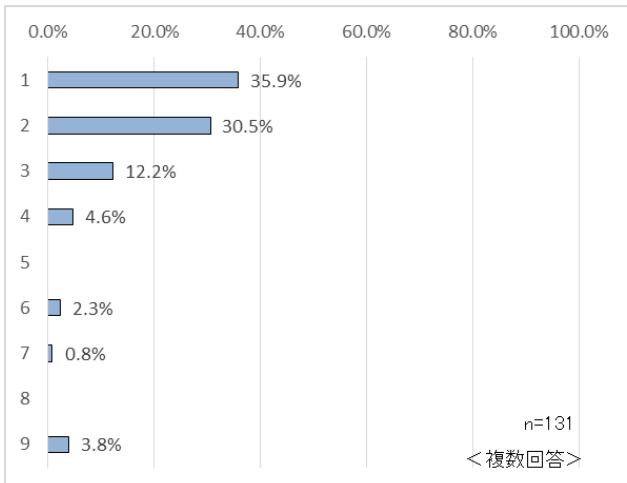
【A 型】65 歳未満 | 障害者手帳:有(介護認定:有含む)



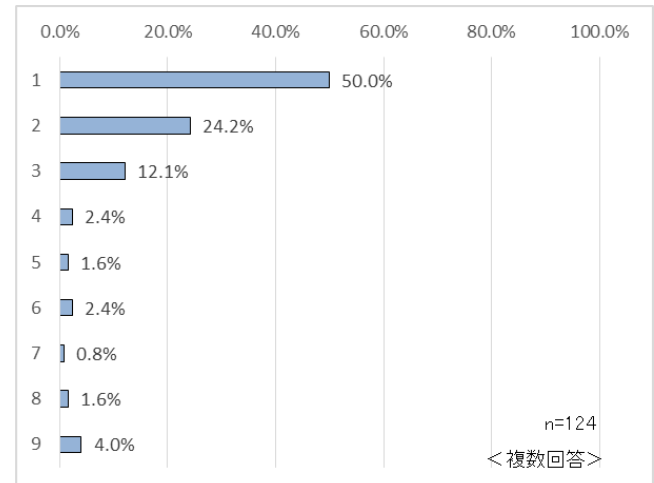
【B 型】65 歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:無



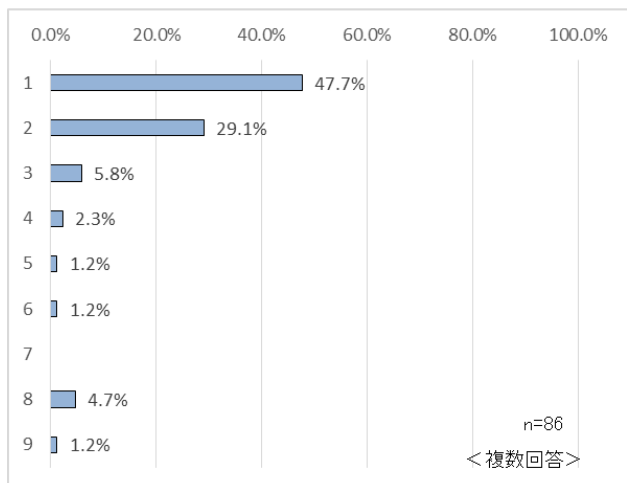
【C 型】65 歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:有



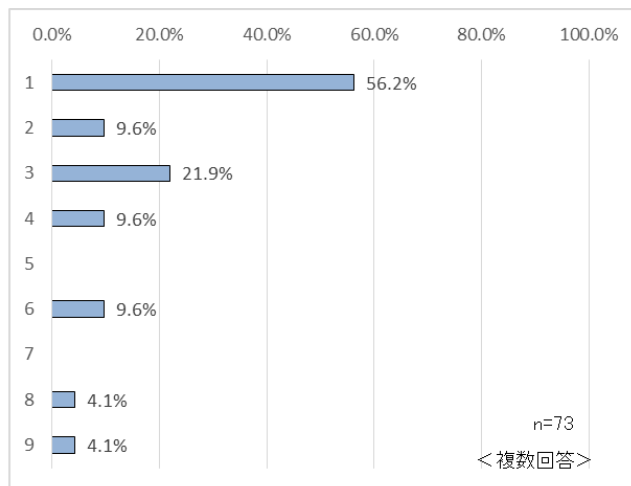
【D 型】65 歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



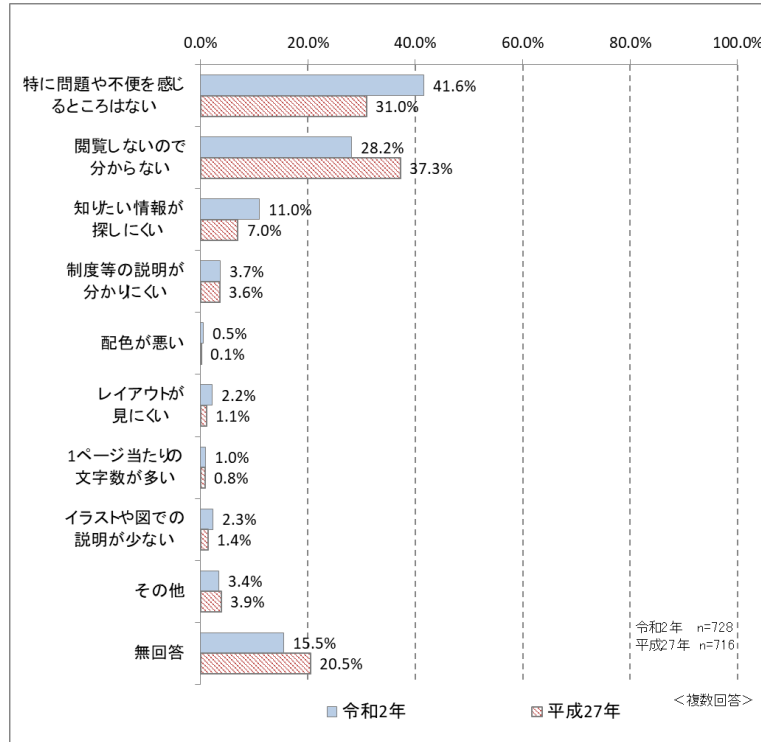
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	全体
		特に問題はない	分からないので	知りたい情報が	分度等に説明が	配色が悪い	見にくいアウトが	文字数が多いたりの	説明が少くない図での	イラストや図での	その他	
類型	A型	75 47.2%	37 23.3%	25 15.7%	12 7.5%	1 0.6%	5 3.1%	0 0.0%	8 5.0%	7 4.4%	10 6.3%	159 -
	B型	78 34.2%	73 32.0%	19 8.3%	4 1.8%	0 0.0%	4 1.8%	5 2.2%	3 1.3%	7 3.1%	54 23.7%	228 -
	C型	47 35.9%	40 30.5%	16 12.2%	6 4.6%	0 0.0%	3 2.3%	1 0.8%	0 0.0%	5 3.8%	25 19.1%	131 -
	D型	62 50.0%	30 24.2%	15 12.1%	3 2.4%	2 1.6%	3 2.4%	1 0.8%	2 1.6%	5 4.0%	13 10.5%	124 -
	E型	41 47.7%	25 29.1%	5 5.8%	2 2.3%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	4 4.7%	1 1.2%	11 12.8%	86 -
	子育て中の親	41 56.2%	7 9.6%	16 21.9%	7 9.6%	0 0.0%	7 9.6%	0 0.0%	3 4.1%	3 4.1%	2 2.7%	73 -

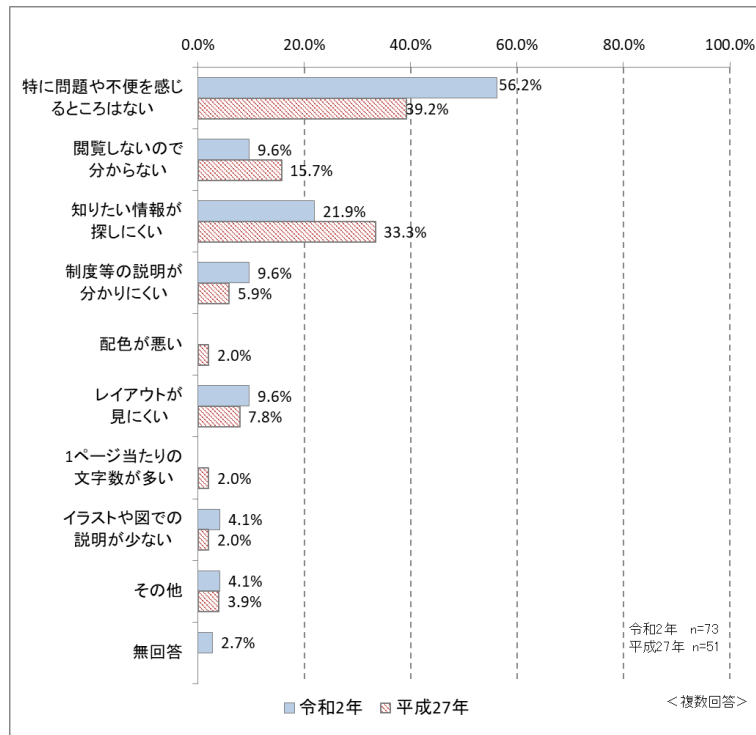
【経年比較】

問題と感ずる点に最も多くあげられた「知りたい情報が探しにくい」について、高齢者・障がい者では令和2年が11.0%、平成27年が7.0%で4.0ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が21.9%、平成27年が33.3%で11.4ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者

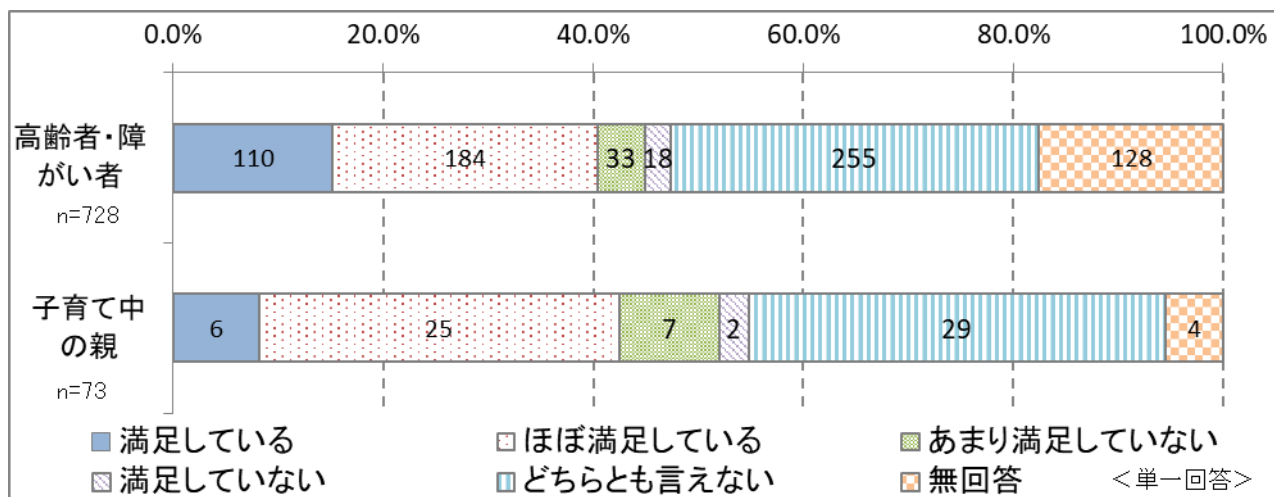


子育て中の親



問 28. ユニバーサルデザインの視点から考えて、市が発信する情報には満足していますか？（1つに○）

「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者では 294 人（40.4%）となっており、子育て中の親では 31 人（42.4%）となっています。



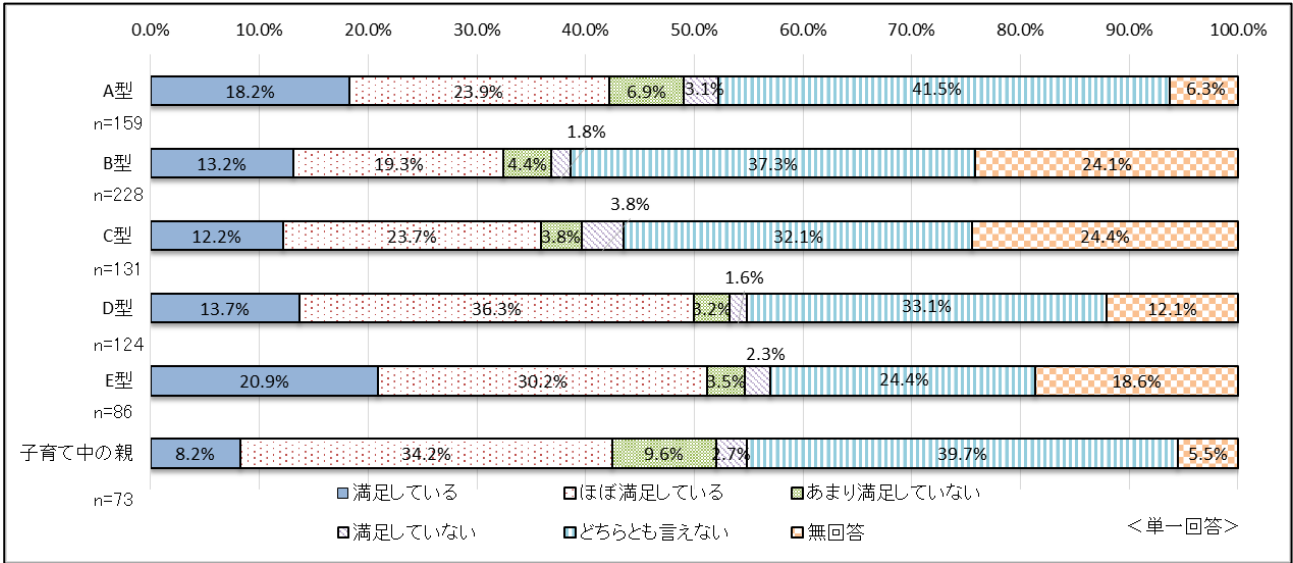
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	無回答	全体
	満足している	ほぼ満足している	あまり満足していない	満足していない	どちらとも言えない		
高齢者・障がい者	110	184	33	18	255	128	728
	15.1%	25.3%	4.5%	2.5%	35.0%	17.6%	100.0%
子育て中の親	6	25	7	2	29	4	73
	8.2%	34.2%	9.6%	2.7%	39.7%	5.5%	100.0%
合計	116	209	40	20	284	132	801
	14.5%	26.1%	5.0%	2.5%	35.5%	16.5%	100.0%

【類型別集計】

ユニバーサルデザインの視点より市から提供されている情報の満足度について類型別で比較すると「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた割合は、B型が32.5%で最も低く、次いでC型が35.9%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



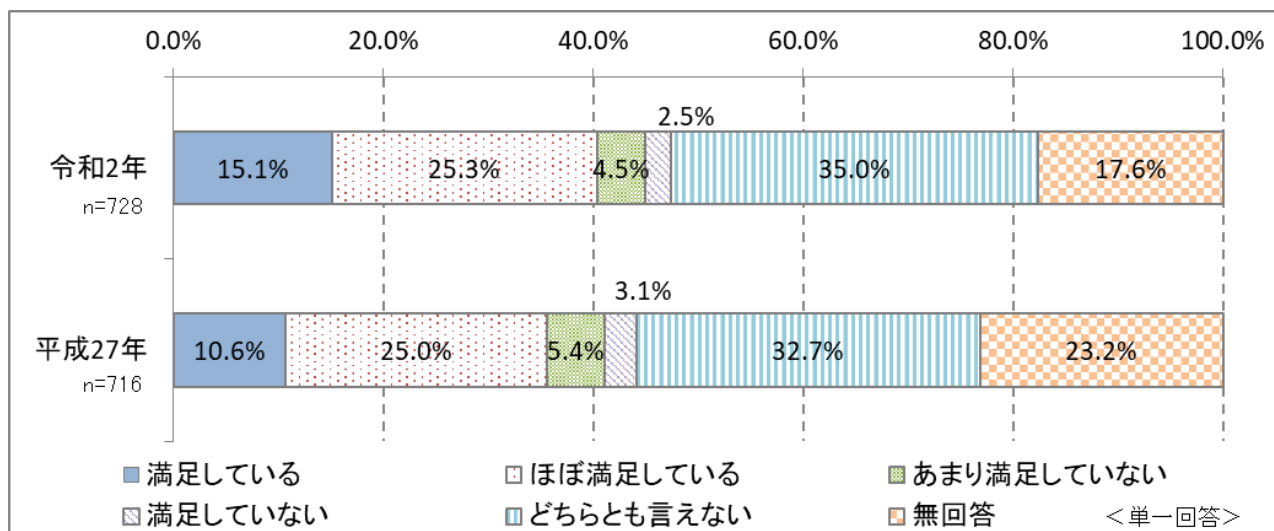
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型		1	2	3	4	5	無回答	全体
		満足している	ほぼ満足している	あまり満足していない	満足していない	どちらとも言えない		
A型	回答数	29	38	11	5	66	10	159
	構成比(%)	18.2%	23.9%	6.9%	3.1%	41.5%	6.3%	100.0%
B型	回答数	30	44	10	4	85	55	228
	構成比(%)	13.2%	19.3%	4.4%	1.8%	37.3%	24.1%	100.0%
C型	回答数	16	31	5	5	42	32	131
	構成比(%)	12.2%	23.7%	3.8%	3.8%	32.1%	24.4%	100.0%
D型	回答数	17	45	4	2	41	15	124
	構成比(%)	13.7%	36.3%	3.2%	1.6%	33.1%	12.1%	100.0%
E型	回答数	18	26	3	2	21	16	86
	構成比(%)	20.9%	30.2%	3.5%	2.3%	24.4%	18.6%	100.0%
子育て中の親	回答数	6	25	7	2	29	4	73
	構成比(%)	8.2%	34.2%	9.6%	2.7%	39.7%	5.5%	100.0%

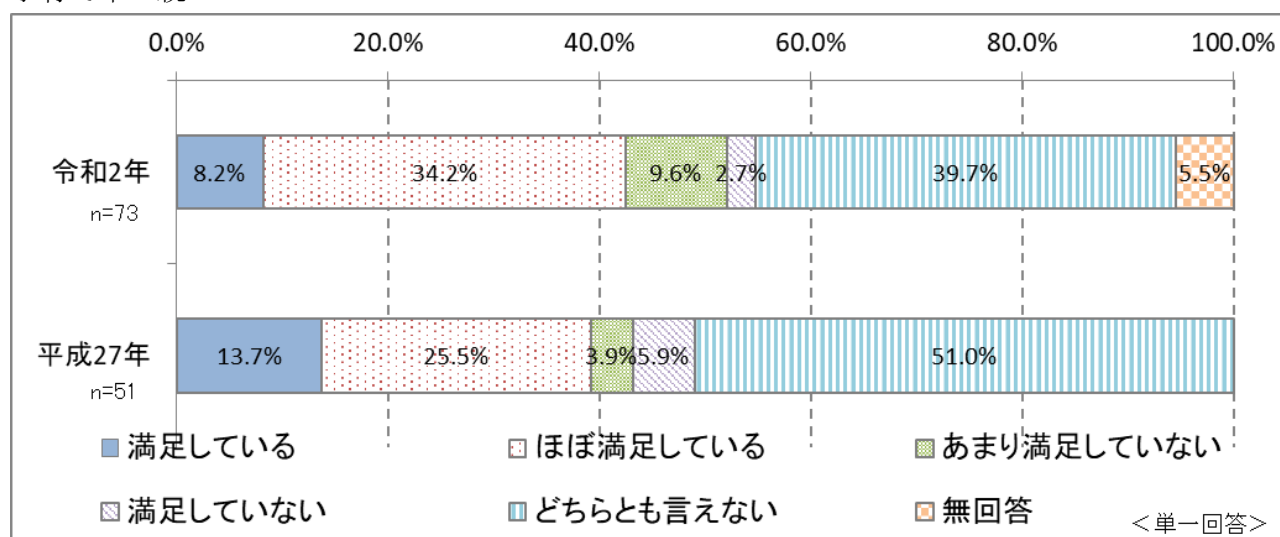
【経年比較】

「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加しており、前者では令和2年が40.4%、平成27年が35.6%で4.8ポイントの増加、後者では令和2年が42.4%、平成27年が39.2%で3.2ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



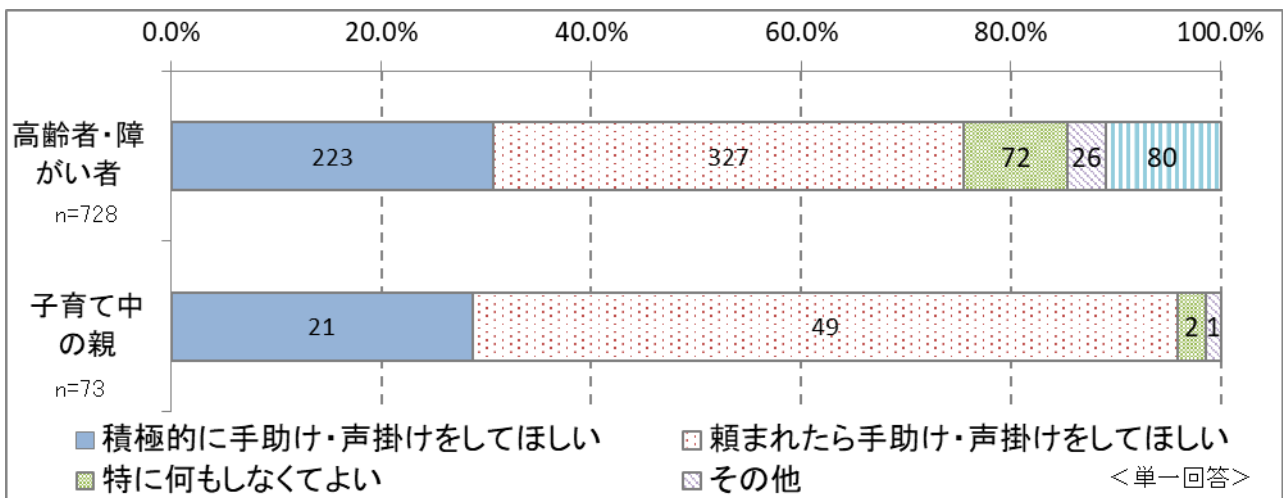
子育て中の親



(9) 心のバリアフリーについて

問 29. まちの中で困ったことがある場合、あなたは周りの人にどのように手助けや声掛けをしてほしいですか？（1つに○）

高齢者・障がい者では「頼まれたら手助け・声掛けをしてほしい」が 327 人（44.9%）で最も多く、次いで「積極的に手助け・声掛けをしてほしい」が 223 人（30.6%）となっています。子育て中の親では「頼まれたら手助け・声掛けをしてほしい」が 49 人（67.1%）で最も多く、次いで「積極的に手助け・声掛けをしてほしい」が 21 人（28.8%）となっています。



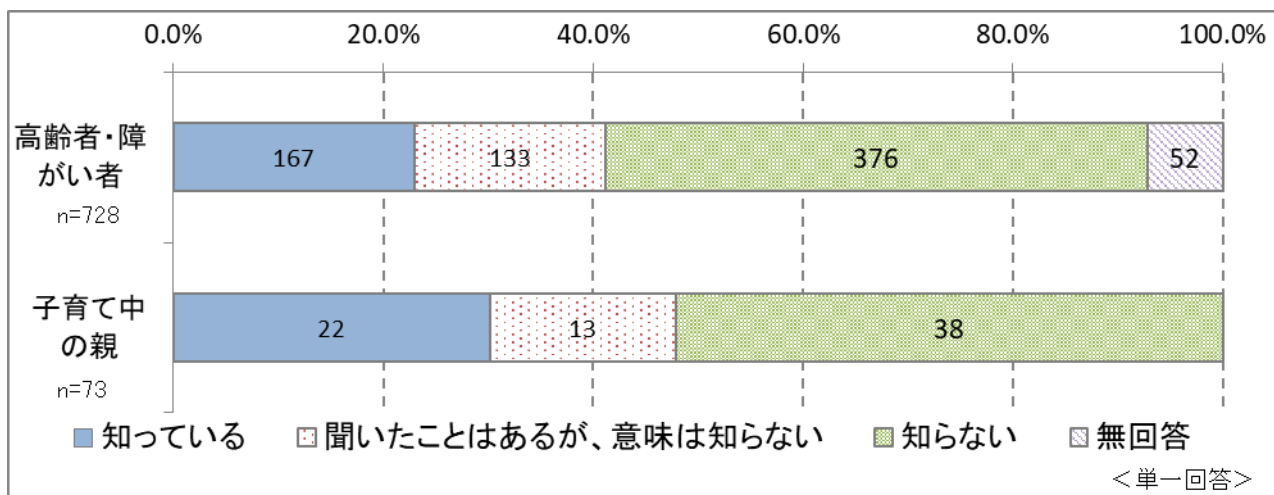
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	4	無回答	全体
高齢者・障がい者	223	327	72	26	80	728
	30.6%	44.9%	9.9%	3.6%	11.0%	100.0%
子育て中の親	21	49	2	1	0	73
	28.8%	67.1%	2.7%	1.4%	0.0%	100.0%
合計	244	376	74	27	80	801
	30.5%	46.9%	9.2%	3.4%	10.0%	100.0%

(問 30) 問 29 で「3.特に何もしなくてよい」と回答した理由は、「自分で出来るから」、「施設の方が介助してくれるから」などが挙げられています。

問 31 . 「心のバリアフリー」をご存知ですか？ (1つに〇)

高齢者・障がい者では「知らない」が376人(51.6%)で最も多く、次いで「知っている」が167人(22.9%)となっています。子育て中の親では「知らない」が38人(52.1%)で最も多く、次いで「知っている」が22人(30.1%)となっています。



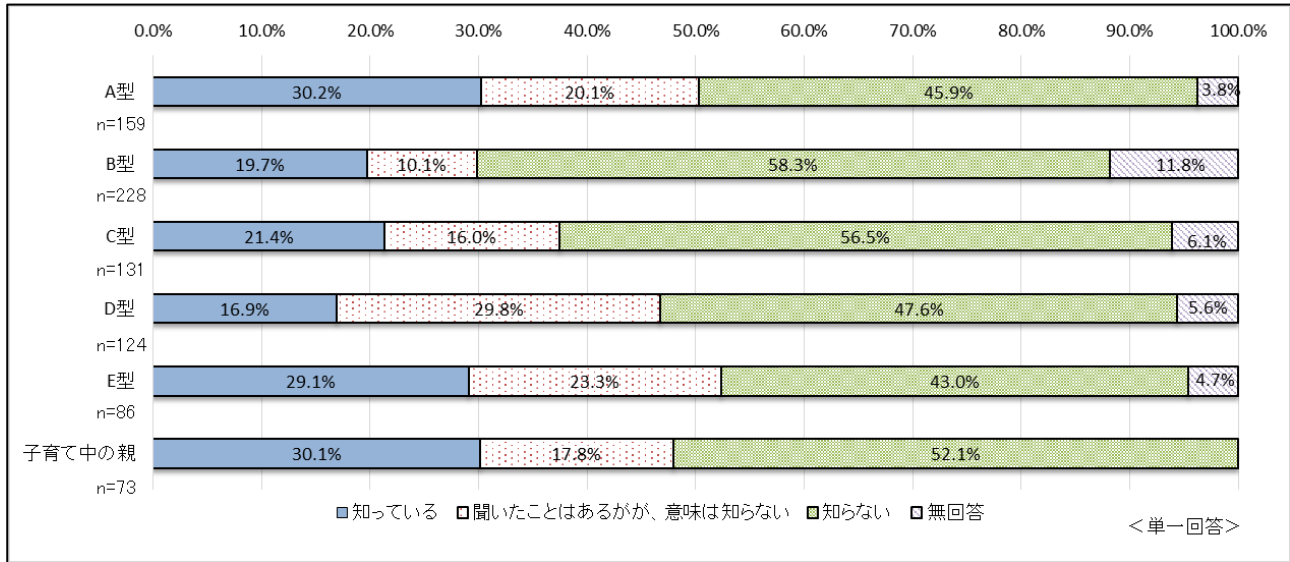
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	知っている	が聞いた意味とは知らないが	知らない		
高齢者・障がい者	167	133	376	52	728
	22.9%	18.3%	51.6%	7.1%	100.0%
子育て中の親	22	13	38	0	73
	30.1%	17.8%	52.1%	0.0%	100.0%
合計	189	146	414	52	801
	23.6%	18.2%	51.7%	6.5%	100.0%

【類型別集計】

心のバリアフリーの認識について類型別で比較すると「知らない」については、B型が58.3%で最も割合が高く、次いでC型が56.5%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



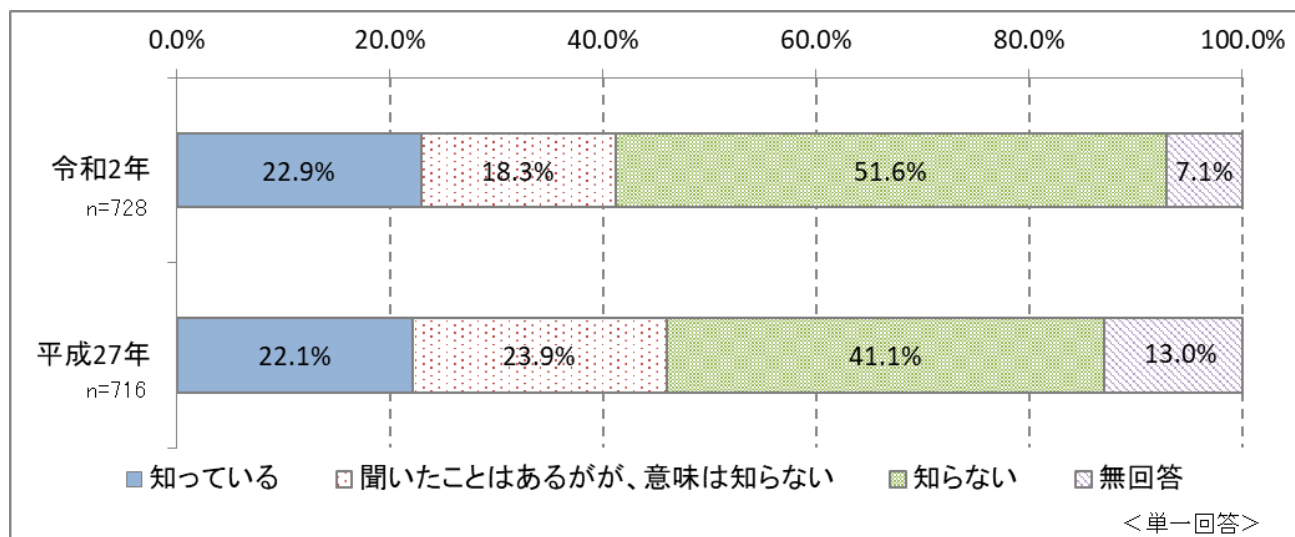
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型	回答数			構成比(%)	
	1	2	3	無回答	全体
A型	48	32	73	6	159
	30.2%	20.1%	45.9%	3.8%	100.0%
B型	45	23	133	27	228
	19.7%	10.1%	58.3%	11.8%	100.0%
C型	28	21	74	8	131
	21.4%	16.0%	56.5%	6.1%	100.0%
D型	21	37	59	7	124
	16.9%	29.8%	47.6%	5.6%	100.0%
E型	25	20	37	4	86
	29.1%	23.3%	43.0%	4.7%	100.0%
子育て中の親	22	13	38	0	73
	30.1%	17.8%	52.1%	0.0%	100.0%

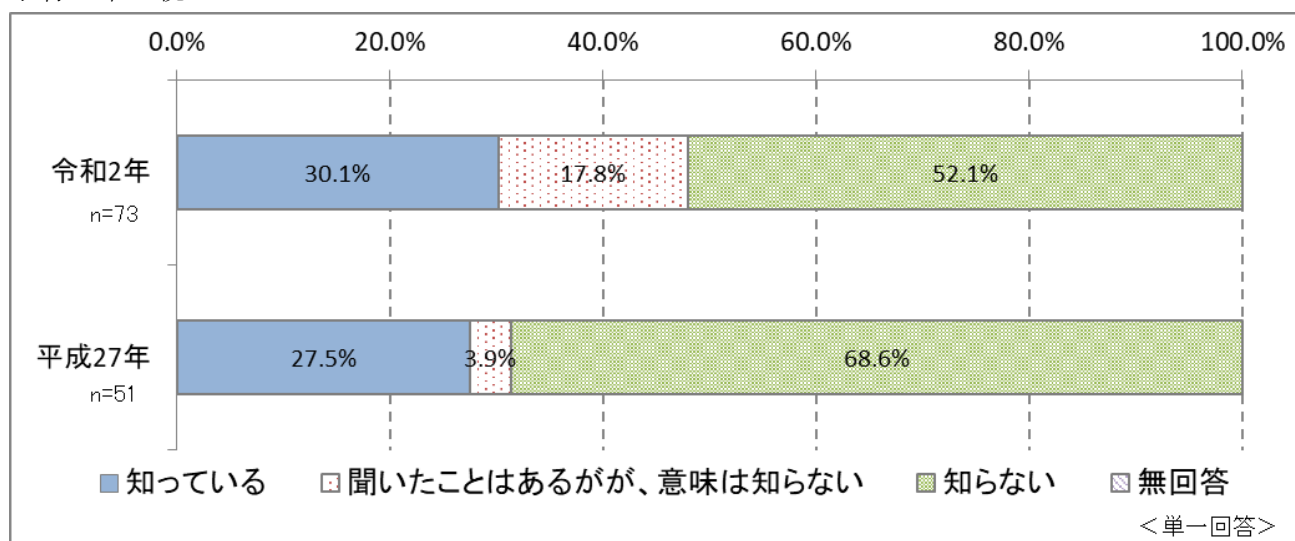
【経年比較】

「知っている」の割合は、高齢者・障がい者では令和2年が22.9%、平成27年が22.1%で0.8ポイント増加しており、子育て中の親では令和2年が30.1%、平成27年が27.5%で2.6ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

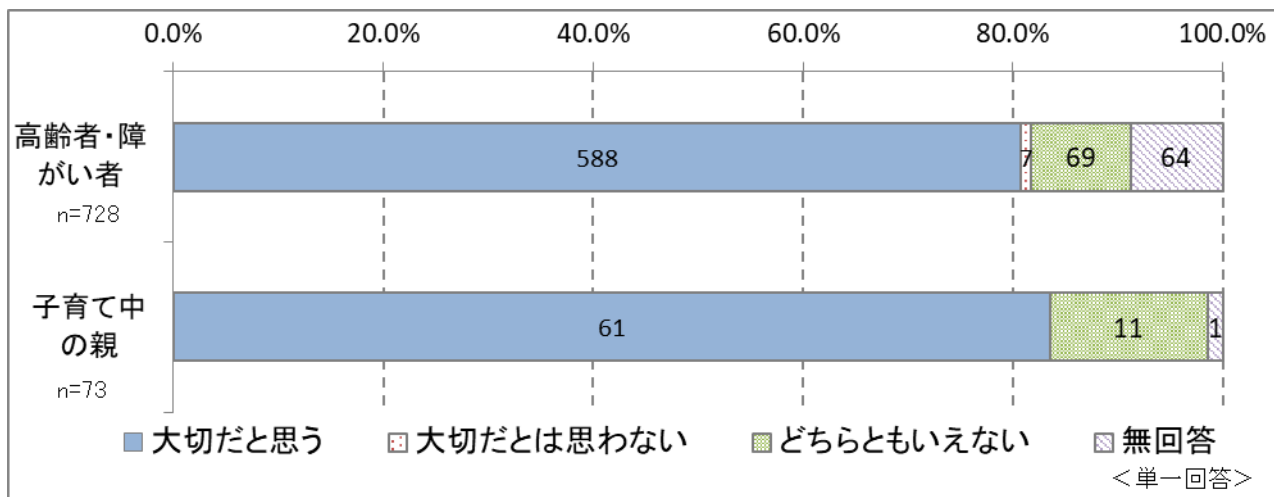


子育て中の親



問 32. 「心のバリアフリー」は大切だと思いますか？（1つに○）

高齢者・障がい者では「大切だと思う」が 588 人（80.8%）で最も多くなっています。子育て中の親においても「大切だと思う」が 61 人（83.6%）で最も多くなっています。



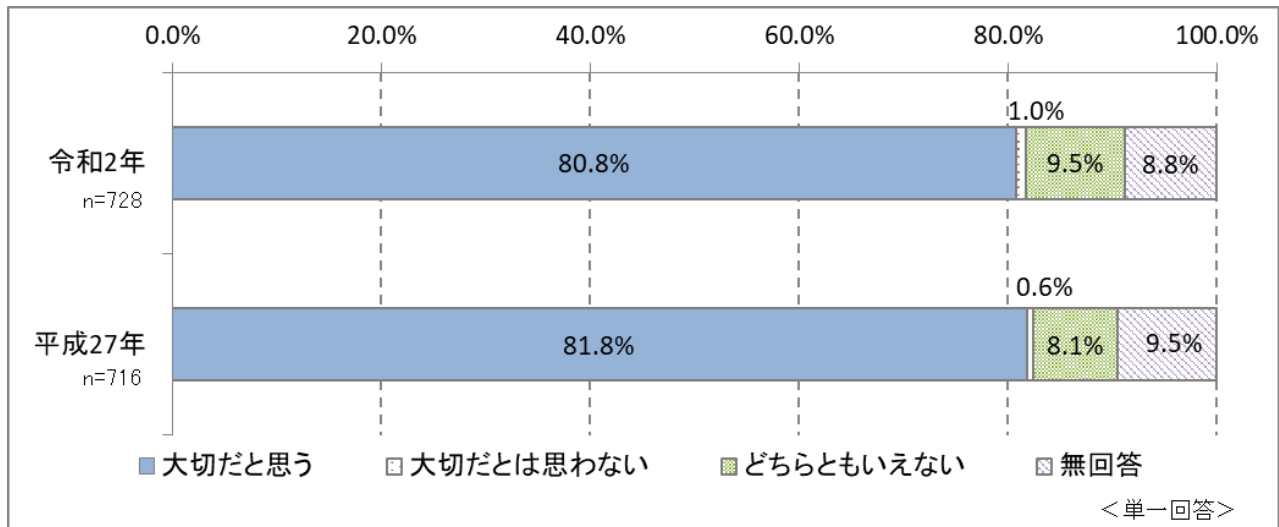
【上段: 回答数 下段: 構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	大切だと思う	大切だとは思わない	どちらともいえない		
高齢者・障がい者	588	7	69	64	728
	80.8%	1.0%	9.5%	8.8%	100.0%
子育て中の親	61	0	11	1	73
	83.6%	0.0%	15.1%	1.4%	100.0%
合計	649	7	80	65	801
	81.0%	0.9%	10.0%	8.1%	100.0%

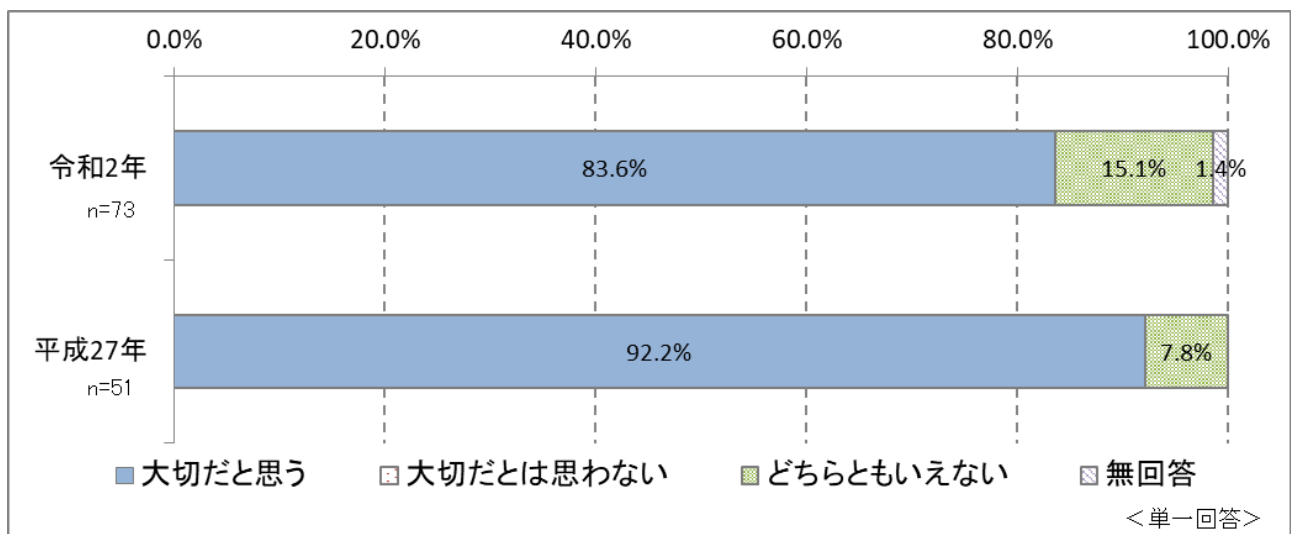
【経年比較】

「大切だと思う」の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに減少しており、前者では令和2年が80.8%、平成27年が81.8%で1.0ポイントの減少、子育て中の親では令和2年が83.6%、平成27年が92.2%で8.6ポイントの減少となっています。

高齢者・障がい者

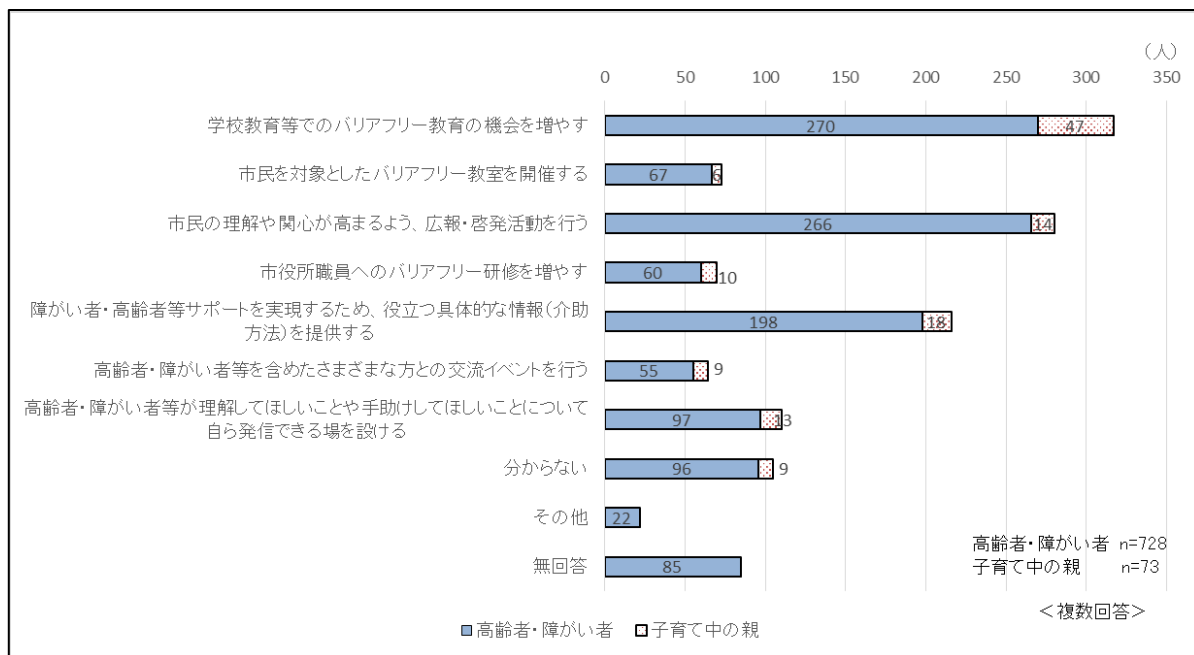


子育て中の親



問 33. 「心のバリアフリー」を進めるために、どのような市の取組が重要だと思いますか？
 (優先順位が高いと思うもの2つに○)

高齢者・障がい者では「学校教育等でのバリアフリー教育の機会を増やす」が270人(37.1%)で最も多く、次いで「市民の理解や関心が高まるよう、広報・啓発活動を行う」が266人(36.5%)となっています。子育て中の親では「学校教育等でのバリアフリー教育の機会を増やす」が47人(64.4%)で最も多く、次いで「障がい者・高齢者等サポートの実現に役立つ情報(介助方法)を提供する」が18人(24.7%)となっています。



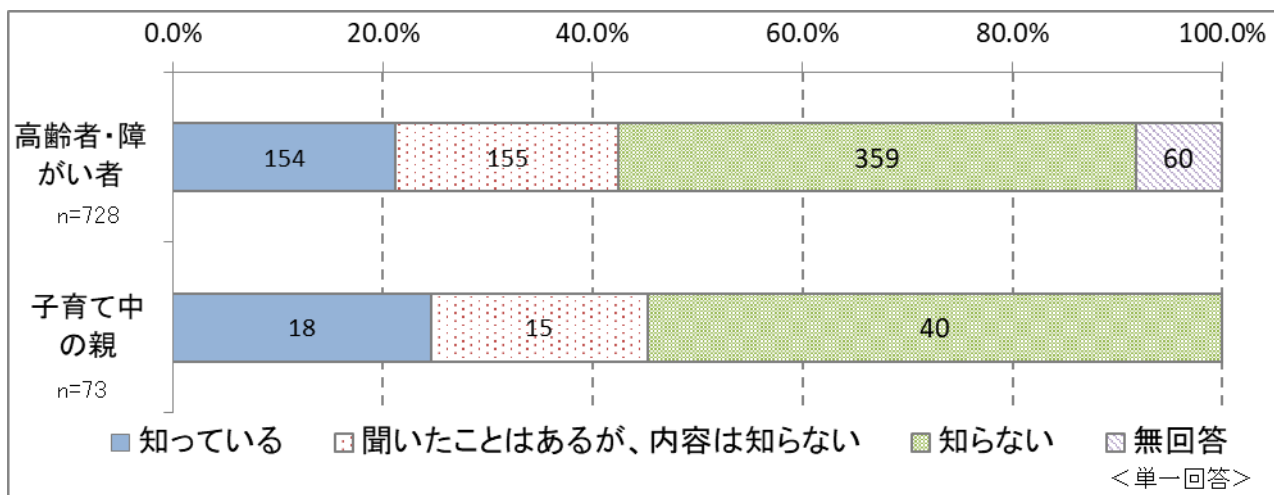
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	全体
学校教育等でのバリアフリー	270	67	266	60	198	55	97	96	22	85	728
	37.1%	9.2%	36.5%	8.2%	27.2%	7.6%	13.3%	13.2%	3.0%	11.7%	-
市民を対象としたバリアフリー	47	6	14	10	18	9	13	9	0	0	73
	64.4%	8.2%	19.2%	13.7%	24.7%	12.3%	17.8%	12.3%	0.0%	0.0%	-
合計	317	73	280	70	216	64	110	105	22	85	801
	39.6%	9.1%	35.0%	8.7%	27.0%	8.0%	13.7%	13.1%	2.7%	10.6%	-

その他は「家庭教育が重要」「会社でも教育を実施する」など

問 34. 障害者差別解消法をご存知ですか？（1つに○）

高齢者・障がい者では「知らない」が359人（49.3%）で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が155人（21.3%）となっています。子育て中の親では「知らない」が40人（54.8%）で最も多く、次いで「知っている」が18人（24.7%）となっています。



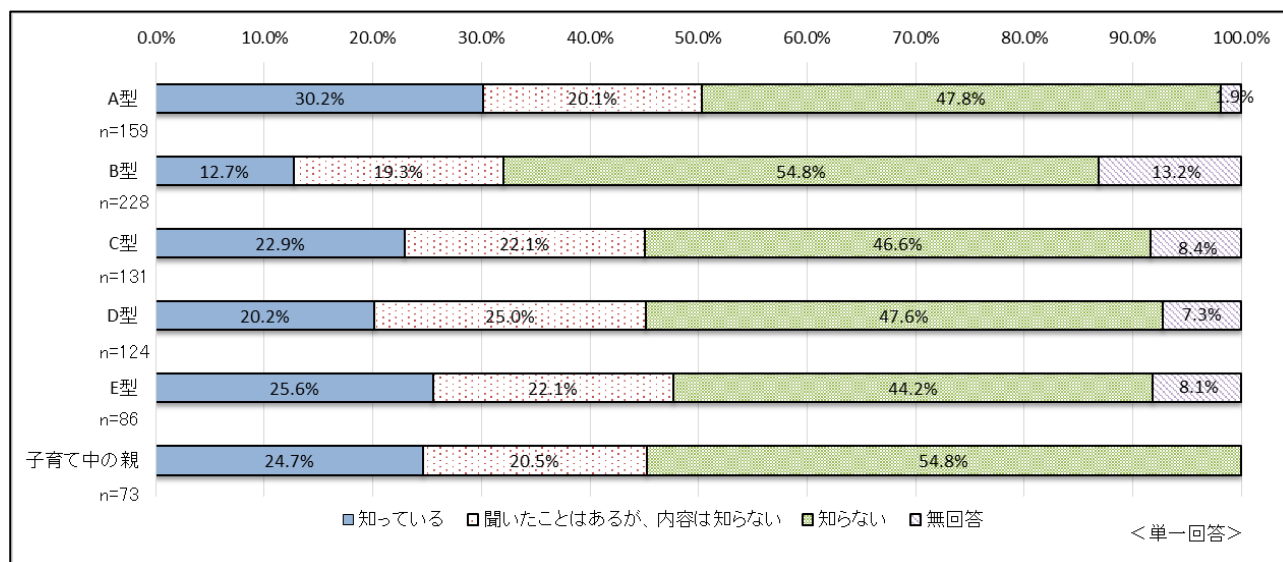
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない		
高齢者・障がい者	154 21.2%	155 21.3%	359 49.3%	60 8.2%	728 100.0%
子育て中の親	18 24.7%	15 20.5%	40 54.8%	0 0.0%	73 100.0%
合計	172 21.5%	170 21.2%	399 49.8%	60 7.5%	801 100.0%

【類型別集計】

障害者差別解消法の認識について類型別で比較すると「知らない」については、B型と子育て中の親が54.8%で最も割合が高く、次いでA型が47.8%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



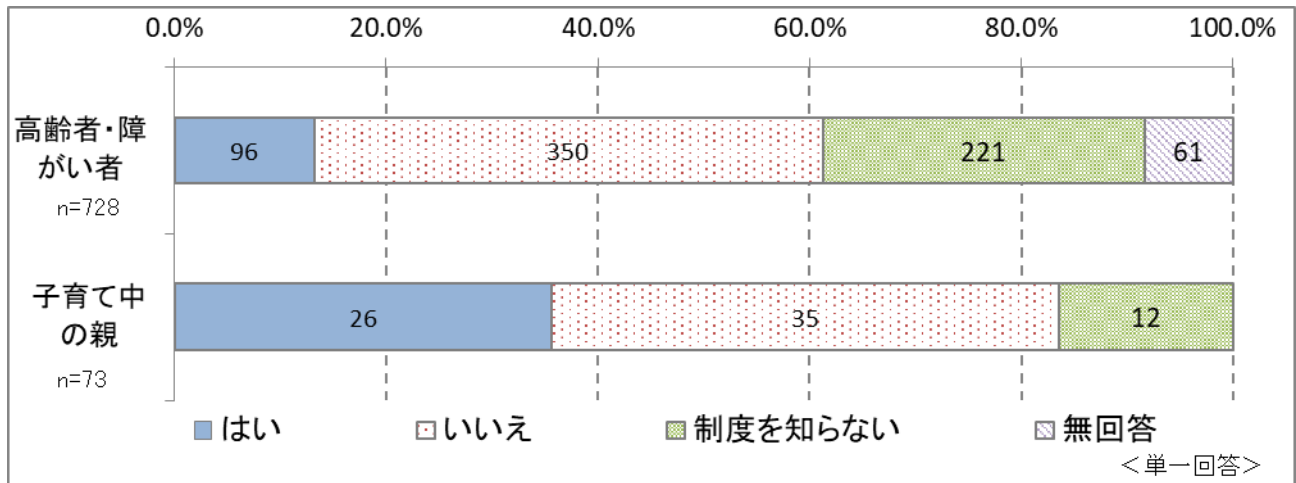
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型		1	2	3	無回答	全体
		知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない		
A型	回答数	48	32	76	3	159
	構成比(%)	30.2%	20.1%	47.8%	1.9%	100.0%
B型	回答数	29	44	125	30	228
	構成比(%)	12.7%	19.3%	54.8%	13.2%	100.0%
C型	回答数	30	29	61	11	131
	構成比(%)	22.9%	22.1%	46.6%	8.4%	100.0%
D型	回答数	25	31	59	9	124
	構成比(%)	20.2%	25.0%	47.6%	7.3%	100.0%
E型	回答数	22	19	38	7	86
	構成比(%)	25.6%	22.1%	44.2%	8.1%	100.0%
子育て中の親	回答数	18	15	40	0	73
	構成比(%)	24.7%	20.5%	54.8%	0.0%	100.0%

(10) 災害時等について

問 35. 災害時の情報を取得するため、市役所や警察、消防署のメール配信サービス等に登録していますか？

高齢者・障がい者では「いいえ」が 350 人 (48.1%) で最も多く、次いで「制度を知らない」が 221 人 (30.4%) となっています。子育て中の親では「いいえ」が 35 人 (47.9%) で最も多く、次いで「はい」が 26 人 (35.6%) となっています。



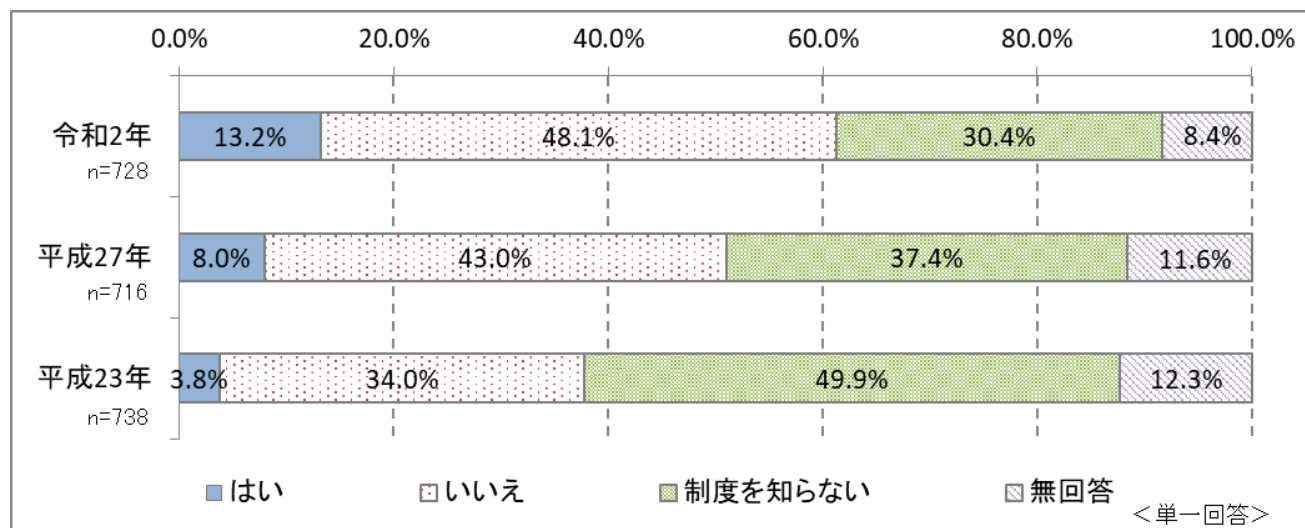
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	はい	いいえ	制度を知らない		
高齢者・障がい者	96	350	221	61	728
	13.2%	48.1%	30.4%	8.4%	100.0%
子育て中の親	26	35	12	0	73
	35.6%	47.9%	16.4%	0.0%	100.0%
合計	122	385	233	61	801
	15.2%	48.1%	29.1%	7.6%	100.0%

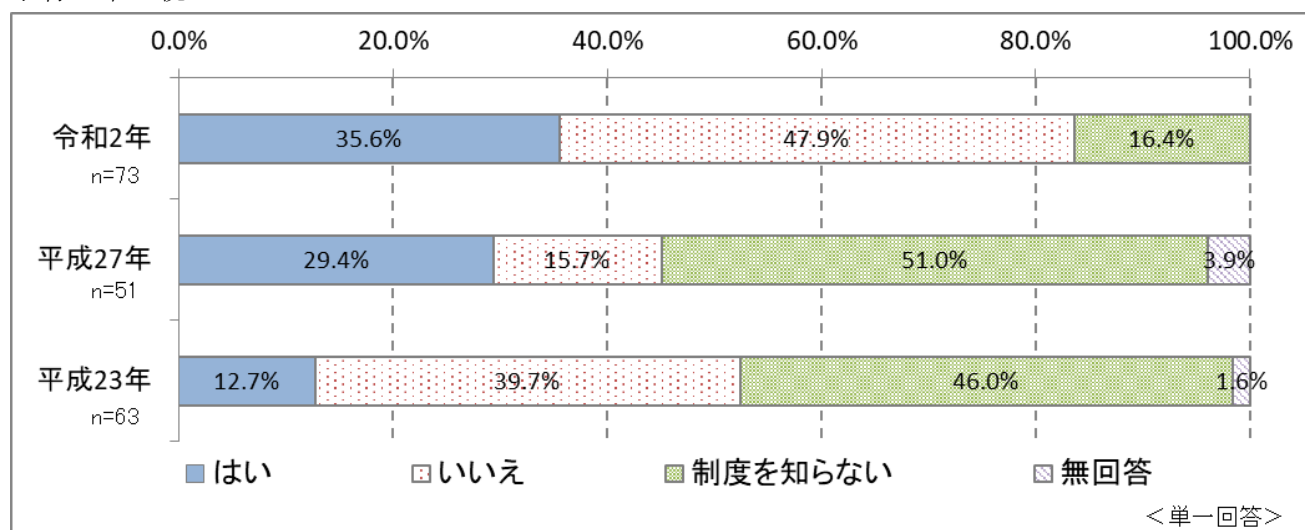
【経年比較】

メール配信サービス等に登録している人の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあります。前者では令和2年が13.2%、平成27年が8.0%で5.2ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が35.6%、平成27年が29.4%で6.2ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



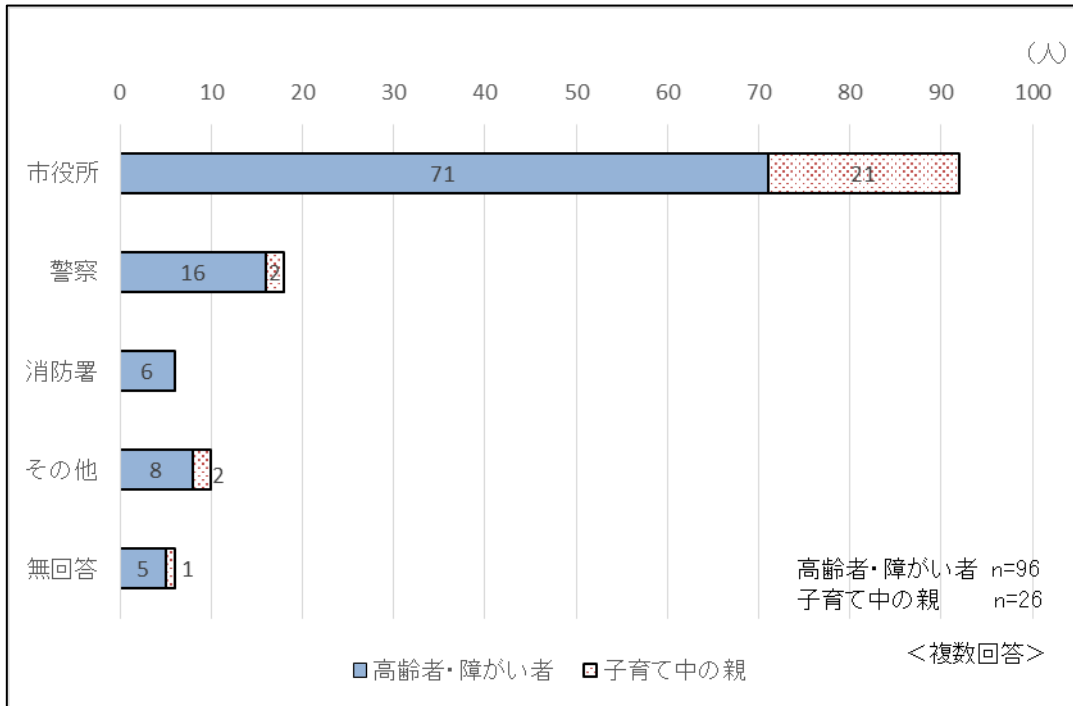
子育て中の親



(問 35 で「はい」を選択した回答者)

登録されている方は、登録先を教えてください。(いくつでも○)

高齢者・障がい者では「市役所」が 71 人 (74.0%) で最も多く、次いで「警察」が 16 人 (16.7%) となっています。子育て中の親では「市役所」が 21 人 (80.8%) で最も多くなっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	ア 市役所	イ 警察	ウ 消防署	エ その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	71 74.0%	16 16.7%	6 6.3%	8 8.3%	5 5.2%	96 -
子育て中の親	21 80.8%	2 7.7%	0 0.0%	2 7.7%	1 3.8%	26 -
合計	92 75.4%	18 14.8%	6 4.9%	10 8.2%	6 4.9%	122 -

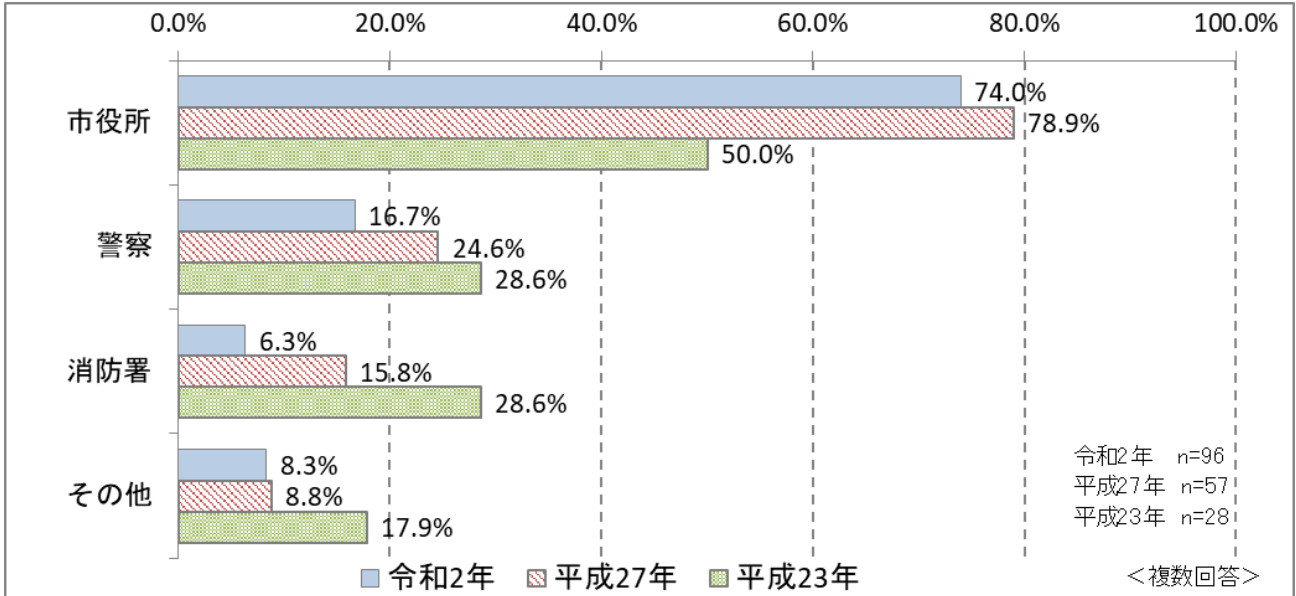
その他は「自治会」「勤務先」「保育園」など

【経年比較】

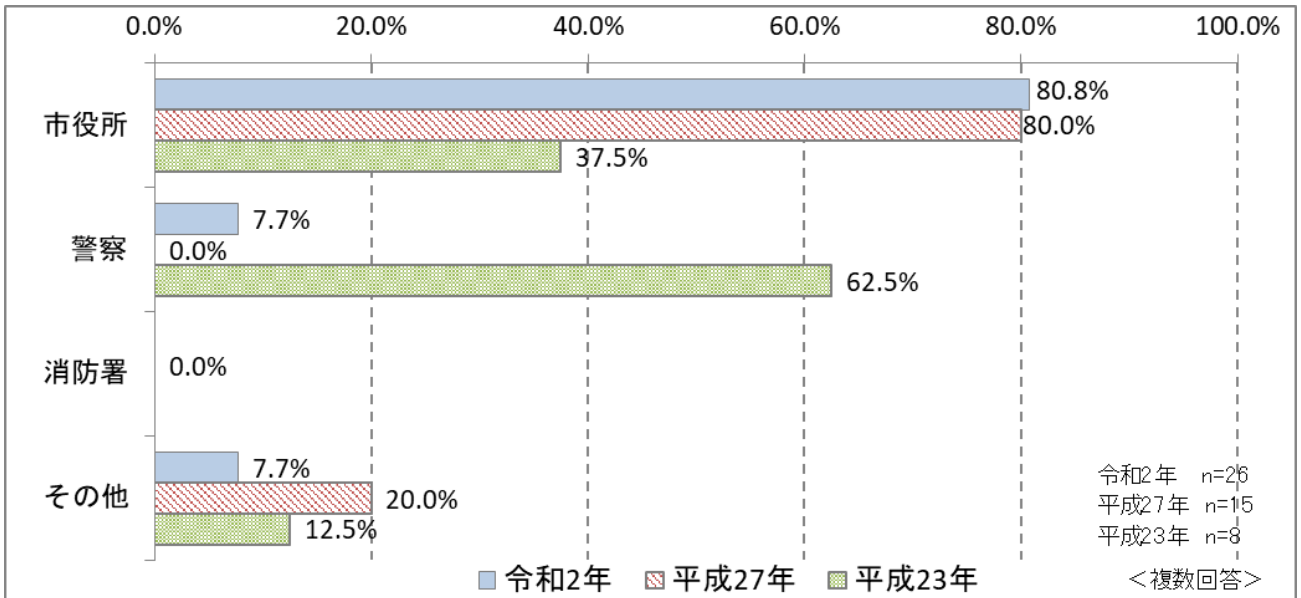
「市役所」の割合は、高齢者・障がい者では平成27年が78.9%、平成23年が50.0%で28.9ポイントの増加、令和2年では74.0%で平成27年より4.9ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、平成27年が80.0%、平成23年が37.5%で42.5ポイントの増加、令和2年では80.8%で平成27年より0.8ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

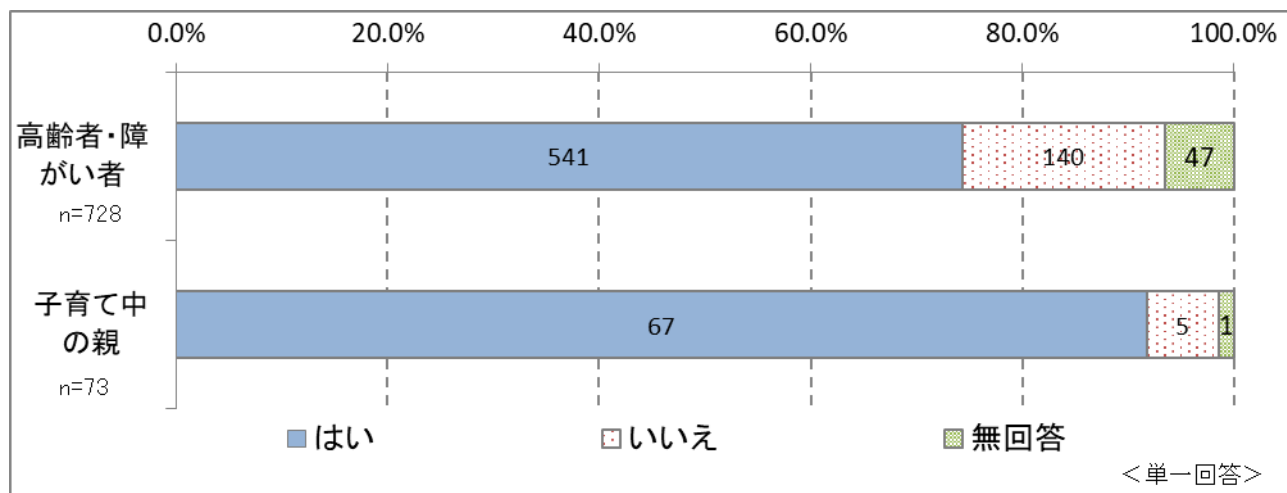


子育て中の親



問 36. 自宅近くの避難する場所を知っていますか？ (1つに○)

高齢者・障がい者では「はい」が 541 人 (74.3%)、「いいえ」が 140 人 (19.2%) となっています。子育て中の親では「はい」が 67 人 (91.8%)、「いいえ」が 5 人 (6.8%) となっています。



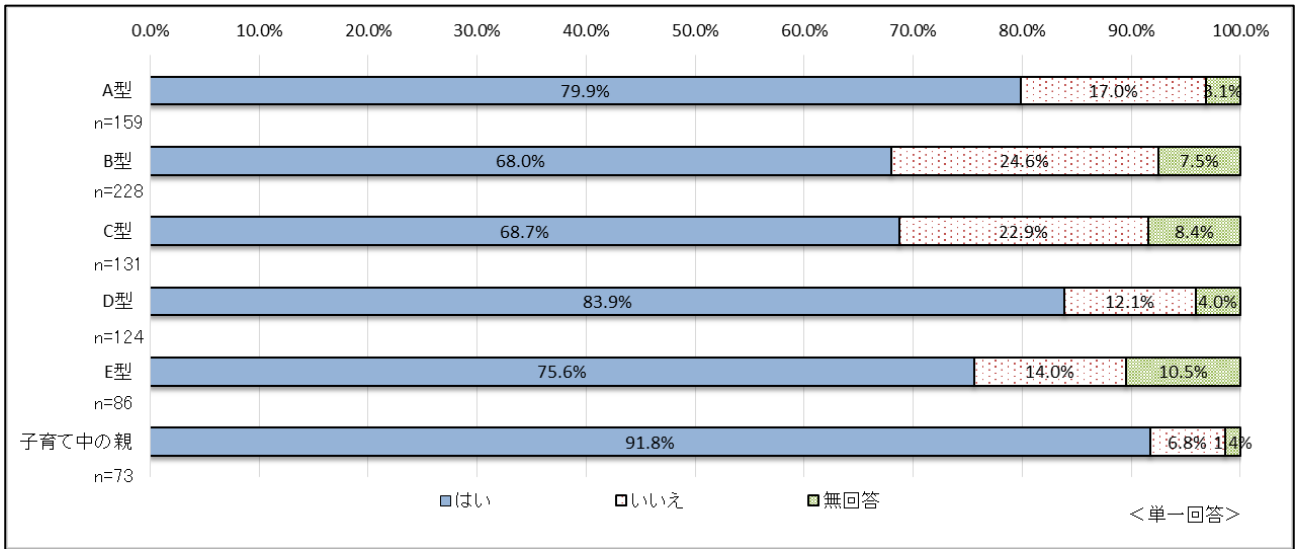
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	無回答	全体
	はい	いいえ		
高齢者・障がい者	541 74.3%	140 19.2%	47 6.5%	728 100.0%
子育て中の親	67 91.8%	5 6.8%	1 1.4%	73 100.0%
合計	608 75.9%	145 18.1%	48 6.0%	801 100.0%

【類型別集計】

避難する場所の認識で「いいえ」について類型別で比較すると、B型が24.6%で最も割合が高く、次いでC型が22.9%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



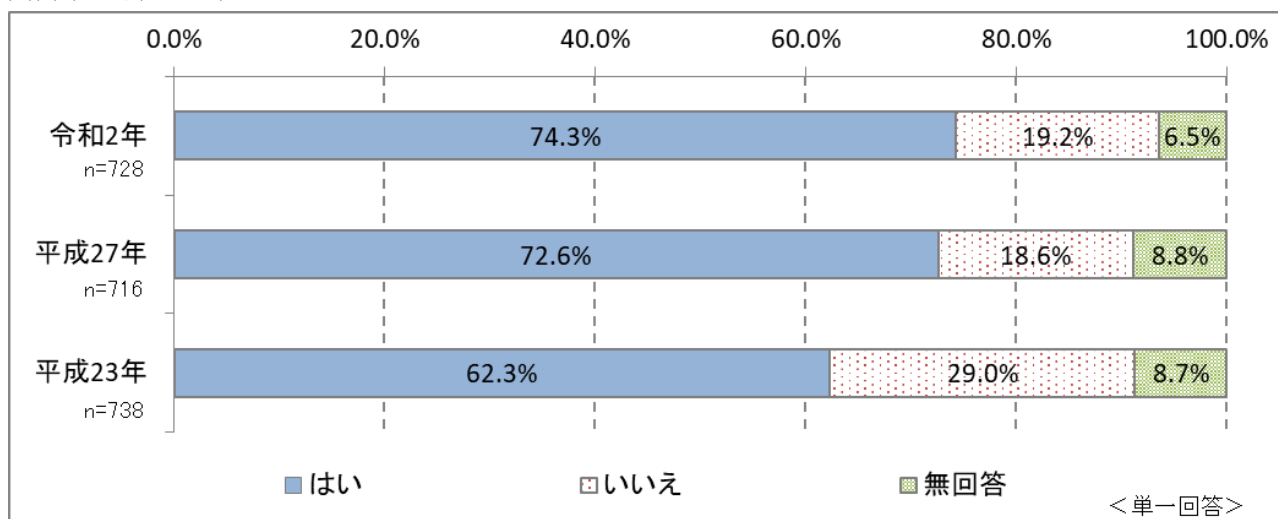
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型		1	2	無回答	全体
		はい	いいえ		
A型	回答数	127	27	5	159
	構成比(%)	79.9%	17.0%	3.1%	100.0%
B型	回答数	155	56	17	228
	構成比(%)	68.0%	24.6%	7.5%	100.0%
C型	回答数	90	30	11	131
	構成比(%)	68.7%	22.9%	8.4%	100.0%
D型	回答数	104	15	5	124
	構成比(%)	83.9%	12.1%	4.0%	100.0%
E型	回答数	65	12	9	86
	構成比(%)	75.6%	14.0%	10.5%	100.0%
子育て中の親	回答数	67	5	1	73
	構成比(%)	91.8%	6.8%	1.4%	100.0%

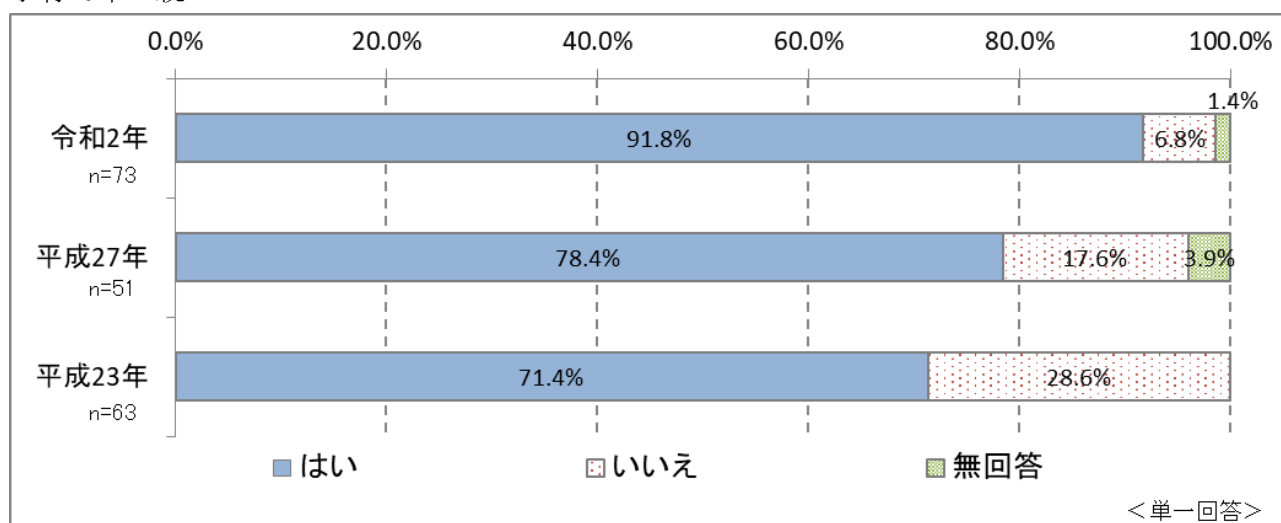
【経年比較】

自宅近くの避難する場所を知っている人の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあります。前者では令和2年が74.3%、平成27年が72.6%で1.7ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が91.8%、平成27年が78.4%で13.4ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

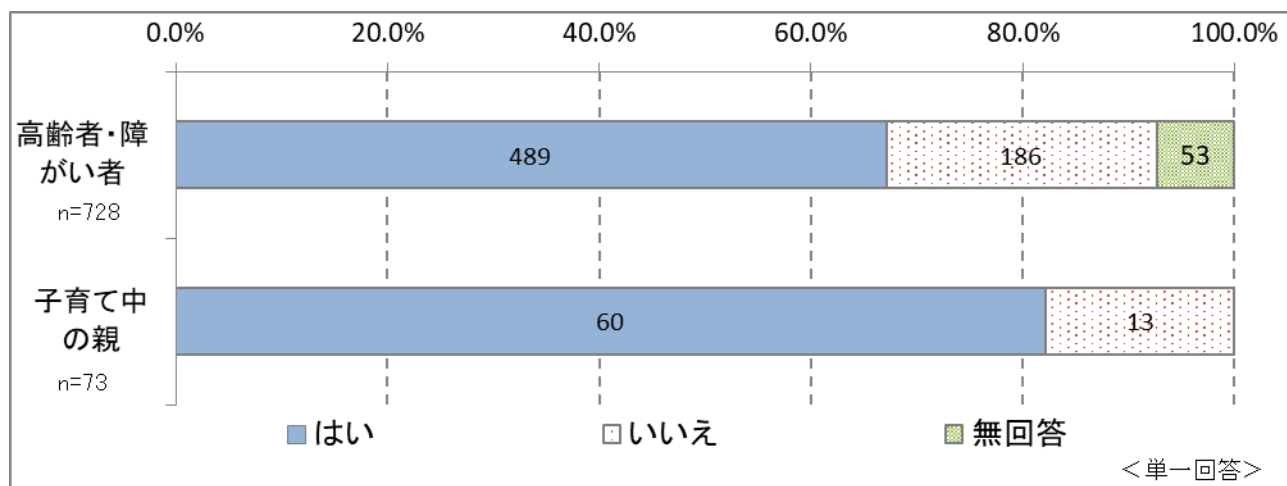


子育て中の親



問 37. 避難する場所までの経路を確認していますか？ (1つに〇)

高齢者・障がい者では「はい」が489人(67.2%)、「いいえ」が186人(25.5%)となっています。子育て中の親では「はい」が60人(82.2%)、「いいえ」が13人(17.8%)となっています。



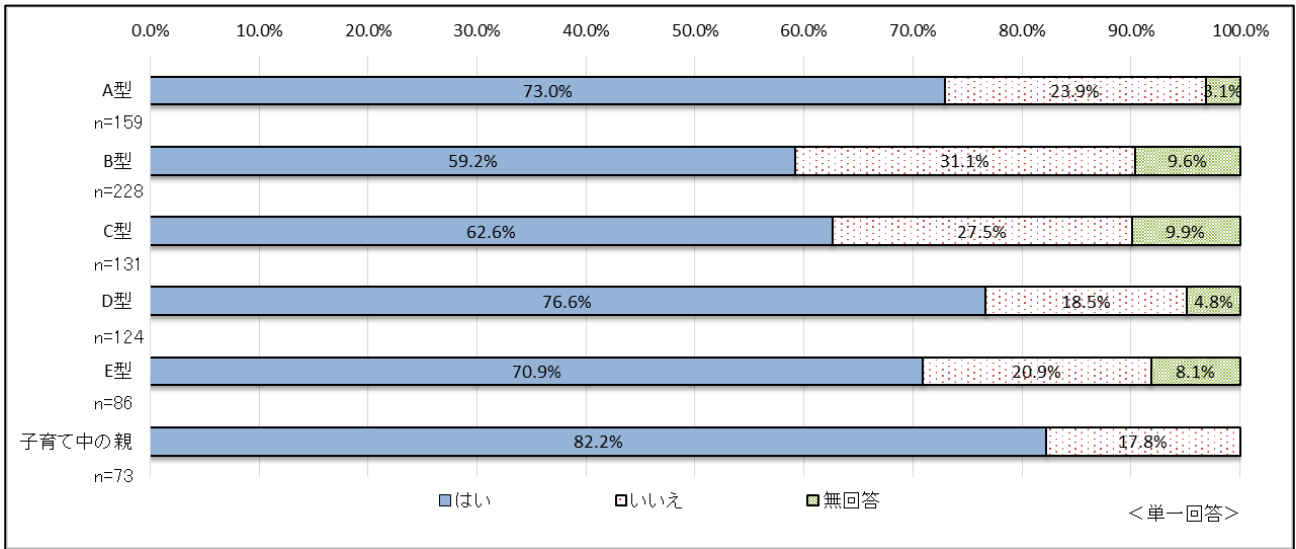
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	無回答	全体
	はい	いいえ		
高齢者・障がい者	489	186	53	728
	67.2%	25.5%	7.3%	100.0%
子育て中の親	60	13	0	73
	82.2%	17.8%	0.0%	100.0%
合計	549	199	53	801
	68.5%	24.8%	6.6%	100.0%

【類型別集計】

避難する場所までの経路の認識で「いいえ」について類型別で比較すると、B型が31.1%で最も割合が高く、次いでC型が27.5%となっています。

【A型】65歳未満 障害者手帳:有(介護認定:有を含む)	【B型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:無
【C型】65歳以上 介護認定:有 障害者手帳:有	【D型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:有
【E型】65歳以上 介護認定:無 障害者手帳:無	【子育て中の親】子ども:有 65歳未満 介護認定:無 障害者手帳:無



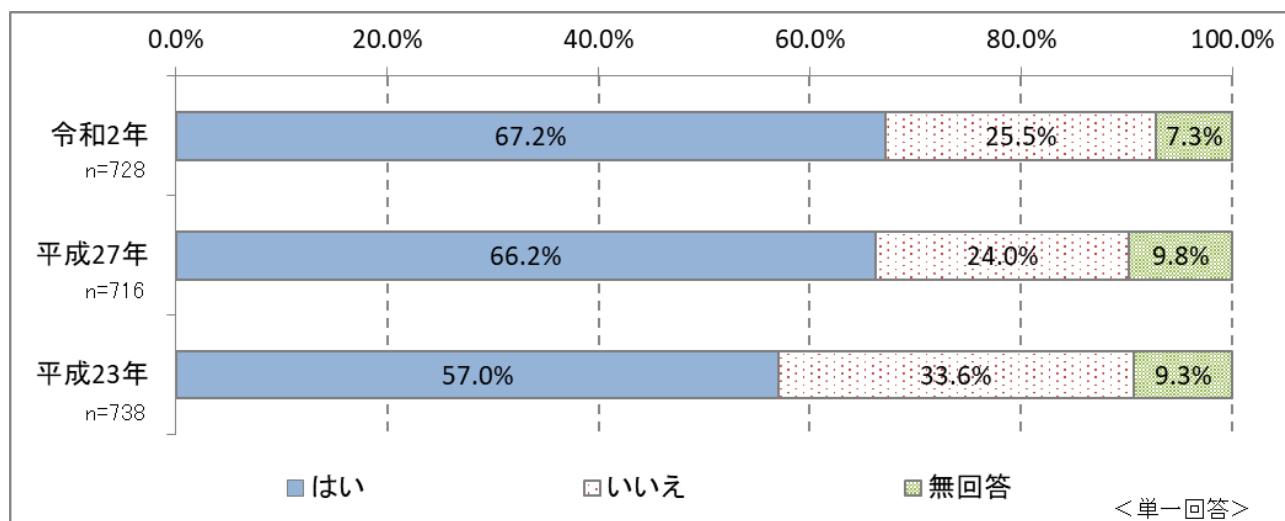
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型		1		2	無回答	全体
		はい	いいえ			
A型	回答数	116	38	5	159	
	構成比(%)	73.0%	23.9%	3.1%	100.0%	
B型	回答数	135	71	22	228	
	構成比(%)	59.2%	31.1%	9.6%	100.0%	
C型	回答数	82	36	13	131	
	構成比(%)	62.6%	27.5%	9.9%	100.0%	
D型	回答数	95	23	6	124	
	構成比(%)	76.6%	18.5%	4.8%	100.0%	
E型	回答数	61	18	7	86	
	構成比(%)	70.9%	20.9%	8.1%	100.0%	
子育て中の親	回答数	60	13	0	73	
	構成比(%)	82.2%	17.8%	0.0%	100.0%	

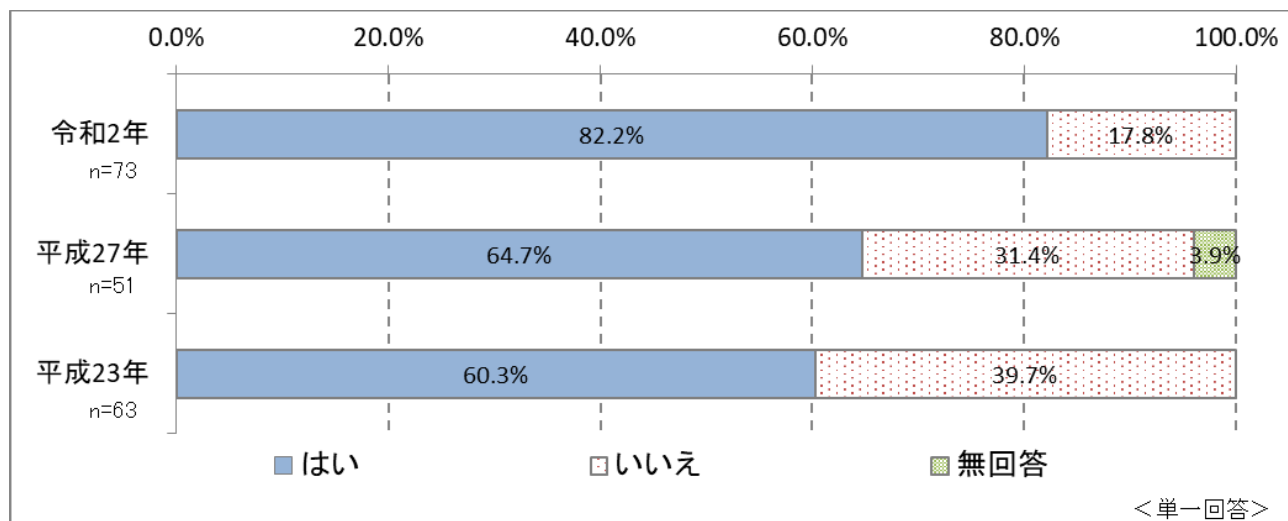
【経年比較】

避難する場所までの経路を確認している人の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加傾向にあります。前者では令和2年が67.2%、平成27年が66.2%で1.0ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が82.2%、平成27年が64.7%で17.5ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

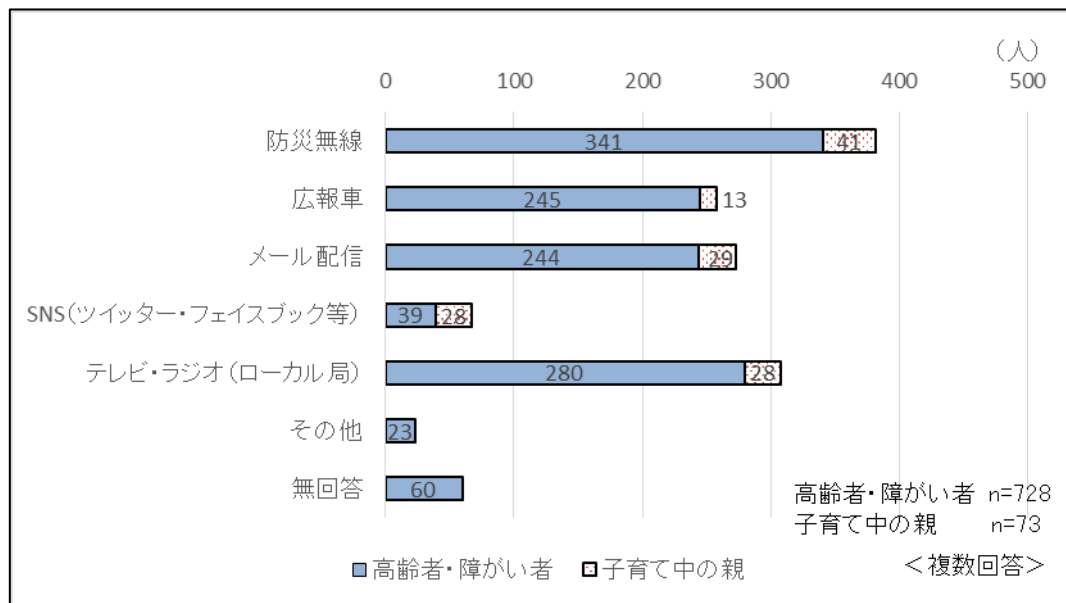


子育て中の親



問 38. 災害発生時に情報を収集する際にどのような手段が有効だと思いますか？
(優先順位が高いと思うもの2つに○)

高齢者・障がい者では「防災無線」が341人(46.8%)で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が280人(38.5%)となっています。子育て中の親では「防災無線」が41人(56.2%)で最も多く、次いで「メール配信」が29人(39.7%)となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

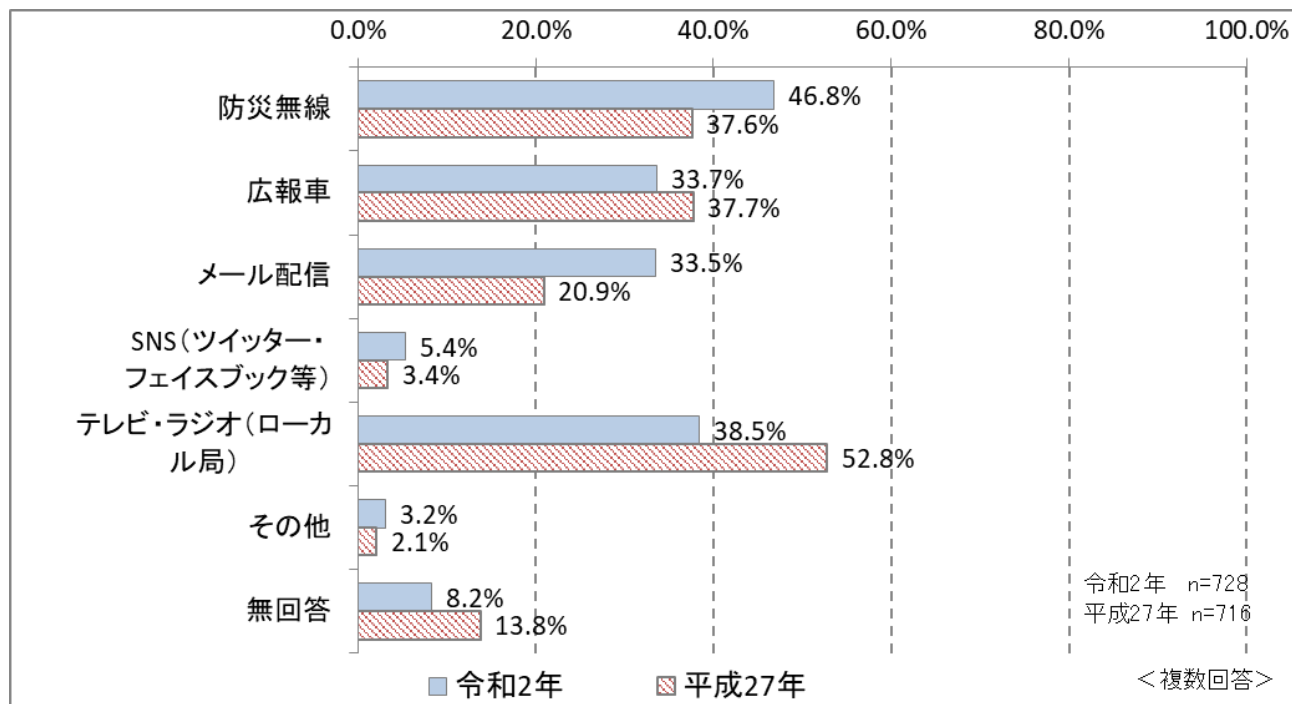
	1	2	3	4	5	6	無回答	全体
	防災無線	広報車	メール配信	SNS(ツイッター・フェイスブック等)	テレビ・ラジオ(ローカル局)	その他		
高齢者・障がい者	341	245	244	39	280	23	60	728
	46.8%	33.7%	33.5%	5.4%	38.5%	3.2%	8.2%	-
子育て中の親	41	13	29	28	28	0	0	73
	56.2%	17.8%	39.7%	38.4%	38.4%	0.0%	0.0%	-
合計	382	258	273	67	308	23	60	801
	47.7%	32.2%	34.1%	8.4%	38.5%	2.9%	7.5%	-

その他は「市役所のインターネット」「サイレン(大音量で)」など

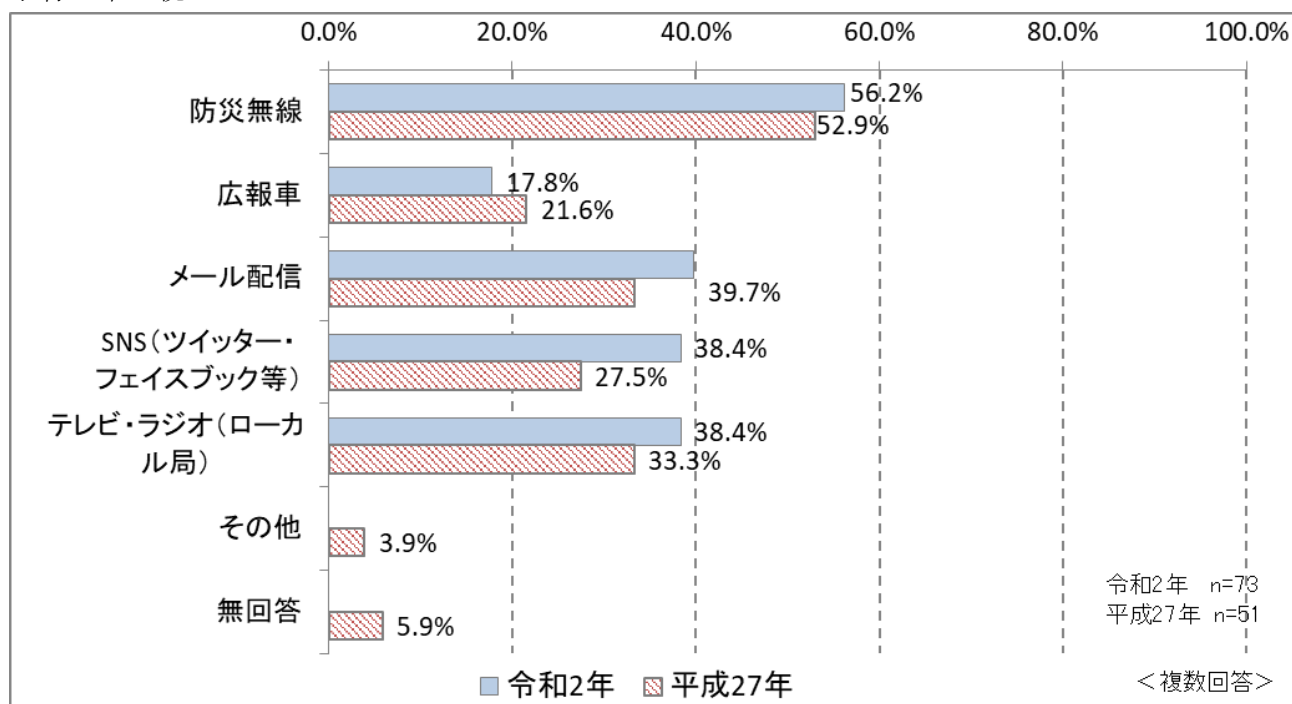
【経年比較】

有効な手段として「防災無線」と回答する割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加しており、前者では令和2年が46.8%、平成27年が37.6%で9.2ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が56.2%、平成27年が52.9%で3.3ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

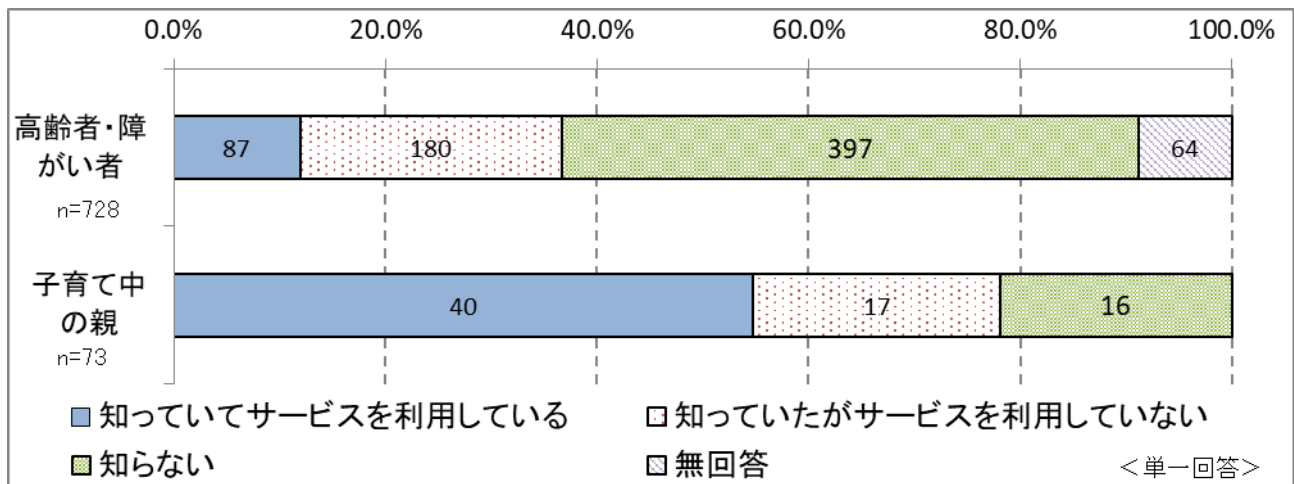


子育て中の親



問 39. 町田市では、メール配信サービスで「防災情報」や「不審者・犯罪情報」「子育て情報」などを発信していることを、ご存じですか？（1つに○）

高齢者・障がい者では「知らない」が 397 人（54.5%）で最も多く、次いで「知っていたがサービスを利用していない」が 180 人（24.7%）となっています。子育て中の親では「知っていてサービスを利用している」が 40 人（54.8%）で最も多く、次いで「知っていたがサービスを利用していない」が 17 人（23.3%）となっています。

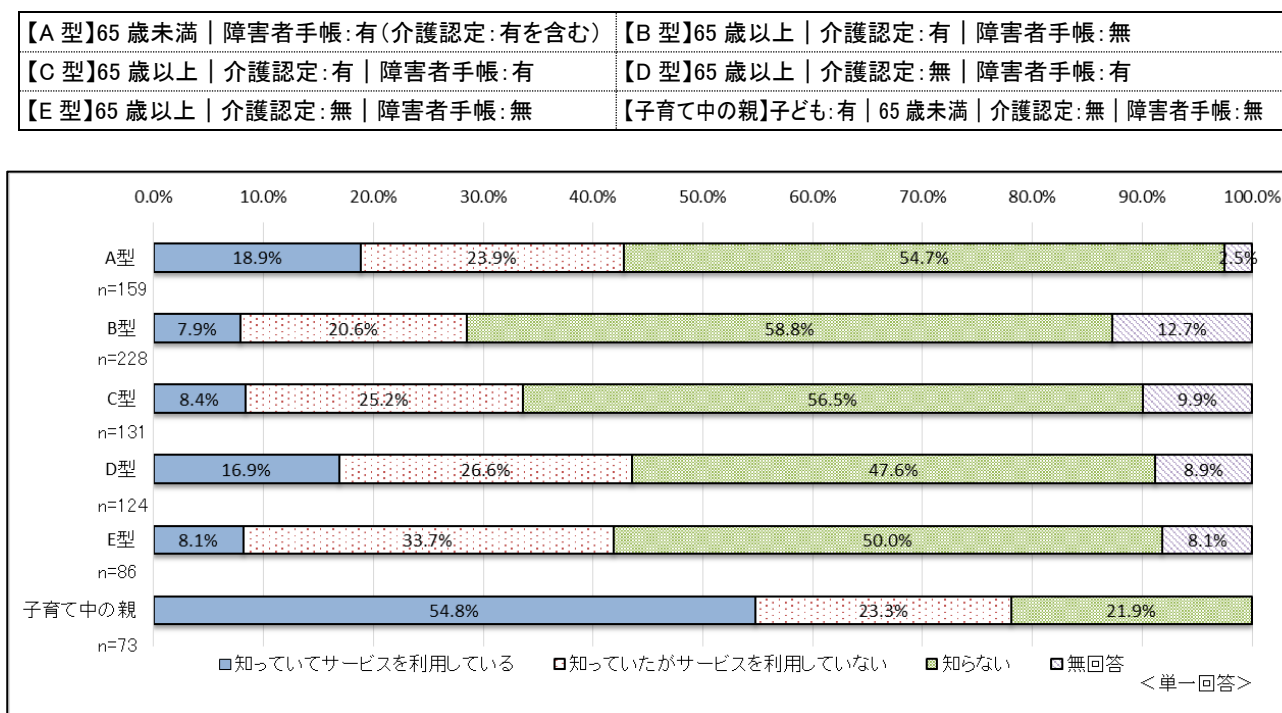


【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	無回答	全体
	利用しているサービスを	を知っていたがサービス	知らない		
高齢者・障がい者	87	180	397	64	728
	12.0%	24.7%	54.5%	8.8%	100.0%
子育て中の親	40	17	16	0	73
	54.8%	23.3%	21.9%	0.0%	100.0%
合計	127	197	413	64	801
	15.9%	24.6%	51.6%	8.0%	100.0%

【類型別集計】

メール配信サービスの認識で「知らない」について類型別で比較すると、B型が58.8%で最も割合が高く、次いでC型が56.5%となっています。



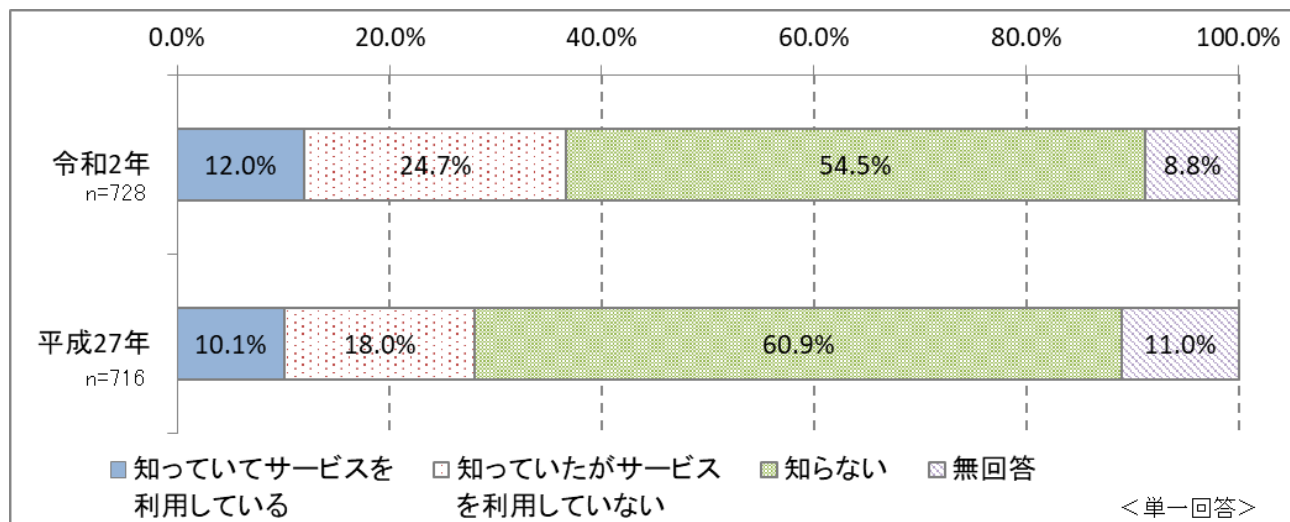
【上段:回答数 下段:構成比(%)】

類型		回答数			構成比(%)	
		1	2	3	無回答	全体
A型	利用しているサービス	30	38	87	4	159
		18.9%	23.9%	54.7%	2.5%	100.0%
B型	を知りたいがサービス	18	47	134	29	228
		7.9%	20.6%	58.8%	12.7%	100.0%
C型	知らない	11	33	74	13	131
		8.4%	25.2%	56.5%	9.9%	100.0%
D型	無回答	21	33	59	11	124
		16.9%	26.6%	47.6%	8.9%	100.0%
E型	全体	7	29	43	7	86
		8.1%	33.7%	50.0%	8.1%	100.0%
子育て中の親		40	17	16	0	73
		54.8%	23.3%	21.9%	0.0%	100.0%

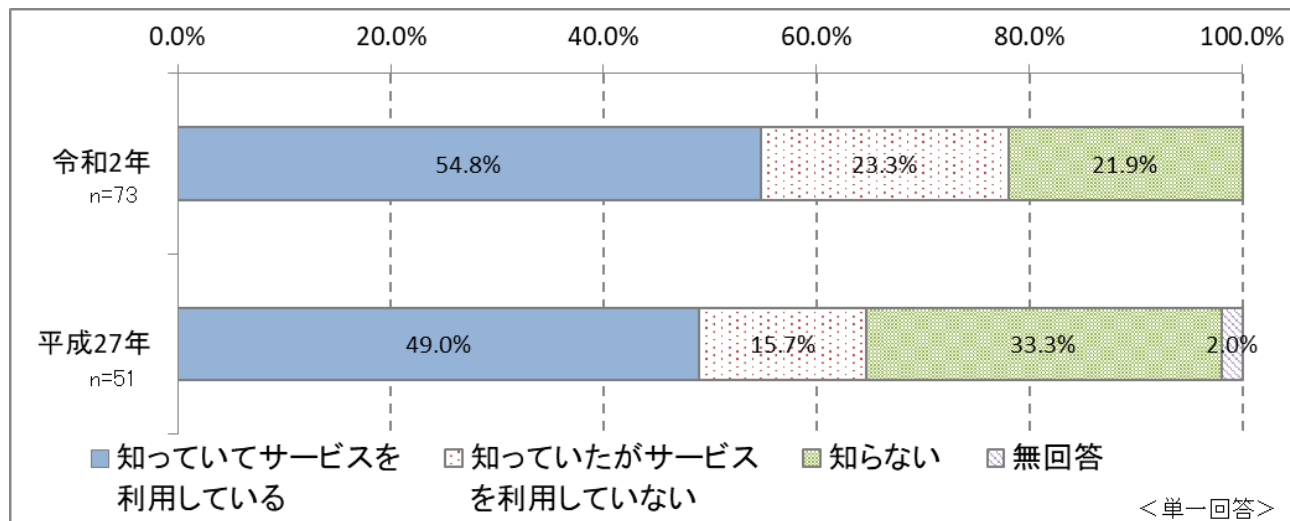
【経年比較】

「知っているサービスを利用している」の割合は、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに増加しており、前者では令和2年が12.0%、平成27年が10.1%で1.9ポイントの増加、子育て中の親では令和2年が54.8%、平成27年が49.0%で5.8ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者

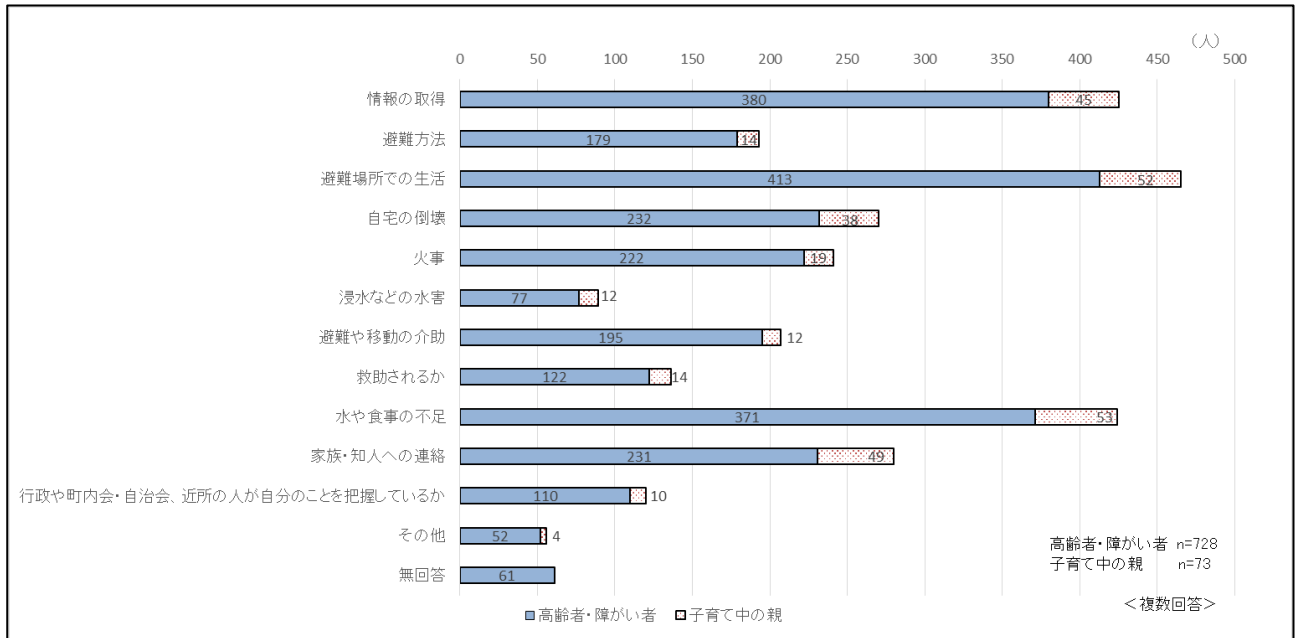


子育て中の親



問 40. 災害や緊急時（地震災害、風水害、火災、大規模事故、感染症の発生等）に不安なことは何ですか？（いくつでも○）

高齢者・障がい者では「避難場所での生活」が413人（56.7%）で最も多く、次いで「情報の取得」が380人（52.2%）となっています。子育て中の親では「水や食事の不足」が53人（72.6%）で最も多く、次いで「避難場所での生活」が52人（71.2%）となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

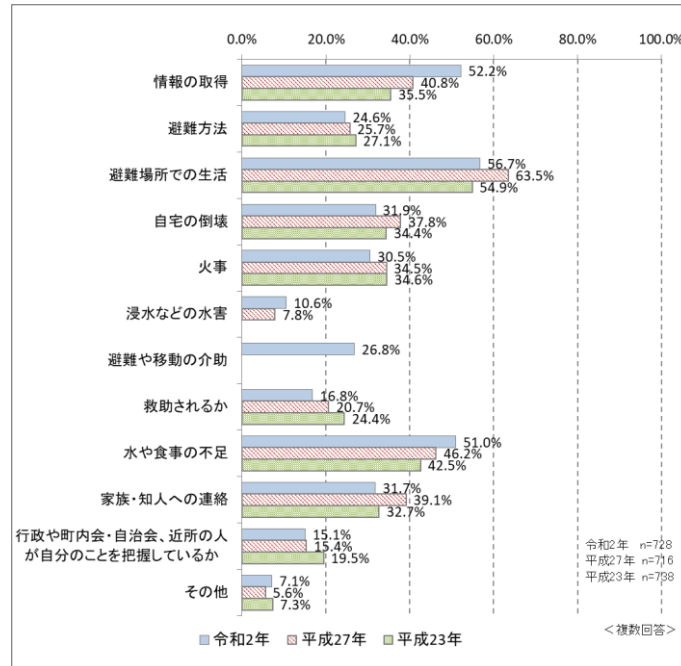
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	無回答	全体
	情報の取得	避難方法	避難場所での生活	自宅の倒壊	火事	浸水などの水害	避難や移動の介助	救助されるか	水や食事の不足	家族・知人への連絡	行政や町内会・自治会、近所の人 が自分のことを把握しているか	その他	無回答	全体
高齢者・障がい者	380	179	413	232	222	77	195	122	371	231	110	52	61	728
	52.2%	24.6%	56.7%	31.9%	30.5%	10.6%	26.8%	16.8%	51.0%	31.7%	15.1%	7.1%	8.4%	-
子育て中の親	45	14	52	38	19	12	12	14	53	49	10	4	0	73
	61.6%	19.2%	71.2%	52.1%	26.0%	16.4%	16.4%	19.2%	72.6%	67.1%	13.7%	5.5%	0.0%	-
合計	425	193	465	270	241	89	207	136	424	280	120	56	61	801
	53.1%	24.1%	58.1%	33.7%	30.1%	11.1%	25.8%	17.0%	52.9%	35.0%	15.0%	7.0%	7.6%	-

【経年比較】

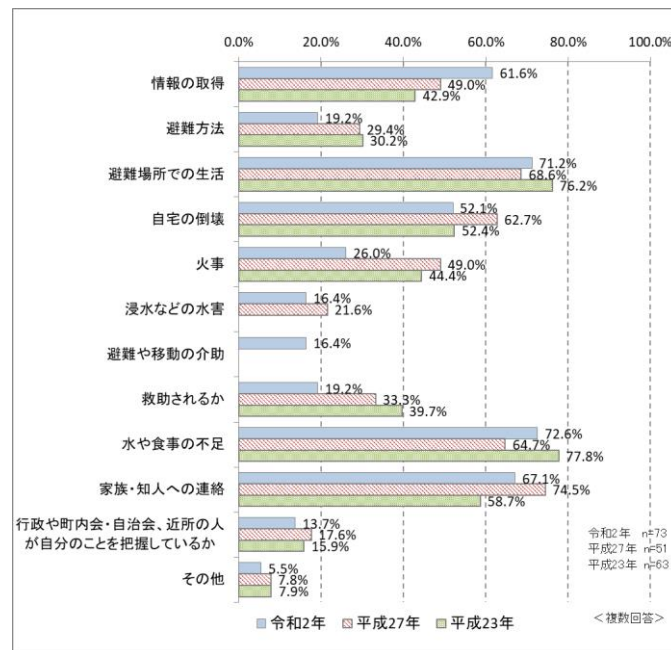
高齢者・障がい者では、回答数の多かった「避難場所での生活」の割合が、平成27年では63.5%、平成23年では54.9%で8.6ポイントの増加、令和2年では56.7%で平成27年より6.8ポイントの減少となっています。

子育て中の親では、回答数の多かった「水や食事の不足」の割合が、平成27年では64.7%、平成23年では77.8%で13.1ポイントの減少、令和2年では72.6%で平成27年より7.9ポイントの増加となっています。

高齢者・障がい者



子育て中の親

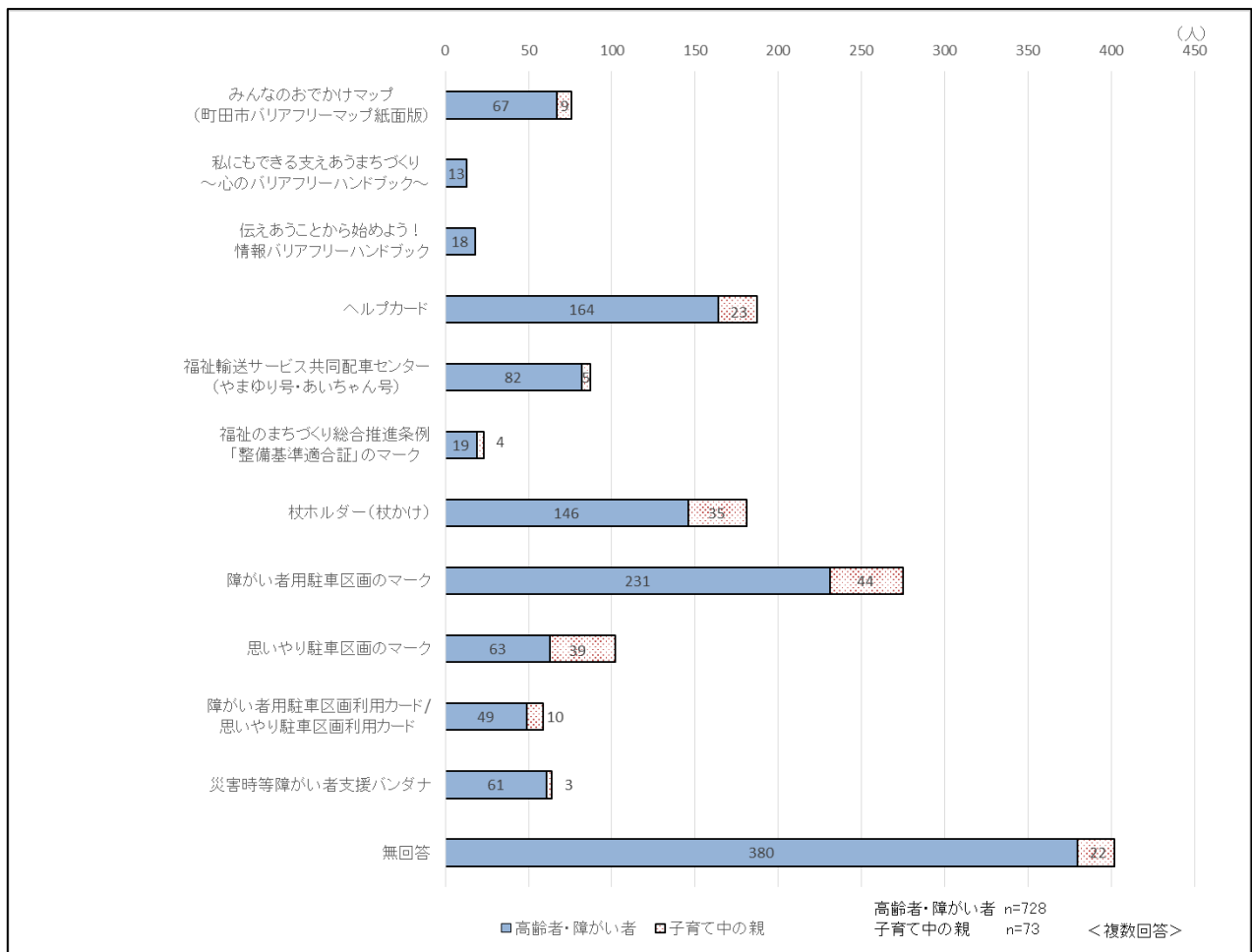


※平成23、27年は選択肢「避難や移動の介助」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。

(11) 最後に (パンフレット等の認知度について)

町田市が発行しているパンフレット及び町田市の取組について知っているものを教えてください。
(いくつでも○)

高齢者・障がい者では「心のバリアフリーハンドブック」が13人(1.8%)で最も少なく、次いで少ないものが「情報バリアフリーハンドブック」が18人(2.5%)となっています。子育て中の親では「心のバリアフリーハンドブック」「情報バリアフリーハンドブック」を知っている人が0人となっています。



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
	(みんなのおでかけフリーマップ紙面版)	私にもできる支えあうまちづくり	伝えあうことから始めよう! 情報フリーハンドブック	ヘルプカード	福祉輸送サービス共同配車センター (やまゆり号・あいちゃん号)	福祉のまちづくり総合推進条例 「整備基準適合証」のマーク	杖ホルダー(杖かけ)	障がい者用駐車区画のマーク	思いやり駐車区画のマーク	障がい者用駐車区画利用カード/ 思いやり駐車区画利用カード	災害時等障がい者支援バンドナ		
高齢者・障がい者	67 9.2%	13 1.8%	18 2.5%	164 22.5%	82 11.3%	19 2.6%	146 20.1%	231 31.7%	63 8.7%	49 6.7%	61 8.4%	380 52.2%	-
子育て中の親	9 12.3%	0 0.0%	0 0.0%	23 31.5%	5 6.8%	4 5.5%	35 47.9%	44 60.3%	39 53.4%	10 13.7%	3 4.1%	22 30.1%	-
合計	76 9.5%	13 1.6%	18 2.2%	187 23.3%	87 10.9%	23 2.9%	181 22.6%	275 34.3%	102 12.7%	59 7.4%	64 8.0%	402 50.2%	-

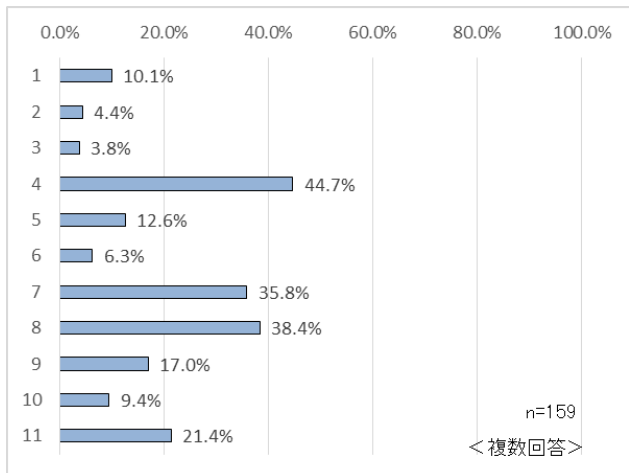
【類型別集計】

全回答者の知っている人が少ない「心のバリアフリーハンドブック」「情報バリアフリーハンドブック」について類型別で比較すると、A型は前者が4.4%、後者が3.8%であり、他の類型より高い割合となっています。

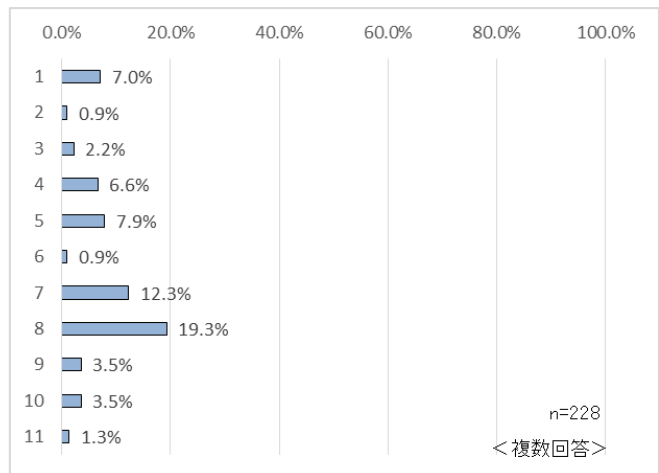
※グラフの縦軸の数字は以下の通りです。

1. みんなのおでかけマップ (町田市バリアフリーマップ紙面版)	7. 杖ホルダー(杖かけ)
2. 私にもできる支えあうまちづくり ～心のバリアフリーハンドブック～	8. 障がい者用駐車区画のマーク
3. 伝えあうことから始めよう! 情報バリアフリーハンドブック	9. 思いやり駐車区画のマーク
4. ヘルプカード	10. 障がい者用駐車区画利用カード/ 思いやり駐車区画利用カード
5. 福祉輸送サービス共同配車センター (やまゆり号・あいちゃん号)	11. 災害時等障がい者支援バンダナ
6. 福祉のまちづくり総合推進条例 「整備基準適合証」のマーク	

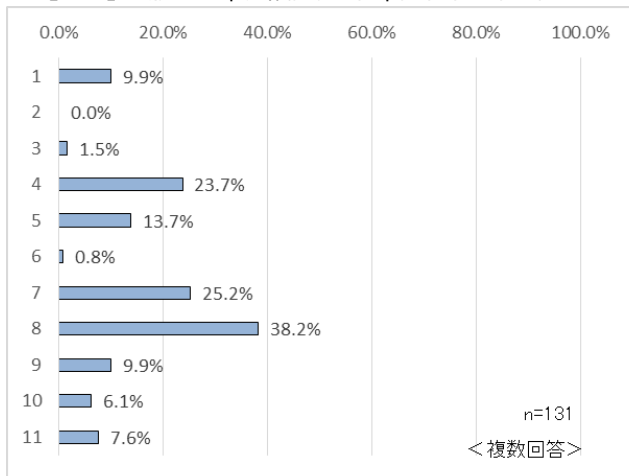
【A型】65歳未満 | 障害者手帳:有(介護認定:有含む)



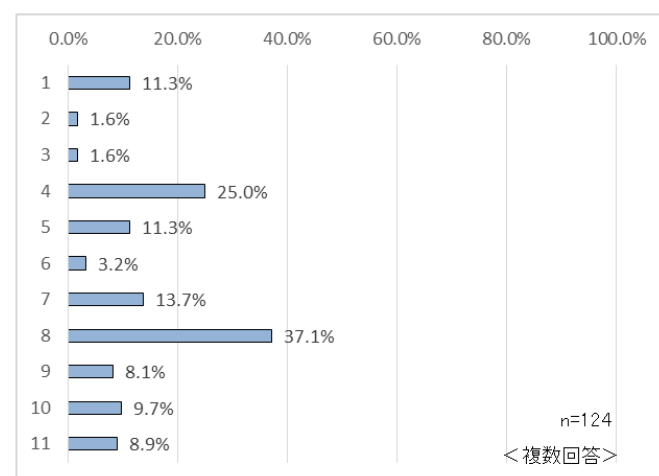
【B型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:無



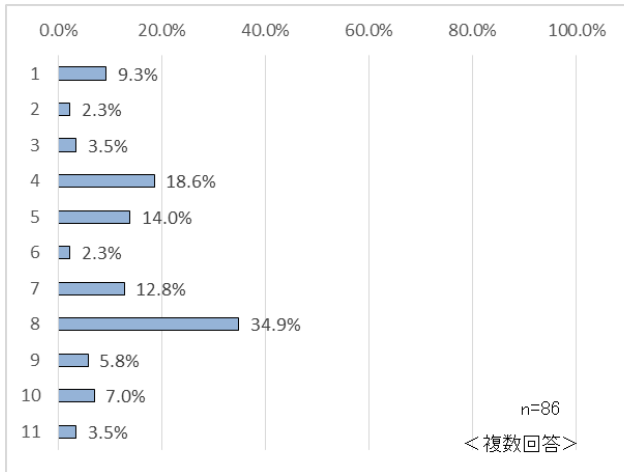
【C型】65歳以上 | 介護認定:有 | 障害者手帳:有



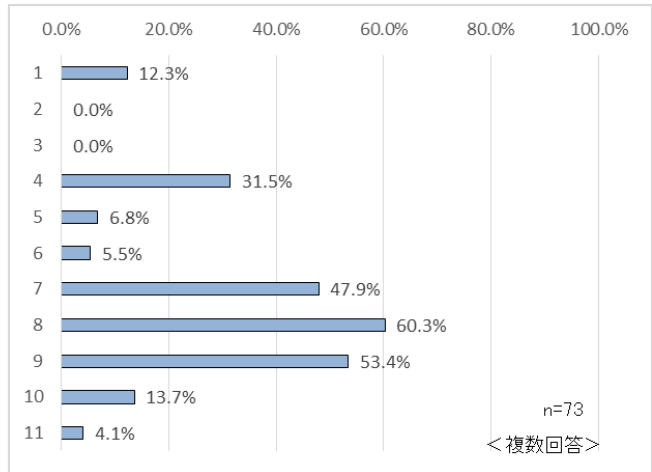
【D型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:有



【E型】65歳以上 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【子育て中の親】子ども:有 | 65歳未満 | 介護認定:無 | 障害者手帳:無



【上段:回答数 下段:構成比(%)】

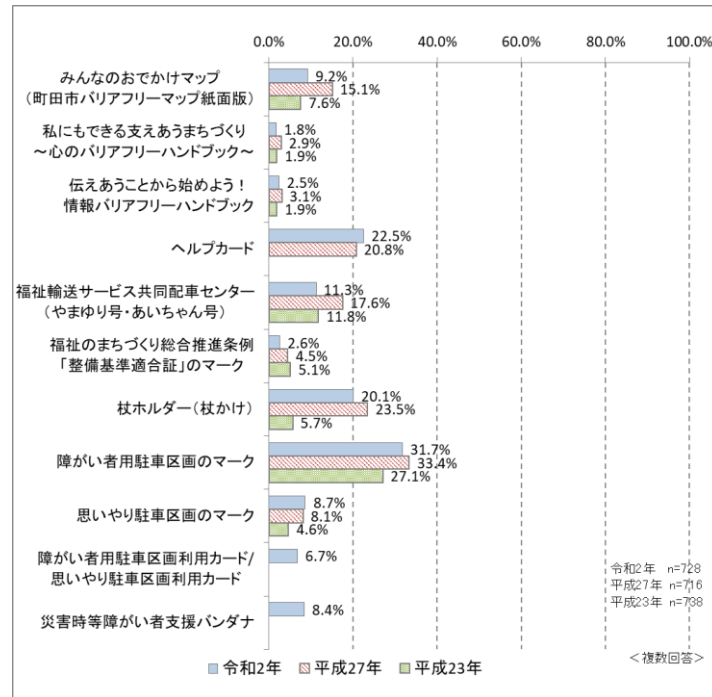
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答	全体
		(みんなのおでかけフリーマップ冊子版)	私にもできる支えあうまちづくり	伝えあうことから始めよう! 情報バリアフリーハンドブック	ヘルプカード	(福祉輸送サービス共同配車センター 「やまゆり号・あいちゃん号」)	福祉のまちづくり総合推進条例 「整備基準適合証」のマーク	杖ホルダー(杖かけ)	障がい者用駐車区画のマーク	思いやり駐車区画のマーク	障がい者用駐車区画利用カード/ 思いやり駐車区画利用カード	災害時等障がい者支援バンドナ		
類型	A型	16 10.1%	7 4.4%	6 3.8%	71 44.7%	20 12.6%	10 6.3%	57 35.8%	61 38.4%	27 17.0%	15 9.4%	34 21.4%	65 40.9%	159 -
	B型	16 7.0%	2 0.9%	5 2.2%	15 6.6%	18 7.9%	2 0.9%	28 12.3%	44 19.3%	8 3.5%	8 3.5%	3 1.3%	152 66.7%	228 -
	C型	13 9.9%	0 0.0%	2 1.5%	31 23.7%	18 13.7%	1 0.8%	33 25.2%	50 38.2%	13 9.9%	8 6.1%	10 7.6%	57 43.5%	131 -
	D型	14 11.3%	2 1.6%	2 1.6%	31 25.0%	14 11.3%	4 3.2%	17 13.7%	46 37.1%	10 8.1%	12 9.7%	11 8.9%	62 50.0%	124 -
	E型	8 9.3%	2 2.3%	3 3.5%	16 18.6%	12 14.0%	2 2.3%	11 12.8%	30 34.9%	5 5.8%	6 7.0%	3 3.5%	44 51.2%	86 -
	子育て中の親	9 12.3%	0 0.0%	0 0.0%	23 31.5%	5 6.8%	4 5.5%	35 47.9%	44 60.3%	39 53.4%	10 13.7%	3 4.1%	22 30.1%	73 -

【経年比較】

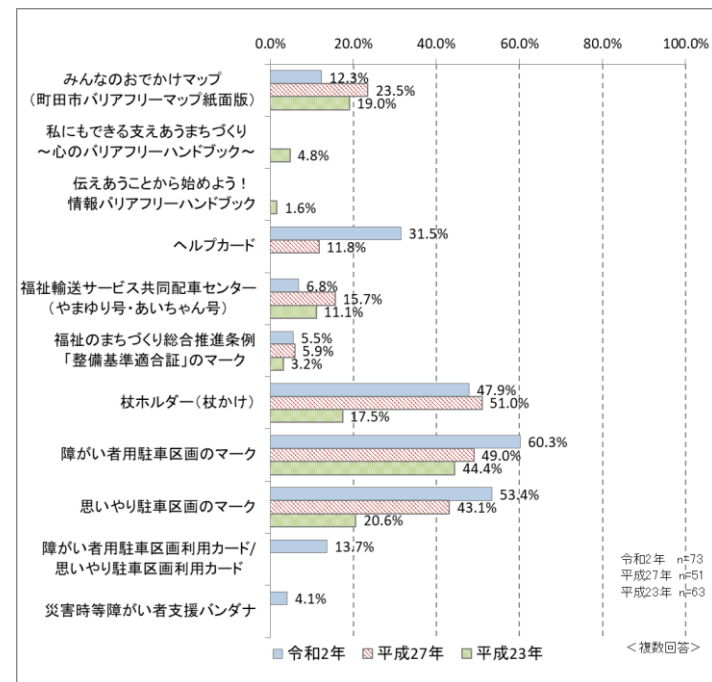
高齢者・障がい者では、「ヘルプカード」「思いやり駐車区画のマーク」の割合が増加傾向にあります。また、子育て中の親では、「ヘルプカード」「障がい者用駐車区画のマーク」「思いやり駐車区画のマーク」が増加傾向にあります。

一方で、「みんなのおでかけマップ」や「心のバリアフリーハンドブック」では、高齢者・障がい者、子育て中の親ともに、令和2年の割合が平成27年と比べて減少しています。

高齢者・障がい者



子育て中の親



※平成 23、27 年は選択肢「障がい者用専用区画利用カード/思いやり駐車区画利用カード」「災害時等障がい者用バンダナ」を設けていないため、当該選択肢は令和2年のみを集計しています。